

50代・60代・70代の
老後資金等に関する調査
報告書

2019年7月



公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団

はじめに

ダイヤ高齢社会研究財団は、三菱グループにより設立された民間研究機関として、超高齢社会における諸々の課題に対し、産官学民の連携を標榜しつつ、実践的な調査研究および啓発活動を推進してまいりました。賛助会員の皆様をはじめ関係各位にご支援を賜り、お蔭をもちまして昨年6月に設立25周年を迎えることができ、決意を新たに次の四半世紀に歩を進め始めたところです。

さて、人生100年時代が現実味を増してきた今日ですが、少子高齢化の急速な進展により楽観が許されない社会保障制度を踏まえますと、長い老後を豊かに生き抜くためには、一人ひとりの自助努力による老後資金の形成が一層重要になってくることは論を待ちません。しかしながら、長期にわたる低成長・低金利、退職金の減少、非正規雇用者の増加など、自助努力のバックボーンとなるべき環境も厳しさを増しています。

弊財団では近年、「40代・50代正社員の退職・引退に向けた意識に関する調査」（2016年度）で会社生活後半の正社員の老後に向けたライフプランを広範囲に調査し、次いで「50代・60代の働き方に関する調査」（2017年度）で、中高齢社員の役職定年制度、定年制度、定年後の就労などに関する意識と実態を明らかにしました。

そして、今回ご報告する調査では、老後資金準備真っ只中の世代である50代から60代前半の現役正社員と、老後資金による生活がスタートした60代後半から70代の元正社員を中心に、老後資金とその周辺の問題に焦点をあてました。

本報告書の前半には、50代、60代、70代後半のそれぞれの世代が直面する問題を踏まえたトピックスを掲載しています。また、後半には全質問項目の回答内容を網羅いたしました。この調査結果が、皆さまご自身の老後資金づくりやライフプラン設計のご参考に、また、企業の人事・福利厚生担当の皆さまには、諸制度をご検討される際の参考になれば幸いです。

2019年7月
公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団
理事長 石塚博昭

目次

ページ

I. 調査の背景と目的

1. 調査の背景	1
2. 調査の目的	1

II. 調査の概要

1. 調査要項	2
2. 主な調査項目	3

III. 調査結果の概要

1. 50代の老後資金準備等	4
(1) 50代男性の「想定寿命」	4
(2) 老後にかかる費用	4
(3) 公的年金額の把握状況、収入が公的年金のみと仮定した場合の暮らし向き	5
(4) 退職金額の把握	6
(5) 老後のための資産形成	7
(6) 老親介護リスク	8
2. 60代の老後資金準備等	9
(1) 60代男性（定年経験者）の世帯の家計収支	9
(2) 60代男性（定年経験者）の世帯収入の構成	9
(3) 50代・60代の就労者の引退希望年齢	10
(4) 60代後半の定期収入	10
(5) 収入が公的年金のみと仮定した場合の暮らし向き	11
(6) 60代男性の「想定寿命」	11
(7) 老後資金が枯渇しそうになった場合の対応	12
3. 70代後半の収支と資産管理等について	13
(1) 70代後半男性の世帯収入の構成	13
(2) 金融資産額とその内訳	13
(3) 自分が認知症になる不安とその場合の対応	14
4. 調査結果から見える老後資金に関する大きな課題	15

IV. 付属資料

1. 調査結果の集計表 — 定年経験・就労有無、男女5歳階級別	16
2. 調査票	98

I. 調査の背景と目的

1. 調査の背景

日本人の平均寿命は女性が 87.26 歳、男性が 81.09 歳。世界トップレベルの長寿国となって久しい。65 歳時の平均余命は女性が 24.43 年、男性が 19.57 年。65 歳の人が 95 歳まで生存する確率は女性が 27.0%、男性も 10.2%であり、「人生 100 年時代」もいよいよ現実味を増してきた。（以上、いずれも「平成 29 年簡易生命表」より）

長い老後には十分な経済面の裏付けが不可欠である。しかし、収入面では退職金や企業年金の水準が低下傾向にあり、公的年金についてはマクロ経済スライドにより所得代替率の低下が避けられない。一方、支出面においても、医療や介護における自己負担が徐々に重くなる方向にある。退職金と年金で豊かな余生を送るというかつての考え方は通用しない時代となった。

そうした中、当財団が 2017 年 2 月に実施した「40 代・50 代正社員の退職・引退に向けた意識に関する調査」では、人生設計において想定している自身の寿命（これに「想定寿命」と名付けた）を尋ねた回答の平均が、女性が 78.8 歳、男性は 77.7 歳と、平均寿命を大きく下回った。ミドル世代においては、超長寿の現実が十分に認識されているとはいいがたく、老後資金計画に不安が残る結果となった。

また、2018 年 2 月に実施した「50 代・60 代の働き方に関する調査」では、役職定年や再雇用などに伴う処遇の変化を受けながらも、長く働く意欲を持つ人が少なくないことが明らかになった。

2. 調査の目的

繰り返しになるが、100 歳も視野に入る長い老後には、相応の老後資金の裏付けが求められる。そこで今回は、セカンドライフが見えてくる 50 代、働き方や収入源が大きく変化する 60 代、セカンドライフのスタイルが定着する 70 代を対象に、老後資金の準備と実態、およびその周辺に関する意識を明らかにすることを目的に調査を実施した。

II. 調査の概要

1. 調査要項

- (1) 調査対象 全国の50歳～79歳の男女のうち、下記(5)に該当する方
- (2) 調査方法 インターネット調査(株式会社マクロミルの登録モニター対象)
- (3) 調査時期 2019年2月15日～18日
- (4) 回収数 4,329人

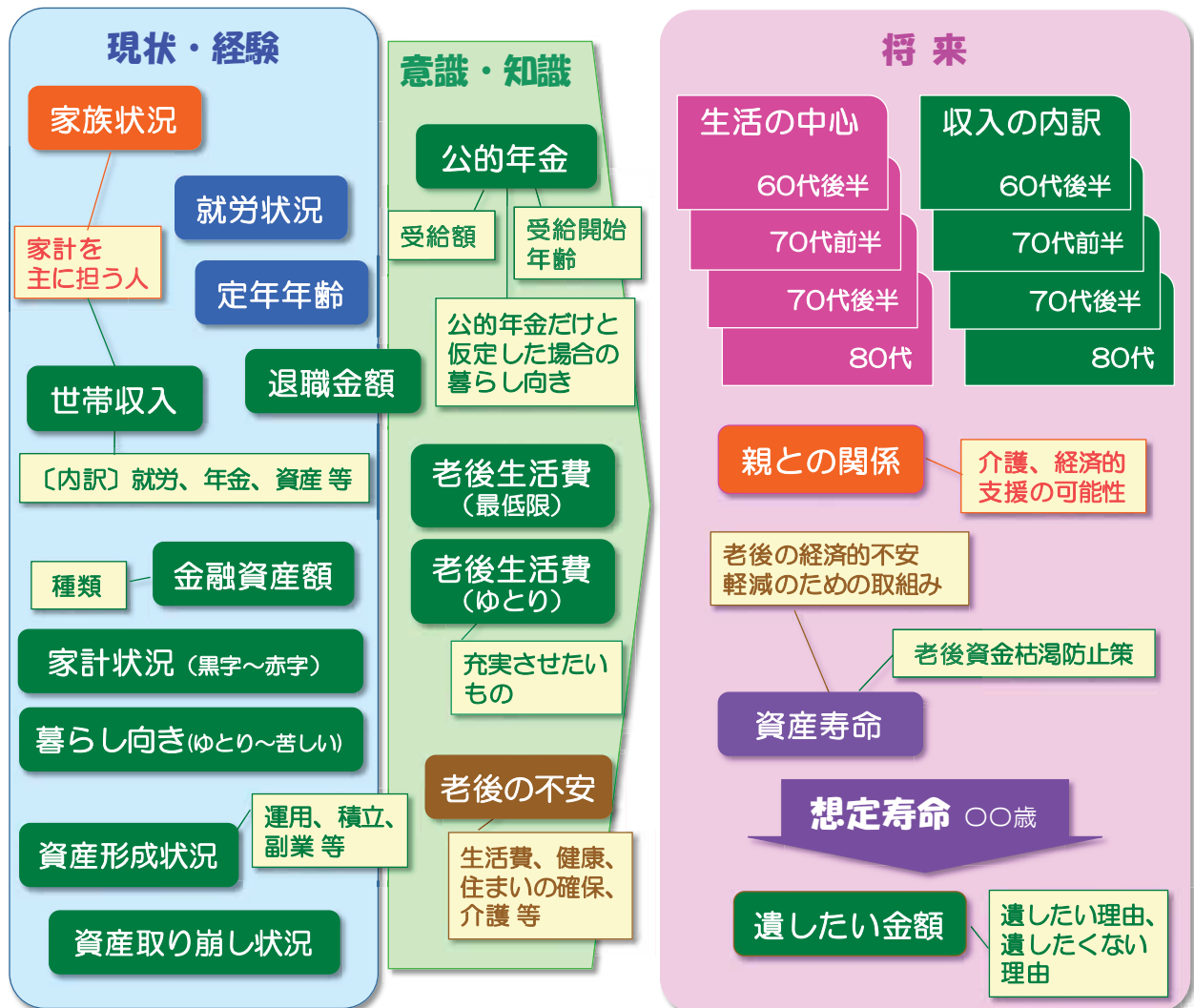
- (5) サンプル数(年齢、性、就労状況別) (人)

		50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	計
定年前 正社員	男性	309	309	309	—	—	—	927
	女性	368	368	192	—	—	—	928
定年後 有職者	男性	—	—	324	324	324	266	1,238
	女性	—	—	—	—	—	—	—
定年後 無職者	男性	—	—	309	309	309	309	1,236
	女性	—	—	—	—	—	—	—
計	男性	309	309	942	633	633	575	3,401
	女性	368	368	192	—	—	—	928
	男女計	677	677	1,134	633	633	575	4,329

- (6) 数値の補正について

上記のようにカテゴリ(年齢・性・就労状況)ごとに相当数のサンプルを収集して分析を行なうことを目的としたため、人口比等に基づく補正は行なっていない。

2. 主な調査項目



Ⅲ. 調査結果の概要

2019年6月、金融庁の金融審議会がまとめた報告書に、夫婦が95歳まで生きるとすると公的年金以外に2,000万円必要になるという試算結果が掲載されたことが波紋を呼んでいる。2,000万円という数字が独り歩きしてしまった背景には、必要な老後資金額がわからないという漠然とした不安があると考えられる。

本章では今回の調査の中から、老後を意識し始める50代（現役正社員男性）、定年を経験して本格的な老後準備や公的年金受給が始まる60代（有職と無職の男性）、多くの人々が引退生活を送り、認知症の恐れも出てくる70代後半（有職と無職の男性）に関する調査結果の一部を紹介する。

1. 50代の老後資金準備等

今の50代は、公的年金の受給がほぼ65歳からである一方、多くの企業の定年が60歳である中で、年金受給開始までの期間の制度や仕組みが十分に整備されているとはいえない世代である。収入ダウンとなる空白の数年間をどう過ごせばよいのか。65歳で年金生活になったとしても、余命は延びる一方で年金は減る方向との予測であり、老後資産はいったいいくらあれば安心なのか。また、親の資産管理はどうするか。老後を意識し始める年代である50代（前半・後半）現役正社員（男性）のその意識と実態を探った。

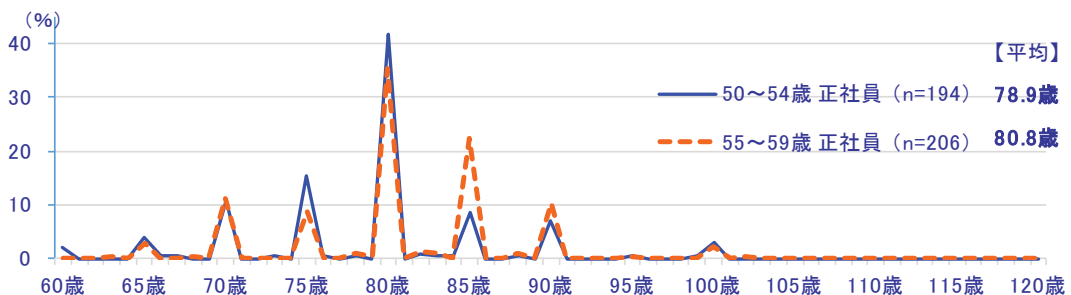
(1) 50代男性の「想定寿命」

老後資金を準備する際には、何歳まで生きると想定しているかを前提に資金計画を立てると考えられる。そこで、人生設計として想定している自身の寿命（「想定寿命」）について尋ねた（図表1-1）。

日本人は年々長寿化しており、1950年当時60歳ほどだった男性の平均寿命は、2017年は81.09歳。現在60歳の男性の約4人に1人が90歳まで生きるという試算があるが、50代前半の回答者の「想定寿命」の平均は78.9歳、同後半は80.8歳と平均寿命にすら届かなかった。

回答が多い順では、50代前半は「80歳」が41.8%、「75歳」が15.5%、「70歳」が10.8%で、50代後半は「80歳」が35.4%、「85歳」が22.3%、「70歳」が11.2%だった。

図表1-1 50代男性正社員の「想定寿命」 【Q.32】

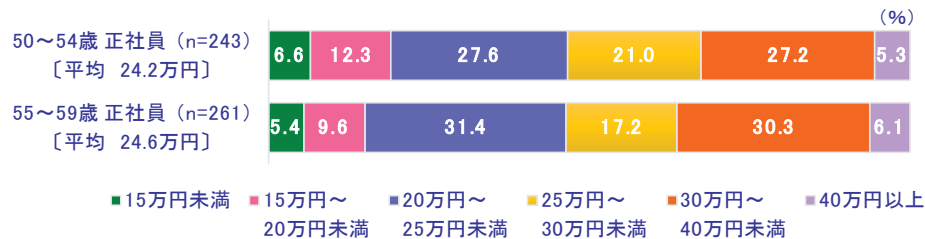


(2) 老後にかかる費用

夫婦2人で老後生活を送ると想定した場合に必要な最低日常生活費（月額）を尋ねたところ、50代前半の男性の回答は平均24.2万円、同後半は24.6万円だった（図表1-2-1）。

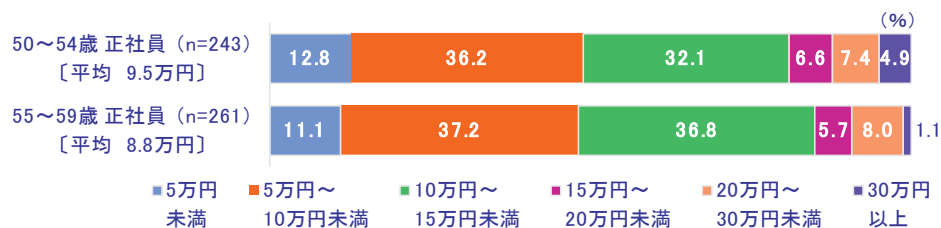
ちなみに、厚生労働省のモデル世帯（夫が平均的な収入で40年間働き、その間妻が専業主婦）の場合、夫婦の年金額（月額）は22.1万円（2019年）。当調査結果によると、モデル世帯の年金額は、最低日常生活費に月2万円ほど不足することになる。なお、総務省の「家計調査（2017年）」によると、高齢夫婦の無職世帯の1ヵ月の支出は約26.4万円である。

図表 1-2-1 老後の最低日常生活費（配偶者のいる50代の男性正社員）【Q.24】



さらに、経済的にゆとりのある老後生活を送るための費用として、最低日常生活費以外に必要なと考える上乗せ金額を尋ねたところ、50代前半は平均9.5万円で、最低日常生活費の平均と合計すると33.7万円になった。50代後半の回答は、上乗せ金額の平均が8.8万円で、合計33.4万円という結果だった（図表 1-2-2）。

図表 1-2-2 豊かな老後のため上乗せ額（配偶者のいる50代の男性正社員）【Q.25】

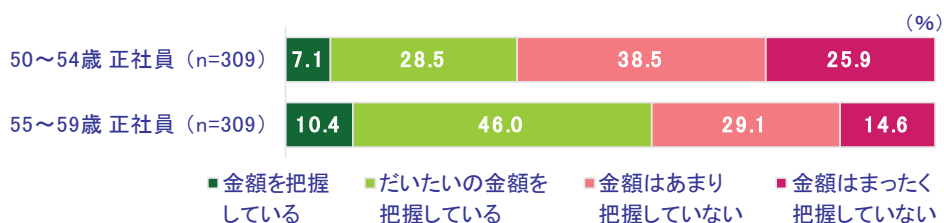


(3) 公的年金額の把握状況、収入が公的年金のみと仮定した場合の暮らし向き

退職後の暮らしを考える上で気になるのは、「実際に年金をいくら受け取れるか」だろう。働き方や給与・賞与額、保険料の納付状況などによって年金額はそれぞれ異なるので、自分はいくらくらい年金を受け取れるのかを概算でも知っておくことが大切だ。年金見込み額は、日本年金機構の「ねんきん定期便」やホームページの「ねんきんネット」で確認できる。

しかし、50代前半の男性正社員は、金額を「あまり把握していない」人が38.5%、「まったく把握していない」人が25.9%と、3人に2人（64.4%）がわかっていないのが実態だ。また、50代後半でも5人中2人（43.7%）が把握していないことがわかった（図表 1-3-1）。

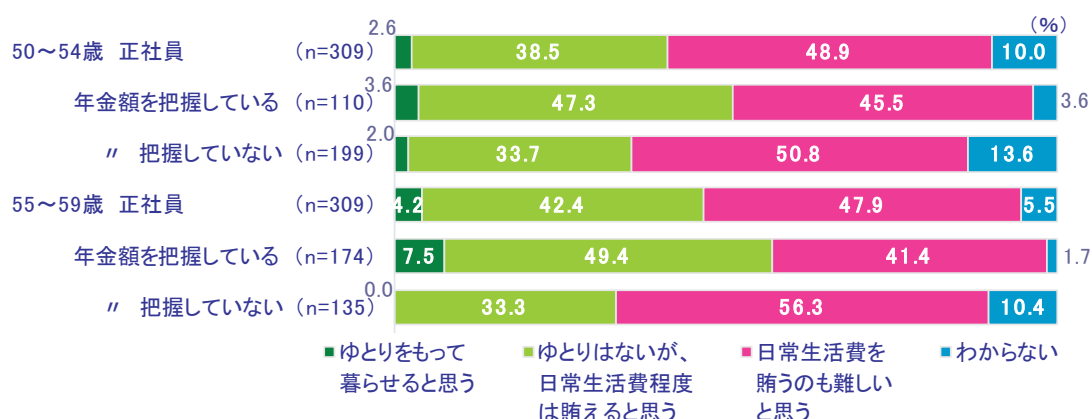
図表 1-3-1 自身が受け取る公的年金額の把握（50代の男性正社員）【Q.22】



退職後は一般的に公的年金が収入の中心になるが、仮に収入が公的年金だけだったら、どのようになると考えているのか。50代の男性のうち「ゆとりをもって暮らせると思う」と回答した人はわずかだが、「日常生活費程度は賄えると思う」を合わせると50代前半で41.1%、同後半で46.6%となっている（図表1-3-2）。

公的年金額を把握している人（「だいたい…」も含む）と把握していない人（「あまり…」も含む）を比較すると、「ゆとりをもって暮らせると思う」または「日常生活費程度は賄えると思う」と回答した割合は、50代前後半ともに、年金額を把握している人が半数以上なのに対して、把握していない人は3人に1人ほどだった。年金額を把握している人の方が、公的年金だけの生活に対して肯定的であるという結果がみられた。

図表 1-3-2 収入が公的年金のみと仮定した場合の暮らし向き（50代の男性正社員）【Q.22、Q.23】



(4) 退職金額の把握

退職金も老後を支える主要な収入のひとつである。厚生労働省の「平成30年就労条件総合調査」（2018年10月）によると、退職金制度がある企業は全体の80.5%、定年退職金の1人あたり平均給付額は、大卒が1,983万円、高卒（管理・事務・技術職）が1,618万円だった。

今回、退職金額を把握している男性正社員に金額を尋ねたところ、50代前半が平均1,923万円、同後半が1,603万円だった。一方、金融広報中央委員会「家計の金融行動に関する世論調査（2018年）」によると、50代の世帯の住宅ローンの平均残高は1,074万円。退職金を住宅ローンの返済に充当する予定の人は、資産形成に取り組む必要性がより高くなり、要注意といえる。

ところで、退職金額を把握している人（「だいたい…」も含む）は、50代前半で40.1%、「退職金はない」と答えた12.3%と合わせると52.4%。50代後半で把握している人は58.6%、「退職金はない」（8.4%）と合わせると67.0%だった。退職金額を把握していない人が50代前半で約半数（47.6%）、同後半で3人に1人（33.0%）もいる状況がわかった（図表1-4）。

図表 1-4 退職金額の把握状況（50代の男性正社員）【Q.20】



(5) 老後のための資産形成

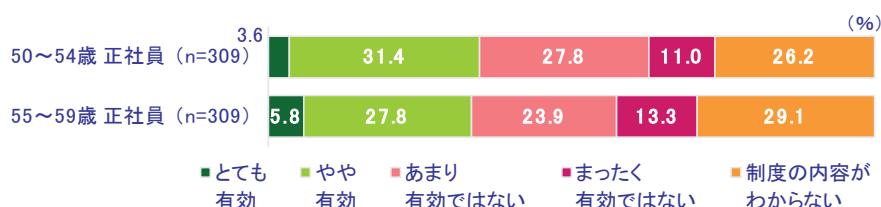
日本の各世帯が保有する金融資産の合計額は1,859兆円（2018年9月末時点）。多くの部分がほとんど金利の付かない預貯金に滞留しており、政府は「貯蓄から投資」への誘導を急いでいる。

しかし、預貯金の金利に税金がかかるのと同様に、通常、株や投資信託で得る配当金や譲渡益等にも約20%の税金がかかる。これが非課税となるメリットを享受できるのが、少額投資非課税制度（NISA、つみたてNISA）や個人型確定拠出年金（iDeCo〈イデコ〉）だ。いずれも個人の資産形成のために国が用意した仕組みで、その利点の大きさから年々利用者が増えている。

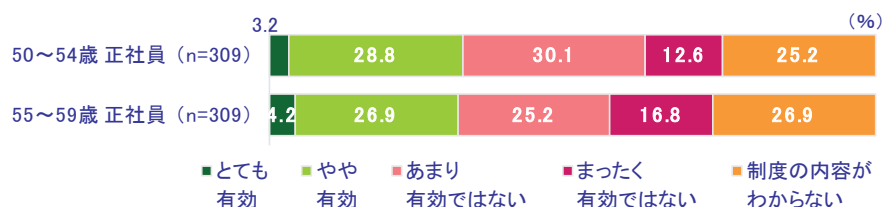
これから老後の準備を進める50代の男性に、「老後のための資産形成において『iDeCo』『NISA』『つみたてNISA』が有効だと思うか」について尋ねた（図表1-5-1、1-5-2、1-5-3）。

iDeCoとNISAについては、50代前後半ともに「あまり有効ではない」または「まったく有効ではない」と答えた人が4割前後にのぼり、4人に1人強が「制度の内容が分からない」と答えている。

図表 1-5-1 自身の老後の資産形成に有効か — iDeCo （50代の男性正社員）【Q.10③】

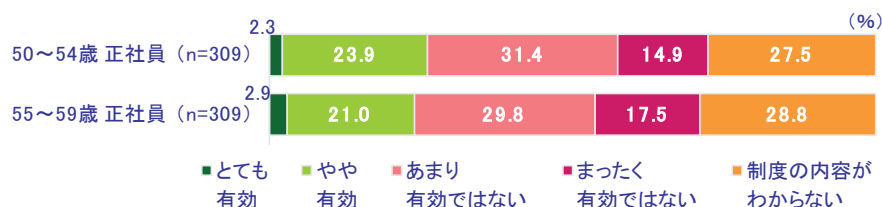


図表 1-5-2 自身の老後の資産形成に有効か — NISA （50代の男性正社員）【Q.10④】



3つの制度の中で導入が最も遅かった「つみたてNISA」については、50代前後半ともに半数近くが「あまり有効ではない」または「まったく有効ではない」と答え、4人に1人強が「制度の内容が分からない」と答えている。

図表 1-5-3 自身の老後の資産形成に有効か — つみたてNISA （50代の男性正社員）【Q.10⑤】



以上のことから、この年代には制度自体が十分浸透しておらず、利用者を増やすには一層の周知活動が欠かせないと考えられる。実際、わが国全体での利用者数の成人人口に対する比率は、iDeCoが1.6%（利用者数172万人〈2018年3月末〉）、NISAが10.9%（1,143万口座〈2017

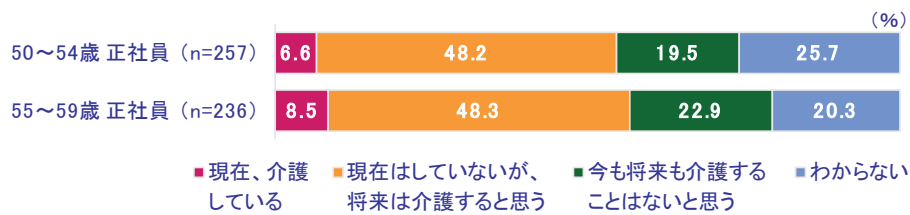
年12月末)、つみたてNISAが1.0% (104万口座 <2018年12月末>) にすぎず、制度の普及は道半ばといえる (出典: 2019年6月30日付「日経ヴェリタス」)。

(6) 老親介護リスク

75歳以上になると介護が必要になる人が増える。介護保険制度では要介護 (要支援) の認定を受けた人の9割は75歳以上である。長寿社会においては、介護に直面する社員の増大が懸念される。そこで、親のいる50代の男性に介護の可能性について尋ねた (図表1-6-1)。

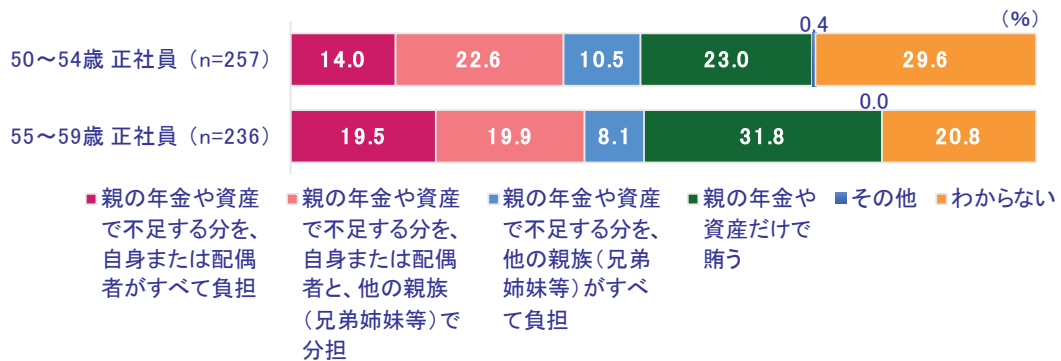
50代は前後半とも「現在介護をしている」と「将来可能性がある」の合計が半数を超えた。「わからない」が2割強おり、「介護の可能性はない」と思っている人は2割前後だった。介護の不安を抱えている人が多いことがわかった。

図表1-6-1 親の介護の可能性 (親のいる50代の男性正社員) 【Q.44】



親に介護が必要になれば、老後資金計画への影響が考えられる。費用の負担は50代前後半ともに約4割の人が「親の年金や資産で不足する分」を支出せざるをえないと考えている (図表1-6-2)。その資金についても自らの老後資金とは別に検討する必要があるようだ。

図表1-6-2 介護費用の負担 (親のいる50代の男性正社員) 【Q.45】



2. 60代の老後資金準備等

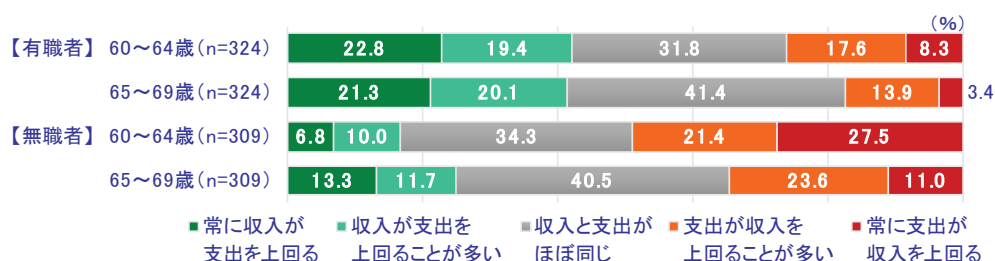
厚生年金の支給開始年齢が65歳に向けて段階的に引き上げられていくなか、60代は定年後も再雇用等で同じ企業で働く人、転職や起業をする人、定年延長や定年のない企業で引き続き就労する人、定年を機に引退する人など多様な働き方や生き方が見られ、働き方が変化する人も多い。また、収入は現役並みから生きがい就労レベルまで個人差が大きく、資産や負債の状況、子どもの年齢など、経済状況もまちまちの年代である。

(1) 60代男性（定年経験者）の世帯の家計収支

定年を経験した60代の男性に、毎月の家計の収支状況を尋ねたところ、有職者（再雇用のほか、再就職や自営等も含む）の場合、60代前半・後半とも4割強の世帯が黒字基調だと回答した（図表2-1）。赤字の月が多い、あるいは常に赤字だと回答した割合は、60代前半は4人に1人、後半は2割弱と少数派だった。赤字世帯の割合の違いには、公的年金の受給の有無も影響していると考えられる。

一方、無職者の場合、60代前半の約半数が赤字基調だと答え、中でも4人に1人は常に赤字だとしている。子どもの教育費や住宅ローンなどが継続している場合がある一方で、厚生年金が未受給または報酬比例部分だけという世代で、退職金などのストックを取り崩している世帯が多いものとみられる。60代後半になるとフロー面の厳しさが緩和される傾向がみられるが、就労している人と比べると、収支状況には明らかに違いが認められる。

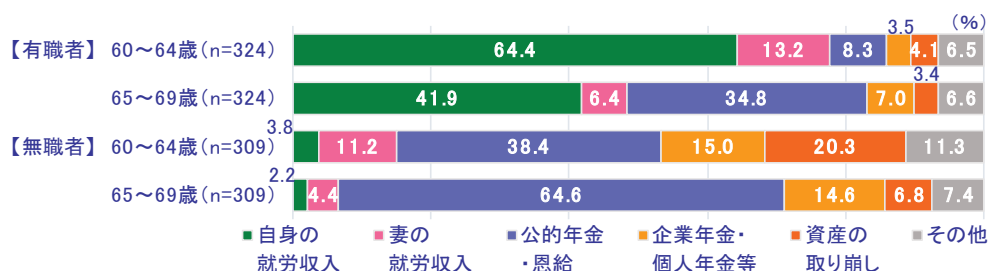
図表 2-1 毎月の家計収支（大きな買い物や旅行などの特別な支出は除き、ローン返済は含む）（60代の男性<定年経験者>）【Q.8】



(2) 60代男性（定年経験者）の世帯収入の構成

有職者の場合、定年を過ぎて収入がダウンしても、60代前半では家計収入の3分の2を自身の就労収入が占めているが、厚生年金が満額受給できる60代後半になると、就労収入と公的年金がかなり拮抗してくる（図表2-2）。一方、無職者の場合、60代前半でも公的年金が4割近くを占め、家計の2割を資産の取り崩しで賄っていることがわかった。

図表 2-2 世帯収入の内訳（回答者の平均値）（60代の男性<定年経験者>）【Q.13】

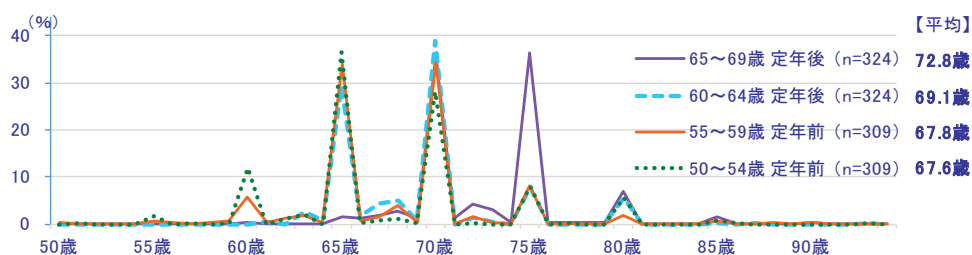


(3) 50代・60代の就労者の引退希望年齢

現在就労中の男性に、収入のある仕事を何歳まで続けたいかを尋ねたところ、50代と60代前半の人の回答は「65歳」と「70歳」に大きく分かれ、平均は68歳前後だった（図表2-3）。

「60歳」での引退を希望する人は極めて少数。50代前半の人でも1割強にすぎず、50代後半になるとさらに半減している。50代後半の男性の引退希望年齢は「65歳」と「70歳」が拮抗、60代前半になると「70歳」がトップとなり、「65歳」との間に10ポイント近くの差が生じている。60代後半で就労中の人は、その半数近くが「75歳」またはそれ以上の年齢まで働きたいと考えていることがわかった。

図表2-3 収入のある仕事を続けたい年齢（50代の男性正社員、60代の定年経験後の男性<有職者>）【Q.39】

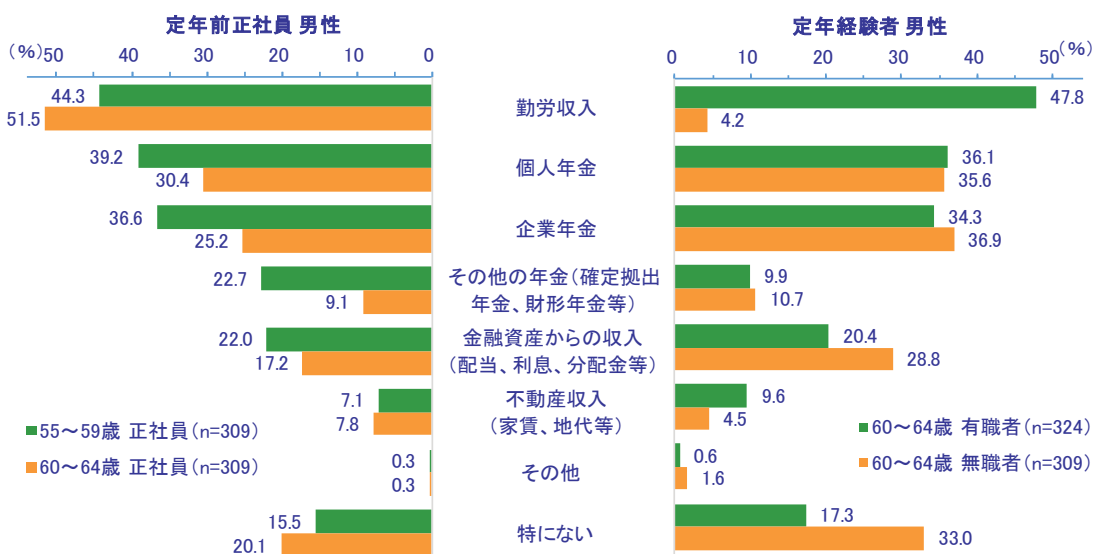


(4) 60代後半の定期収入

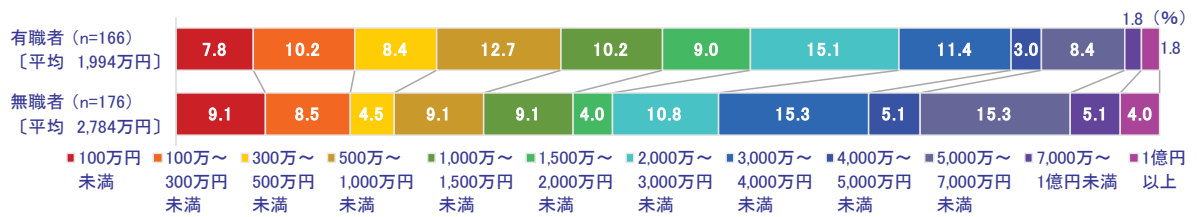
50代後半と60代前半の男性に、厚生年金が満額受給できる60代後半には、公的年金以外に定期収入として何がありそうかを尋ねたところ、現在就労中の人の約半数が「勤労収入」を挙げ、65歳以降の就労意欲の高さがここでも明らかになった（図表2-4-1）。また、無職の人も含め、「個人年金」と「企業年金」をそれぞれ3人に1人ほどが挙げた。

また、無職者の3割弱が「金融資産からの収入」を挙げており、この割合は有職者を大きく上回っている。60代前半の無職者の保有金融資産は平均2,784万円。有職者の平均（1,994万円）の1.4倍で、豊富な金融資産をバックに早めの引退を選択した人も一定程度いるものと考えられる（図表2-4-2）。一方、無職者の3人に1人が「特になし」と回答しており、資産の取り崩しを前提としている人も少なくないことがわかった。

図表2-4-1 60代後半に予想される公的年金以外の定期収入（50代後半~60代前半の男性）【Q.31】



図表 2-4-2 現在の金融資産額（60代前半の男性）【Q.48】

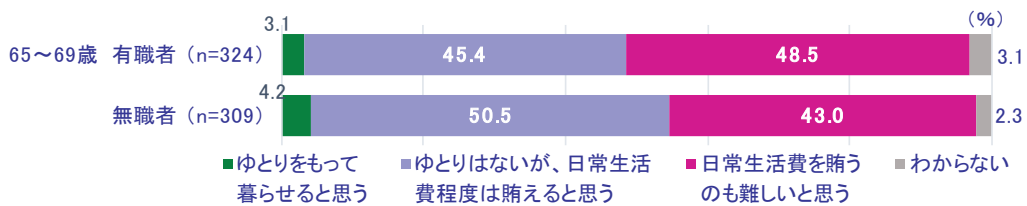


(5) 収入が公的年金のみと仮定した場合の暮らし向き

仮に収入が公的年金だけだったとしたら、暮らし向きはどのようになると考えているのかを尋ねた（図表 2-5）。60代後半の男性のうち、公的年金だけでもゆとりをもって暮らせるだろうと回答した人はわずかだが、日常生活費程度は賄えそうだと考える人まで含めると、有職者でも 48.5%、無職者では 54.7%となっている。一方で、日常生活費を賄うのも難しいと答えた人も半数近くにのぼる。

特に、引退後の現在の生活実態を前提に回答していると考えられる無職者の評価が二分している結果は興味深い。ただし、「日常生活費程度」をどのくらいの水準と認識しているかには個人差があり、また保有資産の多寡による感覚の違いも考えられる点には留意が必要だ。

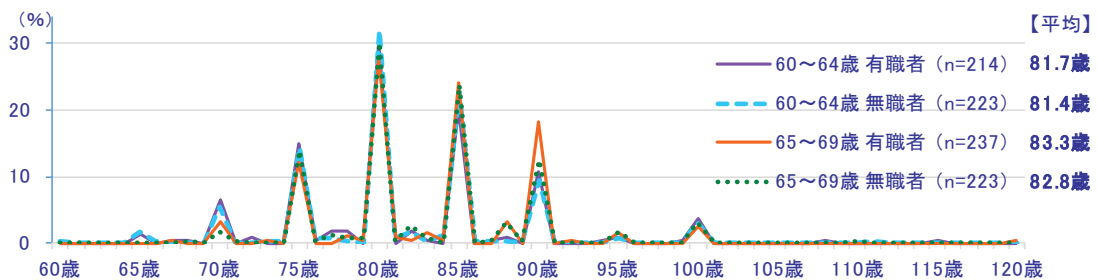
図表 2-5 収入が公的年金のみと仮定した場合の暮らし向き（60代後半の男性）【Q.23】



(6) 60代男性の「想定寿命」

60代の男性が回答した「想定寿命」の平均は、60代前半が 81 歳、後半が 83 歳前後で、男性の平均寿命（81.1 歳＜平成 29 年簡易生命表＞）こそクリアしたものの、65 歳にその年齢の平均余命（19.6 年＜同＞）を加えた 84.6 歳には届かなかった（図表 2-6）。また、最多回答が「80 歳」である点は前掲の 50 代と同様で、老後生活がしっかり視野に入っているはずの 60 代でも、長寿の実態を十分認識していない人が少なくないようだ。

図表 2-6 60代男性の「想定寿命」【Q.32】



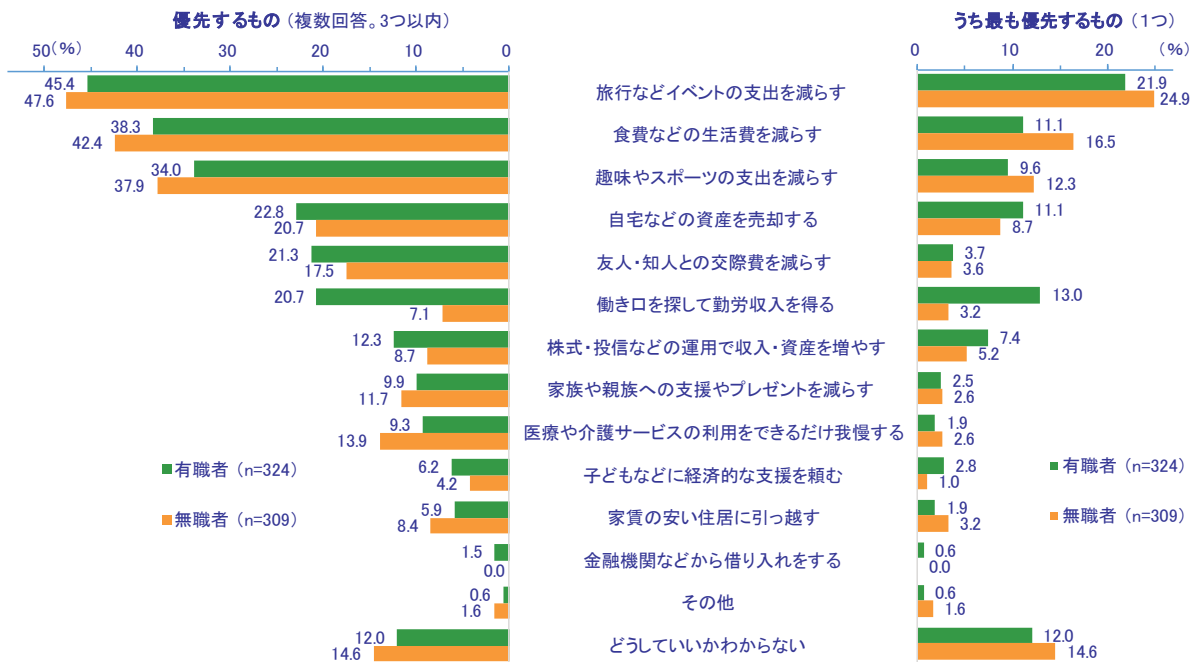
(7) 老後資金が枯渇しそうになった場合の対応

将来、仮に老後生活資金が底をつきそうな状況になった場合、どのように対処すると思うかと尋ねた 60 代後半の男性の回答は図表 2-7 のとおり。

グラフの左側は 3 つまで挙げてもらった結果で、「旅行などのイベント」「食費などの生活費」「趣味やスポーツ」といった支出の削減が上位に並び、次いで、2 割強の人が「自宅などの資産の売却」を挙げている。また、現在働いている人の 2 割が、「働き口を探して勤労収入を得る」と答えた。

さらに、そのうち最も優先するものを 1 つ選んでもらうと、グラフの右側のとおりで、「旅行などのイベント」が生活に必須ではないと考える人が多いためか、突出した結果となった。注目したいのは、現在働いている人の 2 位が「働き口を探して勤労収入を得る」である点。節約ではなく収入を、しかも資産運用などではなく働いて得ることを真っ先に考える人が相対的に多いことが分かった。

図表 2-7 将来仮に老後資金が枯渇しそうになった場合の対処方法（60 代後半の男性）【Q.36】



3. 70代後半の収支と資産管理等について

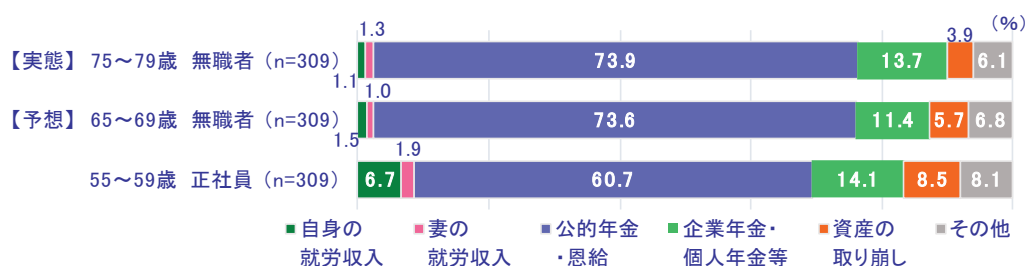
日本の金融資産（1,859兆円）の過半が高齢者に集中している。高齢者の中でも75歳以上の割合が高まっており、2018年時点で65歳以上人口に占める75歳以上の割合は5割を超えている。

認知症の発症リスクは75歳以降、年齢が5歳上がるごとに2倍に上昇するというデータがあり、内閣府の推計によると、2025年には65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症患者になるとされる。認知症による資産の凍結は決して他人事ではない。そこで、70代後半の男性に現況を尋ねた。

(1) 70代後半男性の世帯収入の構成

多くの人が引退している世代である70代後半の無職者の世帯収入構造の実態をみると、世帯収入の4分の3が公的年金である（図表3-1）。10年後輩の60代後半（無職）の男性も、この点は正確に予想していたが、さらに後輩の50代後半の男性正社員の予想を見ると、実態よりも公的年金の割合が低く、資産の取り崩しや自身の就労収入の割合が高いという特徴が見られた。50代の人たちは、公的年金の受給額について幾分厳しめに予想しているといえそうだ。

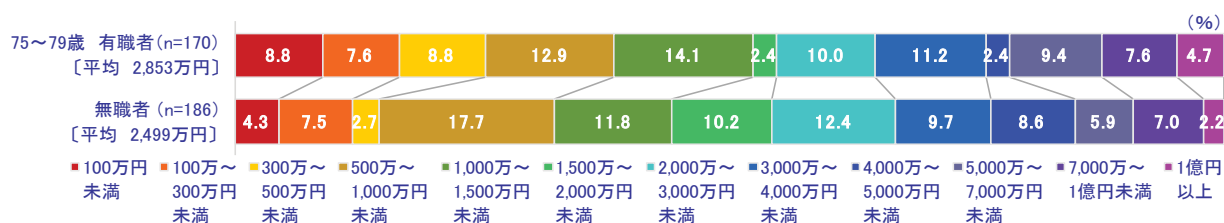
図表3-1 70代後半の世帯収入の内訳（回答者の平均値）——70代後半男性の“実態”と50代・60代男性の“予想”の比較【Q.13、Q.16】



(2) 金融資産額とその内訳

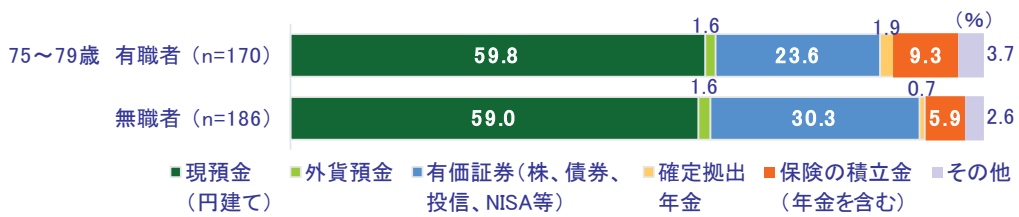
70代後半の人が保有する金融資産額の平均は、就労中の人で2,853万円、無職の人が2,499万円だった（図表3-2-1）。ただし、金融資産が1,000万円未満の人が有職者、無職者ともに3人に1人を占めている。

図表3-2-1 金融資産額（70代後半の男性）【Q.48】



70代後半の人が保有する金融資産の内訳は、現預金が約6割、有価証券が2割～3割となっている（図表3-2-2）。

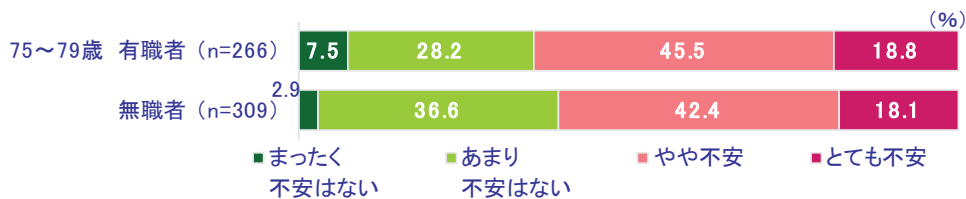
図表 3-2-2 金融資産の内訳（回答者の平均値）（70代後半の男性）【Q.49】



(3) 自分が認知症になる不安とその場合の対応

70代後半の男性の5人中3人が、自分が認知症になることについて不安を抱えていることがわかった（図表 3-3-1）。

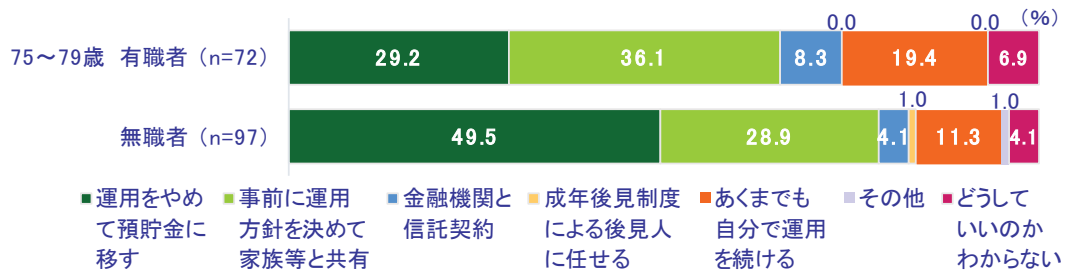
図表 3-3-1 自分が認知症になること（70代後半の男性）【Q.27⑤】



何の準備もしないまま認知症になった場合、その資産は事実上凍結される。現在、株式や債券等で資産運用を行っている人に対して、認知能力の低下により自分自身での資産運用が困難となった場合の対応について尋ねた（図表 3-3-2）。

「金融機関と信託契約」「成年後見制度による後見人に任せる」の合計は、有職者が8.3%、無職者が5.2%と、具体的な制度利用をほとんど考えていないことがわかった。その他の対応では、結果的に資産が凍結になる可能性が高い。

図表 3-3-2 自分の認知機能が低下したと仮定した場合の対応（70代後半の男性）【Q.29】



4. 調査結果から見える老後資金等に関する課題

(1) 公的年金など重要な情報・知識の浸透が必要

老後資金計画を立てるための要件と考えられる「想定寿命」や主要な収入額（退職金、年金）について、以下のように十分に把握できていない50代の男性が多いことが明らかになった。

- ・ 老後の1ヵ月の最低生活費を平均約24万円、ゆとりある生活には約33万円を想定。ただし、「想定寿命」が平均寿命にも届かない人が多い。
- ・ 「ねんきん定期便」があるにもかかわらず、自身の公的年金額を把握している人は、50代前半は3人に1人、同後半でも2人に1人にすぎない。
- ・ 2人に1人が公的年金だけでは生活は厳しいと思っている。
- ・ 年金とならぶ老後資金の源泉といえる退職金額の把握ができていない人が、50代前半で2人に1人、定年に近い50代後半でも3人に1人にのぼる。

(2) 老後準備に適した金融商品の周知が必要

国が貯蓄から投資へのシフトを奨励する目的で、税制優遇を伴う老後の資金対策として打ち出した「iDeCo」「NISA」「つみたてNISA」に関し、50代の男性の3割近くが「制度の内容を知らない」。さらに、「有効ではない」と考えている人が、「iDeCo」が50代前半で約4割、同後半で半数近く、「NISA」が50代前後半ともに4割強、「つみたてNISA」が50代前後半ともに半数近くを占めている。

(3) 親の介護リスクの認識が必要

中高年の収入減の見えざる崖といわれる介護、特に老親介護リスクに着目したところ、自分の親の介護に携わっている（予想も含め）男性が過半数、費用の負担も50代前後半ともに約4割が「親の年金や資産で不足する分」を支出せざるをえないと考えている。子どもの養育費に加えて、自分自身の老後生活への備えがあり、さらに親の介護費用の負担が重なれば、最悪の場合「介護破産」になるリスクも認識しておく必要があるのではないだろうか。

(4) 自身の将来の認知症発症リスクを見据えた準備が必要

75歳以上は認知症発症のリスクが高くなる。認知症になればお金の管理が難しくなり、自分の認知機能が落ちてくることにすら気付けない恐れがある。

今回の調査では、70代後半の男性が保有する金融資産は平均で2,500万円～2,900万円で、内訳は現預金が6割、有価証券が3割前後。認知症の不安を6割の人が抱えているものの、具体的な対応（制度の利用等）を考えている人は少なく、万一認知症を発症した場合は、資産凍結となるリスクが高い実態が明らかになった。

IV. 付属資料

1. 調査結果の集計表 —— 定年経験・就労有無、男女5歳階級別

Q1 あなたがあてはまるものを1つお選びください。

				合計	配偶者あり	配偶者なし (離別)	配偶者なし (死別)	配偶者なし (結婚経験なし)
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	243 78.6	19 6.1	2 0.6	45 14.6
		55-59 歳	n %	309 100.0	261 84.5	19 6.1	2 0.6	27 8.7
		60-64 歳	n %	309 100.0	259 83.8	22 7.1	1 0.3	27 8.7
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	157 42.7	95 25.8	6 1.6	110 29.9
		55-59 歳	n %	368 100.0	156 42.4	103 28.0	13 3.5	96 26.1
		60-64 歳	n %	192 100.0	99 51.6	43 22.4	10 5.2	40 20.8
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	294 90.7	12 3.7	6 1.9	12 3.7
		65-69 歳	n %	324 100.0	290 89.5	14 4.3	9 2.8	11 3.4
		70-74 歳	n %	324 100.0	297 91.7	8 2.5	9 2.8	10 3.1
		75-79 歳	n %	266 100.0	251 94.4	7 2.6	7 2.6	1 0.4
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	218 70.6	32 10.4	8 2.6	51 16.5
		65-69 歳	n %	309 100.0	252 81.6	24 7.8	11 3.6	22 7.1
		70-74 歳	n %	309 100.0	279 90.3	8 2.6	11 3.6	11 3.6
		75-79 歳	n %	309 100.0	280 90.6	5 1.6	20 6.5	4 1.3

Q2 あなたが現在、収入のある仕事をしている場合は、該当するものをすべてお選びください。

(複数回答)

			合計	会社・団体等の役員	会社・団体等の正職員	会社・団本等の契約・派遣・臨時・パート・アルバイト職員	シルバー人材センターの会員	資格にもとづく業務、講師等	農林漁業	アパート経営等	その他の自営業	その他	
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	13 4.2	296 95.8	2 0.6	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
		55-59 歳	n %	309 100.0	28 9.1	284 91.9	2 0.6	0 0.0	1 0.3	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0
		60-64 歳	n %	309 100.0	68 22.0	242 78.3	1 0.3	0 0.0	4 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	14 3.8	358 97.3	4 1.1	0 0.0	5 1.4	0 0.0	2 0.5	0 0.0	2 0.5
		55-59 歳	n %	368 100.0	12 3.3	359 97.6	4 1.1	0 0.0	4 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 1.1
		60-64 歳	n %	192 100.0	14 7.3	180 93.8	2 1.0	0 0.0	4 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	22 6.8	117 36.1	161 49.7	0 0.0	4 1.2	1 0.3	2 0.6	12 3.7	11 3.4
		65-69 歳	n %	324 100.0	18 5.6	46 14.2	214 66.0	8 2.5	13 4.0	2 0.6	8 2.5	18 5.6	4 1.2
		70-74 歳	n %	324 100.0	27 8.3	31 9.6	160 49.4	26 8.0	28 8.6	5 1.5	17 5.2	36 11.1	14 4.3
		75-79 歳	n %	266 100.0	36 13.5	27 10.2	78 29.3	24 9.0	18 6.8	7 2.6	23 8.6	49 18.4	18 6.8

Q3 あなたと同じ世帯の方を次の中からすべてお選びください。(複数回答)

				合計	配偶者	未婚の子ども	既婚の子ども	子ども の 配偶者	孫・ひ孫	ご自身の 父母	配偶者の 父母	その他	(単身世帯) （いな）
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	239 77.3	179 57.9	4 1.3	1 0.3	1 0.3	39 12.6	2 0.6	7 2.3	38 12.3
		55-59歳	n %	309 100.0	255 82.5	174 56.3	1 0.3	1 0.3	2 0.6	34 11.0	11 3.6	1 0.3	39 12.6
		60-64歳	n %	309 100.0	257 83.2	133 43.0	5 1.6	1 0.3	3 1.0	37 12.0	10 3.2	3 1.0	36 11.7
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	149 40.5	139 37.8	4 1.1	0 0.0	4 1.1	68 18.5	12 3.3	18 4.9	104 28.3
		55-59歳	n %	368 100.0	145 39.4	111 30.2	9 2.4	3 0.8	6 1.6	58 15.8	15 4.1	16 4.3	111 30.2
		60-64歳	n %	192 100.0	98 51.0	53 27.6	9 4.7	6 3.1	8 4.2	29 15.1	6 3.1	3 1.6	53 27.6
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	289 89.2	143 44.1	11 3.4	6 1.9	6 1.9	36 11.1	14 4.3	0 0.0	20 6.2
		65-69歳	n %	324 100.0	289 89.2	86 26.5	11 3.4	5 1.5	10 3.1	14 4.3	9 2.8	4 1.2	26 8.0
		70-74歳	n %	324 100.0	293 90.4	101 31.2	20 6.2	6 1.9	15 4.6	12 3.7	9 2.8	2 0.6	21 6.5
		75-79歳	n %	266 100.0	249 93.6	60 22.6	14 5.3	8 3.0	12 4.5	3 1.1	3 1.1	5 1.9	9 3.4
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	215 69.6	80 25.9	8 2.6	5 1.6	8 2.6	37 12.0	4 1.3	7 2.3	65 21.0
		65-69歳	n %	309 100.0	248 80.3	69 22.3	7 2.3	5 1.6	8 2.6	23 7.4	11 3.6	4 1.3	48 15.5
		70-74歳	n %	309 100.0	276 89.3	72 23.3	9 2.9	6 1.9	10 3.2	4 1.3	0 0.0	2 0.6	28 9.1
		75-79歳	n %	309 100.0	279 90.3	45 14.6	10 3.2	4 1.3	10 3.2	0 0.0	1 0.3	1 0.3	26 8.4

Q4S1 前問で、未婚または既婚の子どもが同一世帯にいる、とお答えの方に伺います。同一世帯のお子さんの内訳の人数をお答えください。

【① 学生、生徒、未就学児】

(人)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
定年前 正社員	男性	50-54 歳	157	157	1.6	0.7	1	5	1
		55-59 歳	101	101	1.4	0.6	1	3	1
		60-64 歳	49	49	1.3	0.5	1	3	1
	女性	50-54 歳	87	87	1.4	0.6	1	3	1
		55-59 歳	30	30	1.5	0.9	1	5	1
		60-64 歳	8	8	1.3	0.5	1	2	1
有職者 定年後	男性	60-64 歳	50	50	1.3	0.6	1	3	1
		65-69 歳	11	11	1.6	0.8	1	3	1
		70-74 歳	8	8	1.1	0.4	1	2	1
		75-79 歳	12	12	1.7	0.8	1	3	2
無職者 定年後	男性	60-64 歳	26	26	1.2	0.4	1	2	1
		65-69 歳	7	7	1.0	0.0	1	1	1
		70-74 歳	5	5	1.6	1.3	1	4	1
		75-79 歳	4	4	1.8	0.5	1	2	2

(ランク分け)

			合計	1 人	2 人	3 人 以上
定年前 正社員	男性	50-54 歳	n 157 %	83 52.9	61 38.9	13 8.3
		55-59 歳	n 101 %	64 63.4	33 32.7	4 4.0
		60-64 歳	n 49 %	35 71.4	13 26.5	1 2.0
	女性	50-54 歳	n 87 %	56 64.4	28 32.2	3 3.4
		55-59 歳	n 30 %	21 70.0	6 20.0	3 10.0
		60-64 歳	n 8 %	6 75.0	2 25.0	0 0.0
定年後 有職者	男性	60-64 歳	n 50 %	38 76.0	9 18.0	3 6.0
		65-69 歳	n 11 %	6 54.5	3 27.3	2 18.2
		70-74 歳	n 8 %	7 87.5	1 12.5	0 0.0
		75-79 歳	n 12 %	6 50.0	4 33.3	2 16.7
定年後 無職者	男性	60-64 歳	n 26 %	20 76.9	6 23.1	0 0.0
		65-69 歳	n 7 %	7 100.0	0 0.0	0 0.0
		70-74 歳	n 5 %	4 80.0	0 0.0	1 20.0
		75-79 歳	n 4 %	1 25.0	3 75.0	0 0.0

Q4S2 前問で、未婚または既婚の子どもが同一世帯にいる、とお答えの方に伺います。同一世帯のお子さんの内訳の人数をお答えください。

【② 就労中】

(人)

			n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値
定年前正社員	男性	50-54 歳	84	84	1.4	0.6	1	4	1
		55-59 歳	106	106	1.4	0.6	1	4	1
		60-64 歳	99	99	1.4	0.7	1	4	1
	女性	50-54 歳	77	77	1.5	0.7	1	4	1
		55-59 歳	87	87	1.4	0.6	1	4	1
		60-64 歳	54	54	1.2	0.5	1	3	1
定年後有職者	男性	60-64 歳	113	113	1.6	1.1	1	11	1
		65-69 歳	84	84	1.3	0.6	1	4	1
		70-74 歳	98	98	1.3	0.6	1	3	1
		75-79 歳	62	62	1.4	1.0	1	8	1
定年後無職者	男性	60-64 歳	61	61	1.3	0.5	1	3	1
		65-69 歳	63	63	1.3	0.6	1	3	1
		70-74 歳	71	71	1.2	0.4	1	2	1
		75-79 歳	47	47	1.1	0.3	1	2	1

(ランク分け)

			合計	1 人	2 人	3 人 以上
定年前正社員	男性	50-54 歳	n 100.0	54 64.3	28 33.3	2 2.4
		55-59 歳	n 100.0	73 68.9	28 26.4	5 4.7
		60-64 歳	n 100.0	68 68.7	23 23.2	8 8.1
	女性	50-54 歳	n 100.0	49 63.6	23 29.9	5 6.5
		55-59 歳	n 100.0	62 71.3	20 23.0	5 5.7
		60-64 歳	n 100.0	44 81.5	8 14.8	2 3.7
定年後有職者	男性	60-64 歳	n 100.0	68 60.2	32 28.3	13 11.5
		65-69 歳	n 100.0	60 71.4	20 23.8	4 4.8
		70-74 歳	n 100.0	71 72.4	22 22.4	5 5.1
		75-79 歳	n 100.0	49 79.0	9 14.5	4 6.5
定年後無職者	男性	60-64 歳	n 100.0	46 75.4	13 21.3	2 3.3
		65-69 歳	n 100.0	47 74.6	12 19.0	4 6.3
		70-74 歳	n 100.0	55 77.5	16 22.5	0 0.0
		75-79 歳	n 100.0	43 91.5	4 8.5	0 0.0

Q4S3 前問で、未婚または既婚の子どもが同一世帯にいる、とお答えの方に伺います。同一世帯のお子さんの内訳の人数をお答えください。

【③ 専業主婦・夫、その他】

(人)

			n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値
定年前 正社員	男性	50-54歳	78	78	1.1	0.3	1	3	1
		55-59歳	69	69	1.2	0.5	1	4	1
		60-64歳	57	57	1.2	0.4	1	3	1
	女性	50-54歳	27	27	1.1	0.3	1	2	1
		55-59歳	35	35	1.2	1.0	1	7	1
		60-64歳	14	14	1.4	0.9	1	4	1
定年後 有職者	男性	60-64歳	75	75	1.1	0.4	1	3	1
		65-69歳	56	56	1.1	0.3	1	2	1
		70-74歳	67	67	1.1	0.3	1	2	1
		75-79歳	53	53	1.3	1.5	1	12	1
定年後 無職者	男性	60-64歳	41	41	1.3	0.6	1	3	1
		65-69歳	40	40	1.4	0.7	1	3	1
		70-74歳	33	33	1.3	0.5	1	2	1
		75-79歳	28	28	1.2	0.5	1	3	1

(ランク分け)

				合 計	1 人	2 人	3 人 以 上
定年前 正社員	男性	50-54歳	n %	78 100.0	71 91.0	6 7.7	1 1.3
		55-59歳	n %	69 100.0	58 84.1	9 13.0	2 2.9
		60-64歳	n %	57 100.0	48 84.2	8 14.0	1 1.8
	女性	50-54歳	n %	27 100.0	25 92.6	2 7.4	0 0.0
		55-59歳	n %	35 100.0	32 91.4	2 5.7	1 2.9
		60-64歳	n %	14 100.0	12 85.7	0 0.0	2 14.3
定年後 有職者	男性	60-64歳	n %	75 100.0	66 88.0	8 10.7	1 1.3
		65-69歳	n %	56 100.0	51 91.1	5 8.9	0 0.0
		70-74歳	n %	67 100.0	60 89.6	7 10.4	0 0.0
		75-79歳	n %	53 100.0	45 84.9	7 13.2	1 1.9
定年後 無職者	男性	60-64歳	n %	41 100.0	30 73.2	9 22.0	2 4.9
		65-69歳	n %	40 100.0	29 72.5	7 17.5	4 10.0
		70-74歳	n %	33 100.0	24 72.7	9 27.3	0 0.0
		75-79歳	n %	28 100.0	23 82.1	4 14.3	1 3.6

Q5S1 現在いらっしゃる兄弟姉妹の人数をお答えください。

【① ご自身の兄弟姉妹】

				合計	いない	1人	2人	3人	4人以上
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	35 11.3	176 57.0	76 24.6	19 6.1	3 1.0
		55-59歳	n %	309 100.0	39 12.6	168 54.4	76 24.6	19 6.1	7 2.3
		60-64歳	n %	309 100.0	55 17.8	149 48.2	80 25.9	15 4.9	10 3.2
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	42 11.4	190 51.6	95 25.8	28 7.6	13 3.5
		55-59歳	n %	368 100.0	67 18.2	199 54.1	73 19.8	19 5.2	10 2.7
		60-64歳	n %	192 100.0	32 16.7	97 50.5	35 18.2	18 9.4	10 5.2
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	58 17.9	153 47.2	84 25.9	18 5.6	11 3.4
		65-69歳	n %	324 100.0	39 12.0	121 37.3	96 29.6	43 13.3	25 7.7
		70-74歳	n %	324 100.0	44 13.6	86 26.5	94 29.0	52 16.0	48 14.8
		75-79歳	n %	266 100.0	33 12.4	64 24.1	69 25.9	55 20.7	45 16.9
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	50 16.2	133 43.0	91 29.4	26 8.4	9 2.9
		65-69歳	n %	309 100.0	39 12.6	117 37.9	84 27.2	45 14.6	24 7.8
		70-74歳	n %	309 100.0	35 11.3	81 26.2	97 31.4	53 17.2	43 13.9
		75-79歳	n %	309 100.0	51 16.5	59 19.1	76 24.6	68 22.0	55 17.8

Q5S2 現在いらっしゃる兄弟姉妹の人数をお答えください。

【② 配偶者の兄弟姉妹】

				合計	いない	1人	2人	3人	4人以上
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	243 100.0	22 9.1	140 57.6	63 25.9	12 4.9	6 2.5
		55-59歳	n %	261 100.0	30 11.5	135 51.7	77 29.5	10 3.8	9 3.4
		60-64歳	n %	259 100.0	29 11.2	113 43.6	79 30.5	24 9.3	14 5.4
	女性	50-54歳	n %	157 100.0	28 17.8	72 45.9	42 26.8	11 7.0	4 2.5
		55-59歳	n %	156 100.0	35 22.4	66 42.3	39 25.0	11 7.1	5 3.2
		60-64歳	n %	99 100.0	12 12.1	31 31.3	31 31.3	17 17.2	8 8.1
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	294 100.0	34 11.6	124 42.2	90 30.6	25 8.5	21 7.1
		65-69歳	n %	290 100.0	32 11.0	111 38.3	97 33.4	33 11.4	17 5.9
		70-74歳	n %	297 100.0	33 11.1	99 33.3	82 27.6	50 16.8	33 11.1
		75-79歳	n %	251 100.0	28 11.2	63 25.1	56 22.3	60 23.9	44 17.5
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	218 100.0	34 15.6	86 39.4	65 29.8	20 9.2	13 6.0
		65-69歳	n %	252 100.0	23 9.1	93 36.9	80 31.7	35 13.9	21 8.3
		70-74歳	n %	279 100.0	26 9.3	81 29.0	101 36.2	47 16.8	24 8.6
		75-79歳	n %	280 100.0	28 10.0	53 18.9	93 33.2	64 22.9	42 15.0

Q6 現在のあなたの世帯の家計を主に担っている方はどなたですか。一番近いものを1つお選びください。

			合計	あなた	配偶者	あなたが主で 配偶者が従	あなたと配偶者 が半々	配偶者が主で あなたが従	その他の家族	
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	277 89.6	18 5.8	4 1.3	2 0.6	0 0.0	8 2.6
		55-59 歳	n %	309 100.0	272 88.0	18 5.8	17 5.5	2 0.6	0 0.0	0 0.0
		60-64 歳	n %	309 100.0	282 91.3	14 4.5	8 2.6	3 1.0	2 0.6	0 0.0
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	234 63.6	86 23.4	3 0.8	12 3.3	9 2.4	24 6.5
		55-59 歳	n %	368 100.0	241 65.5	74 20.1	7 1.9	21 5.7	7 1.9	18 4.9
		60-64 歳	n %	192 100.0	120 62.5	44 22.9	3 1.6	14 7.3	5 2.6	6 3.1
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	280 86.4	20 6.2	13 4.0	10 3.1	1 0.3	0 0.0
		65-69 歳	n %	324 100.0	291 89.8	17 5.2	9 2.8	6 1.9	1 0.3	0 0.0
		70-74 歳	n %	324 100.0	285 88.0	15 4.6	14 4.3	7 2.2	1 0.3	2 0.6
		75-79 歳	n %	266 100.0	225 84.6	28 10.5	6 2.3	6 2.3	1 0.4	0 0.0
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	234 75.7	35 11.3	11 3.6	15 4.9	4 1.3	10 3.2
		65-69 歳	n %	309 100.0	261 84.5	20 6.5	17 5.5	7 2.3	1 0.3	3 1.0
		70-74 歳	n %	309 100.0	239 77.3	23 7.4	27 8.7	12 3.9	1 0.3	7 2.3
		75-79 歳	n %	309 100.0	245 79.3	29 9.4	27 8.7	5 1.6	2 0.6	1 0.3

Q7 現在のあなたの世帯の暮らし向きについてどうお感じですか。一番近いものを1つお選びください。

				合計	家計がかなり ゆとりがある	家計がややゆ とりがある	家計がやや苦 しい	家計がとても 苦しい
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	14 4.5	138 44.7	113 36.6	44 14.2
		55-59 歳	n %	309 100.0	16 5.2	142 46.0	110 35.6	41 13.3
		60-64 歳	n %	309 100.0	18 5.8	133 43.0	108 35.0	50 16.2
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	11 3.0	134 36.4	159 43.2	64 17.4
		55-59 歳	n %	368 100.0	19 5.2	175 47.6	117 31.8	57 15.5
		60-64 歳	n %	192 100.0	8 4.2	91 47.4	72 37.5	21 10.9
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	13 4.0	137 42.3	131 40.4	43 13.3
		65-69 歳	n %	324 100.0	10 3.1	161 49.7	125 38.6	28 8.6
		70-74 歳	n %	324 100.0	19 5.9	162 50.0	119 36.7	24 7.4
		75-79 歳	n %	266 100.0	18 6.8	138 51.9	94 35.3	16 6.0
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	13 4.2	109 35.3	127 41.1	60 19.4
		65-69 歳	n %	309 100.0	10 3.2	137 44.3	122 39.5	40 12.9
		70-74 歳	n %	309 100.0	13 4.2	137 44.3	134 43.4	25 8.1
		75-79 歳	n %	309 100.0	12 3.9	161 52.1	111 35.9	25 8.1

Q8 あなたの世帯の毎月の家計の状況は、次のどれにあてはまりますか。一番近いものを1つお選びください。

				合計	常に収入が支出を上回っている	収入が支出を上回るが多い	収入と支出がほぼ同じ程度	支出が収入を上回ることが多い	常に支出が収入を上回っている
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	79 25.6	69 22.3	115 37.2	36 11.7	10 3.2
		55-59歳	n %	309 100.0	94 30.4	69 22.3	100 32.4	32 10.4	14 4.5
		60-64歳	n %	309 100.0	86 27.8	64 20.7	107 34.6	30 9.7	22 7.1
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	89 24.2	86 23.4	127 34.5	36 9.8	30 8.2
		55-59歳	n %	368 100.0	111 30.2	87 23.6	110 29.9	36 9.8	24 6.5
		60-64歳	n %	192 100.0	39 20.3	50 26.0	71 37.0	21 10.9	11 5.7
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	74 22.8	63 19.4	103 31.8	57 17.6	27 8.3
		65-69歳	n %	324 100.0	69 21.3	65 20.1	134 41.4	45 13.9	11 3.4
		70-74歳	n %	324 100.0	73 22.5	59 18.2	132 40.7	48 14.8	12 3.7
		75-79歳	n %	266 100.0	56 21.1	59 22.2	107 40.2	35 13.2	9 3.4
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	21 6.8	31 10.0	106 34.3	66 21.4	85 27.5
		65-69歳	n %	309 100.0	41 13.3	36 11.7	125 40.5	73 23.6	34 11.0
		70-74歳	n %	309 100.0	34 11.0	62 20.1	129 41.7	66 21.4	18 5.8
		75-79歳	n %	309 100.0	37 12.0	54 17.5	145 46.9	63 20.4	10 3.2

Q9 次のうち、現在のあなたにあてはまるものをいくつでもお選びください。(複数回答)

				合計	資産運用をしている(株・債券・投資信託など)	勤務先の制度を利用して給与天引きで積み立てをしている(財形、拠出型企業年金、企業型確定拠出年金のマッチング拠出、個人型確定拠出年金など)	勤務先の制度以外で、定期的に積み立てをしている(個人年金、つみたてNISA、積立型の預貯金、積立型の投資信託など)	副業(または兼業)の収入がある	資産収入(家賃など)がある	その他の運用や収入の確保をしている	何もしていない
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	128 41.4	115 37.2	76 24.6	15 4.9	16 5.2	3 1.0	116 37.5
		55-59歳	n %	309 100.0	118 38.2	111 35.9	84 27.2	15 4.9	14 4.5	5 1.6	107 34.6
		60-64歳	n %	309 100.0	122 39.5	38 12.3	60 19.4	13 4.2	19 6.1	7 2.3	145 46.9
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	90 24.5	86 23.4	96 26.1	24 6.5	6 1.6	6 1.6	169 45.9
		55-59歳	n %	368 100.0	96 26.1	71 19.3	92 25.0	19 5.2	7 1.9	7 1.9	166 45.1
		60-64歳	n %	192 100.0	44 22.9	33 17.2	44 22.9	10 5.2	6 3.1	9 4.7	89 46.4
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	146 45.1	19 5.9	42 13.0	19 5.9	28 8.6	15 4.6	131 40.4
		65-69歳	n %	324 100.0	147 45.4	12 3.7	38 11.7	36 11.1	25 7.7	18 5.6	126 38.9
		70-74歳	n %	324 100.0	155 47.8	5 1.5	25 7.7	50 15.4	39 12.0	26 8.0	113 34.9
		75-79歳	n %	266 100.0	129 48.5	3 1.1	22 8.3	57 21.4	45 16.9	17 6.4	79 29.7
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	152 49.2	0 0.0	27 8.7	0 0.0	11 3.6	35 11.3	130 42.1
		65-69歳	n %	309 100.0	139 45.0	0 0.0	26 8.4	0 0.0	17 5.5	19 6.1	152 49.2
		70-74歳	n %	309 100.0	146 47.2	0 0.0	13 4.2	0 0.0	15 4.9	11 3.6	152 49.2
		75-79歳	n %	309 100.0	158 51.1	0 0.0	11 3.6	0 0.0	19 6.1	17 5.5	129 41.7

Q10S1 老後のための資産形成において、次の制度はあなたにとって有効だと思いますか。あなたのお考えに近いものをそれぞれ1つお選びください。

【① 公的年金】

			合計	とても有効	やや有効	あまり有効でない	まったく有効ではない	制度の内容がわからない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	63 20.4	124 40.1	78 25.2	29 9.4	15 4.9
		55-59歳	n %	309 100.0	73 23.6	137 44.3	68 22.0	25 8.1	6 1.9
		60-64歳	n %	309 100.0	93 30.1	115 37.2	76 24.6	18 5.8	7 2.3
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	52 14.1	124 33.7	131 35.6	38 10.3	23 6.3
		55-59歳	n %	368 100.0	83 22.6	128 34.8	94 25.5	41 11.1	22 6.0
		60-64歳	n %	192 100.0	54 28.1	78 40.6	39 20.3	14 7.3	7 3.6
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	126 38.9	109 33.6	61 18.8	21 6.5	7 2.2
		65-69歳	n %	324 100.0	163 50.3	112 34.6	46 14.2	3 0.9	0 0.0
		70-74歳	n %	324 100.0	183 56.5	95 29.3	36 11.1	7 2.2	3 0.9
		75-79歳	n %	266 100.0	161 60.5	72 27.1	24 9.0	8 3.0	1 0.4
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	161 52.1	96 31.1	34 11.0	11 3.6	7 2.3
		65-69歳	n %	309 100.0	200 64.7	69 22.3	32 10.4	7 2.3	1 0.3
		70-74歳	n %	309 100.0	205 66.3	78 25.2	18 5.8	7 2.3	1 0.3
		75-79歳	n %	309 100.0	250 80.9	38 12.3	16 5.2	5 1.6	0 0.0

Q10S2 老後のための資産形成において、次の制度はあなたにとって有効だと思いますか。あなたのお考えに近いものをそれぞれ1つお選びください。

【② 私的年金（民間の個人年金や企業年金）】

				合計	とても有効	やや有効	あまり有効でない	まったく有効ではない	制度の内容がわからない
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	37 12.0	150 48.5	72 23.3	25 8.1	25 8.1
		55-59歳	n %	309 100.0	49 15.9	144 46.6	72 23.3	26 8.4	18 5.8
		60-64歳	n %	309 100.0	39 12.6	122 39.5	85 27.5	35 11.3	28 9.1
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	30 8.2	162 44.0	98 26.6	30 8.2	48 13.0
		55-59歳	n %	368 100.0	61 16.6	144 39.1	77 20.9	41 11.1	45 12.2
		60-64歳	n %	192 100.0	26 13.5	84 43.8	36 18.8	23 12.0	23 12.0
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	69 21.3	120 37.0	75 23.1	36 11.1	24 7.4
		65-69歳	n %	324 100.0	76 23.5	112 34.6	63 19.4	33 10.2	40 12.3
		70-74歳	n %	324 100.0	80 24.7	108 33.3	49 15.1	41 12.7	46 14.2
		75-79歳	n %	266 100.0	69 25.9	93 35.0	29 10.9	28 10.5	47 17.7
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	86 27.8	95 30.7	52 16.8	41 13.3	35 11.3
		65-69歳	n %	309 100.0	99 32.0	106 34.3	43 13.9	28 9.1	33 10.7
		70-74歳	n %	309 100.0	98 31.7	110 35.6	36 11.7	28 9.1	37 12.0
		75-79歳	n %	309 100.0	122 39.5	92 29.8	24 7.8	32 10.4	39 12.6

Q10S3 老後のための資産形成において、次の制度はあなたにとって有効だと思いますか。あなたのお考えに近いものをそれぞれ1つお選びください。

【③ iDeCo（個人型確定拠出年金）】

			合計	とても有効	やや有効	あまり有効でない	まったく有効ではない	制度の内容がわからない
定年前正社員	男性	50-54歳	n 309	11	97	86	34	81
			% 100.0	3.6	31.4	27.8	11.0	26.2
		55-59歳	n 309	18	86	74	41	90
		% 100.0	5.8	27.8	23.9	13.3	29.1	
		60-64歳	n 309	12	37	88	64	108
		% 100.0	3.9	12.0	28.5	20.7	35.0	
女性	50-54歳	n 368	11	82	95	41	139	
		% 100.0	3.0	22.3	25.8	11.1	37.8	
	55-59歳	n 368	17	69	78	56	148	
	% 100.0	4.6	18.8	21.2	15.2	40.2		
	60-64歳	n 192	5	27	39	32	89	
	% 100.0	2.6	14.1	20.3	16.7	46.4		
定年後有職者	男性	60-64歳	n 324	17	58	68	62	119
			% 100.0	5.2	17.9	21.0	19.1	36.7
		65-69歳	n 324	14	50	64	63	133
			% 100.0	4.3	15.4	19.8	19.4	41.0
	70-74歳	n 324	16	42	59	65	142	
	% 100.0	4.9	13.0	18.2	20.1	43.8		
	75-79歳	n 266	7	50	42	44	123	
	% 100.0	2.6	18.8	15.8	16.5	46.2		
定年後無職者	男性	60-64歳	n 309	22	46	61	65	115
			% 100.0	7.1	14.9	19.7	21.0	37.2
		65-69歳	n 309	11	45	63	54	136
			% 100.0	3.6	14.6	20.4	17.5	44.0
	70-74歳	n 309	9	59	58	39	144	
	% 100.0	2.9	19.1	18.8	12.6	46.6		
	75-79歳	n 309	22	41	47	44	155	
	% 100.0	7.1	13.3	15.2	14.2	50.2		

Q10S4 老後のための資産形成において、次の制度はあなたにとって有効だと思いますか。あなたのお考えに近いものをそれぞれ1つお選びください。

【④ NISA（少額投資非課税）】

			合計	とても有効	やや有効	あまり有効でない	まったく有効ではない	制度の内容がわからない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	10 3.2	89 28.8	93 30.1	39 12.6	78 25.2
		55-59歳	n %	309 100.0	13 4.2	83 26.9	78 25.2	52 16.8	83 26.9
		60-64歳	n %	309 100.0	8 2.6	47 15.2	97 31.4	66 21.4	91 29.4
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	8 2.2	73 19.8	104 28.3	42 11.4	141 38.3
		55-59歳	n %	368 100.0	7 1.9	69 18.8	90 24.5	51 13.9	151 41.0
		60-64歳	n %	192 100.0	1 0.5	33 17.2	52 27.1	30 15.6	76 39.6
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	16 4.9	66 20.4	90 27.8	60 18.5	92 28.4
		65-69歳	n %	324 100.0	12 3.7	73 22.5	72 22.2	54 16.7	113 34.9
		70-74歳	n %	324 100.0	17 5.2	62 19.1	86 26.5	65 20.1	94 29.0
		75-79歳	n %	266 100.0	12 4.5	59 22.2	58 21.8	50 18.8	87 32.7
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	18 5.8	56 18.1	79 25.6	69 22.3	87 28.2
		65-69歳	n %	309 100.0	15 4.9	69 22.3	78 25.2	48 15.5	99 32.0
		70-74歳	n %	309 100.0	10 3.2	84 27.2	84 27.2	57 18.4	74 23.9
		75-79歳	n %	309 100.0	21 6.8	76 24.6	79 25.6	40 12.9	93 30.1

Q10S5 老後のための資産形成において、次の制度はあなたにとって有効だと思いますか。あなたのお考えに近いものをそれぞれ1つお選びください。

【⑤ つみたてNISA】

				合計	とても有効	やや有効	あまり有効でない	まったく有効ではない	制度の内容がわからない
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	7 2.3	74 23.9	97 31.4	46 14.9	85 27.5
		55-59歳	n %	309 100.0	9 2.9	65 21.0	92 29.8	54 17.5	89 28.8
		60-64歳	n %	309 100.0	6 1.9	37 12.0	94 30.4	71 23.0	101 32.7
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	8 2.2	65 17.7	100 27.2	48 13.0	147 39.9
		55-59歳	n %	368 100.0	8 2.2	76 20.7	76 20.7	53 14.4	155 42.1
		60-64歳	n %	192 100.0	2 1.0	25 13.0	49 25.5	29 15.1	87 45.3
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	9 2.8	58 17.9	89 27.5	59 18.2	109 33.6
		65-69歳	n %	324 100.0	11 3.4	47 14.5	78 24.1	63 19.4	125 38.6
		70-74歳	n %	324 100.0	12 3.7	50 15.4	82 25.3	71 21.9	109 33.6
		75-79歳	n %	266 100.0	7 2.6	45 16.9	56 21.1	54 20.3	104 39.1
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	12 3.9	35 11.3	85 27.5	79 25.6	98 31.7
		65-69歳	n %	309 100.0	11 3.6	45 14.6	80 25.9	60 19.4	113 36.6
		70-74歳	n %	309 100.0	5 1.6	45 14.6	92 29.8	67 21.7	100 32.4
		75-79歳	n %	309 100.0	9 2.9	50 16.2	68 22.0	59 19.1	123 39.8

Q11S12N あなたの世帯では、次の項目に1ヵ月平均でいくくらい支出していますか。

【① 携帯電話、インターネットの費用】

(万円)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
正社員 定年前	男性	50-54歳	309	309	2.3	6.2	0	107	2
		55-59歳	309	309	1.9	1.2	0	10	2
		60-64歳	309	309	1.7	1.0	0	7	2
	女性	50-54歳	368	368	1.7	1.2	0	10	1
		55-59歳	368	368	1.6	1.7	0	22	1
		60-64歳	192	192	1.7	1.8	0	20	1
有職者 定年後	男性	60-64歳	324	324	1.8	1.2	0	16	2
		65-69歳	324	324	1.6	1.1	0	11	1
		70-74歳	324	324	1.5	1.1	0	14	1
		75-79歳	266	266	1.4	1.0	0	11	1
無職者 定年後	男性	60-64歳	309	309	1.3	0.9	0	7	1
		65-69歳	309	309	1.3	0.8	0	9	1
		70-74歳	309	309	1.2	0.7	0	5	1
		75-79歳	309	309	1.3	2.2	0	36	1

(ランク分け)

		合計	5000 円未 満	5000 円 <small>～</small> 10000 円未 満	10000 円 <small>～</small> 15000 円未 満	15000 円 <small>～</small> 20000 円未 満	20000 円 <small>～</small> 30000 円未 満	30000 円 <small>～</small> 40000 円未 満	40000 円以 上	
定年前 正社員	男性	50-54歳	n 309 % 100.0	15 4.9	36 11.7	83 26.9	44 14.2	69 22.3	37 12.0	25 8.1
		55-59歳	n 309 % 100.0	9 2.9	33 10.7	84 27.2	43 13.9	80 25.9	40 12.9	20 6.5
		60-64歳	n 309 % 100.0	8 2.6	39 12.6	93 30.1	57 18.4	72 23.3	29 9.4	11 3.6
	女性	50-54歳	n 368 % 100.0	20 5.4	65 17.7	117 31.8	47 12.8	64 17.4	30 8.2	25 6.8
		55-59歳	n 368 % 100.0	29 7.9	68 18.5	118 32.1	50 13.6	63 17.1	24 6.5	16 4.3
		60-64歳	n 192 % 100.0	14 7.3	29 15.1	57 29.7	39 20.3	31 16.1	14 7.3	8 4.2
定年後 有職者	男性	60-64歳	n 324 % 100.0	7 2.2	47 14.5	87 26.9	64 19.8	73 22.5	30 9.3	16 4.9
		65-69歳	n 324 % 100.0	8 2.5	61 18.8	113 34.9	64 19.8	50 15.4	18 5.6	10 3.1
		70-74歳	n 324 % 100.0	16 4.9	61 18.8	106 32.7	63 19.4	60 18.5	12 3.7	6 1.9
		75-79歳	n 266 % 100.0	13 4.9	63 23.7	78 29.3	59 22.2	39 14.7	10 3.8	4 1.5
定年後 無職者	男性	60-64歳	n 309 % 100.0	19 6.1	69 22.3	109 35.3	48 15.5	45 14.6	12 3.9	7 2.3
		65-69歳	n 309 % 100.0	22 7.1	80 25.9	100 32.4	63 20.4	38 12.3	4 1.3	2 0.6
		70-74歳	n 309 % 100.0	23 7.4	75 24.3	115 37.2	49 15.9	35 11.3	8 2.6	4 1.3
		75-79歳	n 309 % 100.0	23 7.4	93 30.1	110 35.6	48 15.5	27 8.7	4 1.3	4 1.3

Q11S34N あなたの世帯では、次の項目に1ヵ月平均でいくらくらい支出していますか。

【② 友人等との交際費】

(万円)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
正社員 定年前	男性	50-54歳	309	309	1.6	1.6	0	12	1
		55-59歳	309	309	1.5	1.6	0	11	1
		60-64歳	309	309	1.8	2.4	0	30	1
	女性	50-54歳	368	368	1.1	1.1	0	10	1
		55-59歳	368	368	1.2	1.3	0	10	1
		60-64歳	192	192	1.6	1.7	0	12	1
有職者 定年後	男性	60-64歳	324	324	1.5	1.7	0	15	1
		65-69歳	324	324	1.4	2.1	0	30	1
		70-74歳	324	324	1.6	1.9	0	20	1
		75-79歳	266	266	1.7	2.0	0	20	1
無職者 定年後	男性	60-64歳	309	309	0.9	1.1	0	5	1
		65-69歳	309	309	1.0	1.1	0	8	1
		70-74歳	309	309	1.0	1.0	0	6	1
		75-79歳	309	309	1.2	1.3	0	10	1

(ランク分け)

		合計	5000 円未 満	5000 円 <small>～</small> 10000 円未 満	10000 円 <small>～</small> 15000 円未 満	15000 円 <small>～</small> 20000 円未 満	20000 円 <small>～</small> 30000 円未 満	30000 円 <small>～</small> 40000 円未 満	40000 円以 上	
定年前正社員	男性	50-54歳	n 309 % 100.0	49 15.9	42 13.6	89 28.8	17 5.5	55 17.8	34 11.0	23 7.4
		55-59歳	n 309 % 100.0	61 19.7	48 15.5	90 29.1	13 4.2	38 12.3	35 11.3	24 7.8
		60-64歳	n 309 % 100.0	48 15.5	42 13.6	89 28.8	23 7.4	42 13.6	37 12.0	28 9.1
	女性	50-54歳	n 368 % 100.0	84 22.8	64 17.4	133 36.1	25 6.8	36 9.8	16 4.3	10 2.7
		55-59歳	n 368 % 100.0	66 17.9	69 18.8	136 37.0	19 5.2	43 11.7	22 6.0	13 3.5
		60-64歳	n 192 % 100.0	30 15.6	37 19.3	46 24.0	15 7.8	30 15.6	20 10.4	14 7.3
定年後有職者	男性	60-64歳	n 324 % 100.0	63 19.4	55 17.0	90 27.8	19 5.9	44 13.6	31 9.6	22 6.8
		65-69歳	n 324 % 100.0	59 18.2	56 17.3	91 28.1	24 7.4	54 16.7	23 7.1	17 5.2
		70-74歳	n 324 % 100.0	53 16.4	39 12.0	110 34.0	24 7.4	40 12.3	34 10.5	24 7.4
		75-79歳	n 266 % 100.0	36 13.5	36 13.5	64 24.1	32 12.0	51 19.2	28 10.5	19 7.1
定年後無職者	男性	60-64歳	n 309 % 100.0	115 37.2	55 17.8	78 25.2	14 4.5	23 7.4	15 4.9	9 2.9
		65-69歳	n 309 % 100.0	100 32.4	64 20.7	66 21.4	22 7.1	30 9.7	19 6.1	8 2.6
		70-74歳	n 309 % 100.0	96 31.1	53 17.2	76 24.6	19 6.1	47 15.2	13 4.2	5 1.6
		75-79歳	n 309 % 100.0	73 23.6	68 22.0	73 23.6	23 7.4	43 13.9	14 4.5	15 4.9

Q11S56N あなたの世帯では、次の項目に1ヵ月平均でいくらくらい支出していますか。

【③ 趣味やレジャーの費用】

(万円)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
正社員 定年前	男性	50-54歳	309	309	1.9	1.7	0	10	2
		55-59歳	309	309	1.9	2.0	0	20	1
		60-64歳	309	309	2.5	3.3	0	30	2
	女性	50-54歳	368	368	1.6	2.1	0	30	1
		55-59歳	368	368	1.8	2.2	0	20	1
		60-64歳	192	192	2.8	5.3	0	50	2
有職者 定年後	男性	60-64歳	324	324	2.0	2.7	0	30	2
		65-69歳	324	324	2.1	2.2	0	20	2
		70-74歳	324	324	2.4	2.3	0	20	2
		75-79歳	266	266	2.1	1.9	0	16	2
無職者 定年後	男性	60-64歳	309	309	2.0	2.9	0	30	1
		65-69歳	309	309	2.1	4.3	0	70	2
		70-74歳	309	309	2.0	2.1	0	20	2
		75-79歳	309	309	2.0	2.1	0	13	1

(ランク分け)

		合計	5000 円未 満	5000 円 <small>～</small> 10000 円未 満	10000 円 <small>～</small> 15000 円未 満	15000 円 <small>～</small> 20000 円未 満	20000 円 <small>～</small> 30000 円未 満	30000 円 <small>～</small> 40000 円未 満	40000 円 以上	
定年前正社員	男性	50-54歳	n 309 %	26 8.4	31 10.0	91 29.4	15 4.9	69 22.3	40 12.9	37 12.0
		55-59歳	n 309 %	28 9.1	33 10.7	98 31.7	17 5.5	59 19.1	43 13.9	31 10.0
		60-64歳	n 309 %	37 12.0	37 12.0	66 21.4	13 4.2	53 17.2	52 16.8	51 16.5
	女性	50-54歳	n 368 %	54 14.7	62 16.8	98 26.6	24 6.5	74 20.1	32 8.7	24 6.5
		55-59歳	n 368 %	53 14.4	46 12.5	117 31.8	23 6.3	57 15.5	36 9.8	36 9.8
		60-64歳	n 192 %	20 10.4	24 12.5	43 22.4	22 11.5	32 16.7	17 8.9	34 17.7
定年後有職者	男性	60-64歳	n 324 %	47 14.5	31 9.6	79 24.4	20 6.2	74 22.8	37 11.4	36 11.1
		65-69歳	n 324 %	31 9.6	36 11.1	71 21.9	30 9.3	73 22.5	40 12.3	43 13.3
		70-74歳	n 324 %	21 6.5	29 9.0	75 23.1	28 8.6	68 21.0	54 16.7	49 15.1
		75-79歳	n 266 %	17 6.4	33 12.4	56 21.1	23 8.6	67 25.2	42 15.8	28 10.5
定年後無職者	男性	60-64歳	n 309 %	63 20.4	40 12.9	66 21.4	19 6.1	50 16.2	32 10.4	39 12.6
		65-69歳	n 309 %	41 13.3	37 12.0	64 20.7	31 10.0	65 21.0	35 11.3	36 11.7
		70-74歳	n 309 %	32 10.4	52 16.8	60 19.4	23 7.4	55 17.8	50 16.2	37 12.0
		75-79歳	n 309 %	37 12.0	46 14.9	73 23.6	26 8.4	47 15.2	35 11.3	45 14.6

Q12 過去1年間で、家計支出のために資産をいくらくらい取り崩しましたか。1つお選びください。

				合計	1000万円以上	500万円以上 1000万円未満	300万円以上 500万円未満	200万円以上 300万円未満	100万円以上 200万円未満	50万円以上 100万円未満	50万円未満	(取り崩してはな 増えた場合も含む)
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	1 0.3	4 1.3	11 3.6	10 3.2	21 6.8	29 9.4	39 12.6	194 62.8
		55-59歳	n %	309 100.0	6 1.9	1 0.3	8 2.6	8 2.6	13 4.2	33 10.7	44 14.2	196 63.4
		60-64歳	n %	309 100.0	7 2.3	6 1.9	7 2.3	7 2.3	23 7.4	32 10.4	53 17.2	174 56.3
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	1 0.3	4 1.1	3 0.8	8 2.2	22 6.0	38 10.3	67 18.2	225 61.1
		55-59歳	n %	368 100.0	2 0.5	3 0.8	9 2.4	9 2.4	19 5.2	35 9.5	69 18.8	222 60.3
		60-64歳	n %	192 100.0	5 2.6	1 0.5	3 1.6	6 3.1	16 8.3	27 14.1	37 19.3	97 50.5
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	6 1.9	8 2.5	13 4.0	19 5.9	40 12.3	44 13.6	45 13.9	149 46.0
		65-69歳	n %	324 100.0	3 0.9	5 1.5	5 1.5	18 5.6	26 8.0	48 14.8	59 18.2	160 49.4
		70-74歳	n %	324 100.0	6 1.9	3 0.9	11 3.4	12 3.7	37 11.4	46 14.2	55 17.0	154 47.5
		75-79歳	n %	266 100.0	2 0.8	9 3.4	13 4.9	16 6.0	30 11.3	29 10.9	43 16.2	124 46.6
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	7 2.3	7 2.3	29 9.4	41 13.3	64 20.7	54 17.5	39 12.6	68 22.0
		65-69歳	n %	309 100.0	9 2.9	7 2.3	9 2.9	19 6.1	42 13.6	66 21.4	48 15.5	109 35.3
		70-74歳	n %	309 100.0	12 3.9	5 1.6	7 2.3	16 5.2	37 12.0	56 18.1	75 24.3	101 32.7
		75-79歳	n %	309 100.0	4 1.3	4 1.3	9 2.9	6 1.9	39 12.6	64 20.7	71 23.0	112 36.2

Q13 あなたの世帯の年間の収入の内訳についてお伺いします。昨年1年間の状況と将来の希望について、それぞれ合計が100%になるよう、割合でお答えください。

【昨年1年間の状況 — 平均値】

(%)

			有効 n	あなた の就労に よる収入	配偶者 の就労に よる収入	他の同居 親族の就 労による収入	公的年金・恩給	企業年金、個人年 金、保険金	資産の取り崩し	利子や配当	不動産収入（家 賃、地代等）	別世帯の子ど もからの援助	その他	合計
定年前正社員	男性	50-54歳	309	83.0	9.8	1.9	1.8	0.2	1.2	0.8	0.7	0.1	0.4	100.0
		55-59歳	309	84.2	9.3	2.1	0.5	0.2	1.3	0.9	0.6	0.0	0.8	100.0
		60-64歳	309	79.8	10.6	3.1	1.6	0.8	2.2	0.6	1.1	0.1	0.2	100.0
	女性	50-54歳	368	66.7	21.1	4.0	3.2	0.3	2.4	0.5	0.6	0.3	0.9	100.0
		55-59歳	368	66.7	19.7	4.9	3.9	1.3	1.5	0.4	0.9	0.1	0.7	100.0
		60-64歳	192	62.1	19.2	6.2	6.3	1.4	2.6	0.8	0.8	0.4	0.4	100.0
有職者 定年後	男性	60-64歳	324	64.4	13.2	3.0	8.3	3.5	4.1	1.0	2.0	0.1	0.5	100.0
		65-69歳	324	41.9	6.4	2.7	34.8	7.0	3.4	1.4	2.1	0.0	0.4	100.0
		70-74歳	324	30.3	5.3	3.4	44.2	8.0	2.8	1.8	3.1	0.2	0.9	100.0
		75-79歳	266	28.5	3.9	2.7	46.4	7.9	3.2	2.0	4.5	0.3	0.6	100.0
無職者 定年後	男性	60-64歳	309	3.8	11.2	3.8	38.4	15.0	20.3	4.1	1.0	0.3	2.1	100.0
		65-69歳	309	2.2	4.4	3.4	64.6	14.6	6.8	2.4	1.0	0.1	0.5	100.0
		70-74歳	309	0.8	3.0	3.6	69.3	13.3	5.2	2.8	1.3	0.2	0.6	100.0
		75-79歳	309	1.1	1.3	1.8	73.9	13.7	3.9	2.4	1.0	0.2	0.7	100.0

Q14 あなたの世帯の年間の収入の内訳についてお伺いします。昨年1年間の状況と将来の希望について、それぞれ合計が100%になるよう、割合でお答えください。

【60代後半の希望 — 平均値】

(%)

			有効 n	あなた の就労に よる収入	配偶者 の就労に よる収入	他の同居 親族の就 労による収入	公的年金・恩給	企業年金、個人年 金、保険金	資産の取り崩し	利子や配当	不動産収入（家 賃、地代等）	別世帯の子ど もからの援助	その他	合計
定年前正社員	男性	50-54歳	309	37.5	8.3	1.9	29.9	12.4	4.9	2.7	1.4	0.1	0.8	100.0
		55-59歳	309	31.9	7.2	2.1	38.0	11.1	4.6	2.3	1.4	0.2	1.1	100.0
		60-64歳	309	39.7	9.2	2.9	35.7	6.1	2.6	2.0	1.5	0.1	0.2	100.0
	女性	50-54歳	368	31.4	11.4	3.8	33.8	10.7	5.3	1.2	0.7	0.4	1.3	100.0
		55-59歳	368	29.8	10.6	4.9	36.8	8.9	5.5	1.1	1.2	0.4	0.8	100.0
		60-64歳	192	28.6	11.7	5.1	39.9	8.3	3.1	1.1	1.3	0.6	0.4	100.0
定年後 有職者	男性	60-64歳	324	30.0	9.7	2.8	42.1	7.9	3.5	1.3	2.2	0.1	0.3	100.0
定年後 無職者	男性	60-64歳	309	2.6	4.4	3.0	62.1	15.1	7.2	3.9	0.6	0.3	0.7	100.0

Q15 あなたの世帯の年間の収入の内訳についてお伺いします。昨年1年間の状況と将来の希望について、それぞれ合計が100%になるよう、割合でお答えください。

【70代前半の希望 —— 平均値】

(%)

		有効 n	あなたの就労による 収入	配偶者の就労による 収入	他の同居親族の就労 による収入	公的年金・恩給	企業年金、個人年 金、保険金	資産の取り崩し	利子や配当	不動産収入（家賃、 地代等）	引世帯の子どもなど からの援助	その他	合計	
定年前正社員	男性	50-54歳	309	17.5	5.2	2.4	46.1	15.6	7.2	3.1	1.6	0.1	1.1	100.0
		55-59歳	309	11.0	3.0	2.4	55.7	15.1	7.3	2.8	1.6	0.2	0.9	100.0
		60-64歳	309	15.3	5.1	3.1	55.7	9.0	5.6	2.9	2.3	0.3	0.8	100.0
	女性	50-54歳	368	11.7	6.0	3.3	53.4	14.3	7.5	1.5	0.7	0.5	1.2	100.0
		55-59歳	368	10.5	5.0	4.9	56.6	11.6	7.5	1.1	1.6	0.4	0.9	100.0
		60-64歳	192	10.7	6.1	6.4	55.7	10.5	5.9	1.7	1.4	0.6	1.0	100.0
定年後有職者	男性	60-64歳	324	13.0	5.7	3.7	57.5	9.8	5.3	1.7	2.6	0.3	0.4	100.0
		65-69歳	324	17.7	5.0	2.6	55.7	9.1	4.7	1.9	2.4	0.1	0.9	100.0
定年後無職者	男性	60-64歳	309	1.6	1.6	1.7	69.4	13.0	7.1	3.9	0.7	0.3	0.6	100.0
		65-69歳	309	1.9	1.4	3.0	70.1	14.2	5.2	2.7	0.8	0.1	0.6	100.0

Q16 あなたの世帯の年間の収入の内訳についてお伺いします。昨年1年間の状況と将来の希望について、それぞれ合計が100%になるよう、割合でお答えください。

【70代後半の希望 —— 平均値】

(%)

		有効 n	あなたの就労による 収入	配偶者の就労による 収入	他の同居親族の就労 による収入	公的年金・恩給	企業年金、個人年 金、保険金	資産の取り崩し	利子や配当	不動産収入（家賃、 地代等）	引世帯の子どもなど からの援助	その他	合計	
定年前正社員	男性	50-54歳	309	11.8	3.8	2.0	51.1	16.2	8.8	3.0	1.8	0.3	1.2	100.0
		55-59歳	309	6.7	1.9	2.5	60.7	14.1	8.5	2.9	1.6	0.1	0.9	100.0
		60-64歳	309	10.0	3.3	3.5	60.9	9.2	7.0	3.0	2.3	0.2	0.7	100.0
	女性	50-54歳	368	5.5	3.5	3.7	57.4	16.4	9.6	1.4	0.6	0.5	1.3	100.0
		55-59歳	368	7.2	2.5	4.2	61.2	11.4	9.3	1.1	1.5	0.5	1.1	100.0
		60-64歳	192	7.1	4.1	6.2	59.8	9.6	8.3	1.8	1.4	0.4	1.5	100.0
定年後有職者	男性	60-64歳	324	8.4	4.3	3.5	63.8	9.3	5.7	1.7	2.6	0.3	0.4	100.0
		65-69歳	324	7.7	3.2	2.6	65.1	8.8	6.8	2.2	2.4	0.2	1.0	100.0
		70-74歳	324	13.6	3.2	3.6	58.4	8.6	5.4	2.6	3.6	0.2	0.8	100.0
定年後無職者	男性	60-64歳	309	1.6	0.9	2.0	70.3	12.0	7.7	3.8	0.7	0.3	0.5	100.0
		65-69歳	309	1.5	1.0	2.5	73.6	11.4	5.7	2.6	0.8	0.1	0.8	100.0
		70-74歳	309	1.2	0.7	3.2	72.5	12.7	4.3	3.2	1.6	0.2	0.4	100.0

Q17 あなたの世帯の年間の収入の内訳についてお伺いします。昨年1年間の状況と将来の希望について、それぞれ合計が100%になるよう、割合でお答えください。

【80代の希望 —— 平均値】

(%)

		有効 n	あなたの就労による 収入	配偶者の就労による 収入	他の司吾親族の就労 による収入	公的年金・恩給	企業年金、個人年 金、保険金	資産の取り崩し	利子や配当	不動産収入（家賃、 地代等）	引世帯の子どもなど からの援助	その他	合計	
定年前正社員	男性	50-54歳	309	7.5	2.9	2.0	54.7	17.7	8.6	2.9	1.7	0.8	1.3	100.0
		55-59歳	309	4.0	1.3	2.6	62.5	15.1	9.1	2.7	1.6	0.0	1.1	100.0
		60-64歳	309	6.8	1.8	3.2	65.5	8.7	7.6	2.9	2.0	0.3	1.1	100.0
	女性	50-54歳	368	3.1	2.5	3.5	62.1	13.8	10.7	1.2	0.9	0.7	1.6	100.0
		55-59歳	368	4.7	1.2	4.5	64.1	12.0	9.6	0.8	1.6	0.5	1.0	100.0
		60-64歳	192	3.3	2.7	6.7	64.3	9.3	8.4	2.0	1.3	0.4	1.6	100.0
有職者 定年後	男性	60-64歳	324	6.8	2.8	4.1	66.7	8.5	6.4	1.5	2.6	0.4	0.3	100.0
		65-69歳	324	3.7	2.2	3.5	68.8	8.6	7.7	2.2	2.3	0.2	0.8	100.0
		70-74歳	324	4.6	1.7	4.2	64.8	9.4	7.8	2.7	3.6	0.4	0.7	100.0
		75-79歳	266	9.0	2.2	4.0	61.7	8.7	4.9	2.4	5.1	0.4	1.5	100.0
無職者 定年後	男性	60-64歳	309	1.3	0.6	2.3	71.2	11.7	8.0	3.4	0.8	0.4	0.4	100.0
		65-69歳	309	1.3	0.4	2.4	75.2	9.8	6.7	2.5	0.9	0.1	0.7	100.0
		70-74歳	309	0.7	0.2	3.2	74.8	10.7	5.2	3.1	1.5	0.2	0.4	100.0
		75-79歳	309	0.8	0.5	1.8	77.4	11.5	3.3	2.4	1.2	0.3	0.8	100.0

Q18S1 あなたが以下の各年齢の頃に生活の中心にすることを希望するものは何ですか。次の中からそれぞれ3つまでお選びください。

【① 60代後半】(3つまで)

		合計	就労（フルタイムまたはそれに近い）	就労（短時間、少日数など）	他或舌動・ボランティア活動	趣味・スポーツのサークル活動	学習・教養	スポーツ・運動（個人的）	趣味（個人的）	家庭	その他	特にない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n 309 100.0	100 32.4	98 31.7	26 8.4	45 14.6	21 6.8	46 14.9	103 33.3	71 23.0	1 0.3	46 14.9
		55-59歳	n 309 100.0	97 31.4	100 32.4	20 6.5	63 20.4	15 4.9	42 13.6	116 37.5	79 25.6	1 0.3	27 8.7
		60-64歳	n 309 100.0	136 44.0	85 27.5	22 7.1	34 11.0	16 5.2	42 13.6	110 35.6	70 22.7	0 0.0	21 6.8
	女性	50-54歳	n 368 100.0	106 28.8	148 40.2	22 6.0	50 13.6	40 10.9	49 13.3	123 33.4	72 19.6	2 0.5	40 10.9
		55-59歳	n 368 100.0	101 27.4	123 33.4	31 8.4	58 15.8	40 10.9	52 14.1	130 35.3	77 20.9	3 0.8	43 11.7
		60-64歳	n 192 100.0	46 24.0	78 40.6	7 3.6	30 15.6	19 9.9	24 12.5	75 39.1	51 26.6	0 0.0	18 9.4
定年後有職者	男性	60-64歳	n 324 100.0	97 29.9	113 34.9	27 8.3	43 13.3	18 5.6	59 18.2	113 34.9	74 22.8	1 0.3	42 13.0
定年後無職者	男性	60-64歳	n 309 100.0	9 2.9	26 8.4	23 7.4	47 15.2	45 14.6	80 25.9	172 55.7	126 40.8	5 1.6	46 14.9

Q18S2 あなたが以下の各年齢の頃に生活の中心にすることを希望するものは何ですか。次の中からそれぞれ3つまでお選びください。

【② 70代前半】(3つまで)

			合計	就労(フルタイムまたはそれに近い)	就労(短時間、少日数など)	也或舌動・ボランティア活動	趣味・スポーツのサークル活動	学習・教養	スポーツ・運動(個人的)	趣味(個人的)	家庭	その他	特にない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	24 7.8	94 30.4	47 15.2	56 18.1	26 8.4	43 13.9	119 38.5	84 27.2	1 0.3	58 18.8
		55-59歳	n %	309 100.0	18 5.8	85 27.5	41 13.3	71 23.0	20 6.5	38 12.3	151 48.9	96 31.1	1 0.3	42 13.6
		60-64歳	n %	309 100.0	32 10.4	101 32.7	28 9.1	42 13.6	25 8.1	41 13.3	130 42.1	85 27.5	0 0.0	40 12.9
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	36 9.8	102 27.7	28 7.6	65 17.7	47 12.8	46 12.5	146 39.7	88 23.9	2 0.5	63 17.1
		55-59歳	n %	368 100.0	25 6.8	101 27.4	39 10.6	66 17.9	37 10.1	53 14.4	149 40.5	101 27.4	3 0.8	62 16.8
		60-64歳	n %	192 100.0	7 3.6	53 27.6	23 12.0	40 20.8	21 10.9	22 11.5	88 45.8	57 29.7	0 0.0	25 13.0
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	20 6.2	97 29.9	41 12.7	54 16.7	24 7.4	56 17.3	142 43.8	95 29.3	0 0.0	54 16.7
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	2 0.6	9 2.9	24 7.8	50 16.2	34 11.0	77 24.9	173 56.0	130 42.1	6 1.9	50 16.2

Q18S3 あなたが以下の各年齢の頃に生活の中心にすることを希望するものは何ですか。次の中からそれぞれ3つまでお選びください。

【③ 70代後半】(3つまで)

				合計	就労 (フルタイムま たはそれに近い)	就労 (短時間、少日 数など)	也 或 舌 動 ・ ボ ラ ン テ イ ア 活 動	趣 味 ・ ス ポ ー ツ の サ ー ク ル 活 動	学 習 ・ 教 養	ス ポ ー ツ ・ 重 動 (個 人的)	趣味 (個人的)	家庭	その他	特 に ない
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	9 2.9	52 16.8	57 18.4	57 18.4	29 9.4	38 12.3	125 40.5	92 29.8	1 0.3	68 22.0
		55-59歳	n %	309 100.0	8 2.6	46 14.9	42 13.6	67 21.7	23 7.4	32 10.4	155 50.2	107 34.6	1 0.3	51 16.5
		60-64歳	n %	309 100.0	10 3.2	51 16.5	30 9.7	40 12.9	29 9.4	34 11.0	144 46.6	103 33.3	0 0.0	64 20.7
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	15 4.1	52 14.1	34 9.2	70 19.0	46 12.5	38 10.3	160 43.5	106 28.8	2 0.5	82 22.3
		55-59歳	n %	368 100.0	11 3.0	49 13.3	44 12.0	73 19.8	35 9.5	45 12.2	164 44.6	115 31.3	4 1.1	78 21.2
		60-64歳	n %	192 100.0	1 0.5	24 12.5	29 15.1	40 20.8	20 10.4	17 8.9	95 49.5	62 32.3	0 0.0	34 17.7
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	6 1.9	40 12.3	43 13.3	50 15.4	21 6.5	52 16.0	144 44.4	116 35.8	1 0.3	70 21.6
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	1 0.3	4 1.3	17 5.5	39 12.6	31 10.0	63 20.4	162 52.4	134 43.4	5 1.6	67 21.7

Q18S4 あなたが以下の各年齢の頃に生活の中心にすることを希望するものは何ですか。次の中からそれぞれ3つまでお選びください。

【④ 80代】(3つまで)

			合計	就労(フルタイムまたはそれに近い)	就労(短時間、少日数など)	也或舌動・ボランティア活動	趣味・スポーツのサークル活動	学習・教養	スポーツ・運動(個人的)	趣味(個人的)	家庭	その他	特になし	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	6 1.9	25 8.1	49 15.9	59 19.1	28 9.1	34 11.0	132 42.7	98 31.7	1 0.3	77 24.9
		55-59歳	n %	309 100.0	5 1.6	22 7.1	33 10.7	54 17.5	28 9.1	28 9.1	147 47.6	109 35.3	1 0.3	67 21.7
		60-64歳	n %	309 100.0	6 1.9	21 6.8	29 9.4	43 13.9	26 8.4	30 9.7	137 44.3	106 34.3	1 0.3	80 25.9
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	6 1.6	26 7.1	28 7.6	59 16.0	43 11.7	35 9.5	158 42.9	112 30.4	1 0.3	96 26.1
		55-59歳	n %	368 100.0	5 1.4	22 6.0	40 10.9	67 18.2	34 9.2	34 9.2	162 44.0	127 34.5	2 0.5	100 27.2
		60-64歳	n %	192 100.0	0 0.0	10 5.2	15 7.8	33 17.2	22 11.5	11 5.7	97 50.5	69 35.9	0 0.0	41 21.4
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	3 0.9	20 6.2	37 11.4	45 13.9	24 7.4	42 13.0	140 43.2	115 35.5	1 0.3	82 25.3
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	1 0.3	1 0.3	9 2.9	33 10.7	30 9.7	47 15.2	161 52.1	135 43.7	6 1.9	72 23.3

Q19S1 あなたが勤務している（していた）会社・団体の定年年齢をお答えください。

(歳)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
正社員 定年前	男性	50-54歳	309	309	61.6	2.7	50	75	60
		55-59歳	309	309	61.2	2.4	55	80	60
		60-64歳	309	309	64.2	3.1	60	75	65
	女性	50-54歳	368	368	61.8	2.7	55	70	60
		55-59歳	368	368	62.1	3.2	60	90	60
		60-64歳	192	192	64.4	2.8	60	80	65
有職者 定年後	男性	60-64歳	324	324	61.5	3.4	50	80	60
		65-69歳	324	324	63.3	4.9	54	90	60
		70-74歳	324	324	64.6	6.6	53	90	62
		75-79歳	266	266	66.5	8.5	53	90	65
無職者 定年後	男性	60-64歳	309	309	60.0	1.9	50	68	60
		65-69歳	309	309	60.6	2.4	50	68	60
		70-74歳	309	309	61.1	2.9	50	72	60
		75-79歳	309	309	61.3	3.3	54	78	60

(ランク分け)

			合 計	60 歳 未 満	65 歳 未 満	70 歳 未 満	70 歳 以 上	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	3 1.0	223 72.2	75 24.3	8 2.6
		55-59歳	n %	309 100.0	1 0.3	246 79.6	58 18.8	4 1.3
		60-64歳	n %	309 100.0	0 0.0	97 31.4	185 59.9	27 8.7
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	2 0.5	239 64.9	119 32.3	8 2.2
		55-59歳	n %	368 100.0	0 0.0	238 64.7	118 32.1	12 3.3
		60-64歳	n %	192 100.0	0 0.0	48 25.0	134 69.8	10 5.2
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	6 1.9	251 77.5	46 14.2	21 6.5
		65-69歳	n %	324 100.0	4 1.2	190 58.6	80 24.7	50 15.4
		70-74歳	n %	324 100.0	13 4.0	168 51.9	72 22.2	71 21.9
		75-79歳	n %	266 100.0	5 1.9	125 47.0	61 22.9	75 28.2
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	19 6.1	276 89.3	14 4.5	0 0.0
		65-69歳	n %	309 100.0	20 6.5	241 78.0	48 15.5	0 0.0
		70-74歳	n %	309 100.0	15 4.9	234 75.7	51 16.5	9 2.9
		75-79歳	n %	309 100.0	11 3.6	234 75.7	53 17.2	11 3.6

Q20 ご自身が定年時に受け取る退職金の金額をご存知ですか。1つお選びください。

			合計	金額を把握している	だいたいの金額を把握している	金額はあまり把握していない	金額はまったく把握していない	退職金はない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	33 10.7	91 29.4	80 25.9	67 21.7	38 12.3
		55-59歳	n %	309 100.0	41 13.3	140 45.3	56 18.1	46 14.9	26 8.4
		60-64歳	n %	309 100.0	46 14.9	98 31.7	42 13.6	47 15.2	76 24.6
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	16 4.3	88 23.9	93 25.3	105 28.5	66 17.9
		55-59歳	n %	368 100.0	37 10.1	102 27.7	65 17.7	83 22.6	81 22.0
		60-64歳	n %	192 100.0	20 10.4	56 29.2	35 18.2	29 15.1	52 27.1

Q21 前問で「金額を把握している」、「だいたいの金額を把握している」と回答した方にお聞きします。それはいくらくらいですか。

			合計	回答あり	答えたくない	
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	124 100.0	77 62.1	47 37.9
		55-59 歳	n %	181 100.0	127 70.2	54 29.8
		60-64 歳	n %	144 100.0	87 60.4	57 39.6
	女性	50-54 歳	n %	104 100.0	57 54.8	47 45.2
		55-59 歳	n %	139 100.0	76 54.7	63 45.3
		60-64 歳	n %	76 100.0	43 56.6	33 43.4

Q21.1 前問で「金額を把握している」、「だいたいの金額を把握している」と回答した方にお聞きします。それはいくらくらいですか。(万円)

			n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値
定年前正社員	男性	50-54 歳	77	77	1,923.4	1,376.0	100	10,000	2,000
		55-59 歳	127	127	1,602.5	1,069.7	5	8,000	1,800
		60-64 歳	87	87	1,999.5	3,300.0	10	30,000	1,500
	女性	50-54 歳	57	56	723.3	612.5	5	2,000	525
		55-59 歳	76	76	693.9	798.6	10	3,300	400
		60-64 歳	43	43	1,060.3	1,000.7	5	3,500	700

(ランク分け)

			合計	500 万円未 満	500 万円未 満 1000 万円未 満	1000 万円未 満 1500 万円未 満	1500 万円未 満 2000 万円未 満	2000 万円未 満 2500 万円未 満	2500 万円未 満 以上	無回 答	
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	77 100.0	8 10.4	5 6.5	15 19.5	5 6.5	22 28.6	22 28.6	0 0.0
		55-59 歳	n %	127 100.0	21 16.5	12 9.4	14 11.0	20 15.7	38 29.9	22 17.3	0 0.0
		60-64 歳	n %	87 100.0	15 17.2	15 17.2	11 12.6	7 8.0	16 18.4	23 26.4	0 0.0
	女性	50-54 歳	n %	57 100.0	26 45.6	6 10.5	14 24.6	6 10.5	4 7.0	0 0.0	1 1.8
		55-59 歳	n %	76 100.0	42 55.3	12 15.8	9 11.8	2 2.6	8 10.5	3 3.9	0 0.0
		60-64 歳	n %	43 100.0	16 37.2	7 16.3	5 11.6	4 9.3	6 14.0	5 11.6	0 0.0

Q22 ご自身が受け取る公的年金の金額をご存知ですか。1つお選びください。

				合計	金額を把握している	だいたいの金額を把握している	金額はあまり把握していない	金額はまったく把握していない
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	22 7.1	88 28.5	119 38.5	80 25.9
		55-59歳	n %	309 100.0	32 10.4	142 46.0	90 29.1	45 14.6
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	10 2.7	124 33.7	141 38.3	93 25.3
		55-59歳	n %	368 100.0	28 7.6	185 50.3	92 25.0	63 17.1

Q23 現在のあなたの世帯の家計の状況から考えて、仮にあなたの収入が公的年金だけだったら、暮らし向きはどうだと思いますか。お考えに近いものを1つお選びください。

				合計	ゆとりをもつて暮らせると思う	ゆとりはなすが、日常生活程度は賄えると思う	日常生活を賄うのも難しいと思う	わからない
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	8 2.6	119 38.5	151 48.9	31 10.0
		55-59歳	n %	309 100.0	13 4.2	131 42.4	148 47.9	17 5.5
		60-64歳	n %	309 100.0	14 4.5	120 38.8	152 49.2	23 7.4
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	9 2.4	110 29.9	213 57.9	36 9.8
		55-59歳	n %	368 100.0	10 2.7	132 35.9	195 53.0	31 8.4
		60-64歳	n %	192 100.0	7 3.6	70 36.5	105 54.7	10 5.2
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	12 3.7	145 44.8	149 46.0	18 5.6
		65-69歳	n %	324 100.0	10 3.1	147 45.4	157 48.5	10 3.1
		70-74歳	n %	324 100.0	14 4.3	149 46.0	153 47.2	8 2.5
		75-79歳	n %	266 100.0	18 6.8	131 49.2	114 42.9	3 1.1
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	9 2.9	133 43.0	159 51.5	8 2.6
		65-69歳	n %	309 100.0	13 4.2	156 50.5	133 43.0	7 2.3
		70-74歳	n %	309 100.0	6 1.9	167 54.0	131 42.4	5 1.6
		75-79歳	n %	309 100.0	6 1.9	194 62.8	106 34.3	3 1.0

Q24S1 老後の生活費として最低限必要な金額（月額）はいくらくらいだと思いますか。

(万円)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
定年前 正社員	男性	50-54歳	309	309	22.9	9.5	1	100	20
		55-59歳	309	309	24.5	12.8	3	200	23
		60-64歳	309	309	27.0	15.0	0	200	25
	女性	50-54歳	368	368	20.2	11.7	5	150	20
		55-59歳	368	368	20.0	7.7	2	50	20
		60-64歳	192	192	22.3	9.2	8	80	20
定年後 有職者	男性	60-64歳	324	324	26.6	12.9	0	200	25
		65-69歳	324	324	27.8	14.2	1	200	25
		70-74歳	324	324	28.1	16.0	5	200	25
		75-79歳	266	266	29.3	10.8	5	100	30
定年後 無職者	男性	60-64歳	309	309	23.8	9.2	3	80	25
		65-69歳	309	309	26.2	12.2	6	190	25
		70-74歳	309	309	27.9	13.8	5	200	25
		75-79歳	309	309	27.6	17.8	3	200	25

(ランク分け)

		合計	15 万円 未満	20 万円 未満	25 万円 未満	30 万円 未満	35 万円 未満	35 万円 以上	
定年前 正社員	男性	50-54歳	n 309 % 100.0	31 10.0	47 15.2	88 28.5	60 19.4	59 19.1	24 7.8
		55-59歳	n 309 % 100.0	17 5.5	40 12.9	102 33.0	48 15.5	72 23.3	30 9.7
		60-64歳	n 309 % 100.0	14 4.5	35 11.3	80 25.9	60 19.4	64 20.7	56 18.1
	女性	50-54歳	n 368 % 100.0	57 15.5	111 30.2	105 28.5	38 10.3	46 12.5	11 3.0
		55-59歳	n 368 % 100.0	64 17.4	90 24.5	109 29.6	48 13.0	41 11.1	16 4.3
		60-64歳	n 192 % 100.0	23 12.0	43 22.4	49 25.5	30 15.6	30 15.6	17 8.9
定年後 有職者	男性	60-64歳	n 324 % 100.0	13 4.0	29 9.0	72 22.2	85 26.2	75 23.1	50 15.4
		65-69歳	n 324 % 100.0	9 2.8	22 6.8	70 21.6	74 22.8	92 28.4	57 17.6
		70-74歳	n 324 % 100.0	7 2.2	23 7.1	68 21.0	87 26.9	85 26.2	54 16.7
		75-79歳	n 266 % 100.0	8 3.0	16 6.0	50 18.8	41 15.4	82 30.8	69 25.9
定年後 無職者	男性	60-64歳	n 309 % 100.0	34 11.0	45 14.6	70 22.7	54 17.5	72 23.3	34 11.0
		65-69歳	n 309 % 100.0	12 3.9	34 11.0	71 23.0	73 23.6	72 23.3	47 15.2
		70-74歳	n 309 % 100.0	6 1.9	25 8.1	67 21.7	83 26.9	64 20.7	64 20.7
		75-79歳	n 309 % 100.0	14 4.5	36 11.7	65 21.0	64 20.7	72 23.3	58 18.8

Q25S1 豊かな老後を送るためには、前問の最低限必要な金額に、毎月いくらくらい上乗せが必要だと思いますか。 (万円)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
定年前正社員	男性	50-54歳	309	309	9.3	7.5	0	50	10
		55-59歳	309	309	8.6	5.5	0	40	10
		60-64歳	309	309	9.3	9.0	0	100	10
	女性	50-54歳	368	368	7.9	11.5	0	200	5
		55-59歳	368	368	7.7	8.0	0	100	5
		60-64歳	192	192	7.6	5.7	0	40	5
有職者 定年後	男性	60-64歳	324	324	8.4	5.8	0	50	7
		65-69歳	324	324	8.5	12.3	0	200	5
		70-74歳	324	324	8.4	8.1	0	100	5
		75-79歳	266	266	9.0	7.2	0	50	8
無職者 定年後	男性	60-64歳	309	309	7.9	6.4	0	50	5
		65-69歳	309	309	7.9	8.8	0	120	5
		70-74歳	309	309	7.9	7.2	0	50	5
		75-79歳	309	309	9.0	13.7	0	200	5

(ランク分け)

		合計		5 万円 未 満	10 万円 未 満	15 万円 未 満	15 万円 以上	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	43 13.9	109 35.3	105 34.0	52 16.8
		55-59歳	n %	309 100.0	39 12.6	111 35.9	114 36.9	45 14.6
		60-64歳	n %	309 100.0	45 14.6	106 34.3	108 35.0	50 16.2
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	69 18.8	166 45.1	104 28.3	29 7.9
		55-59歳	n %	368 100.0	68 18.5	170 46.2	98 26.6	32 8.7
		60-64歳	n %	192 100.0	32 16.7	95 49.5	43 22.4	22 11.5
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	37 11.4	133 41.0	114 35.2	40 12.3
		65-69歳	n %	324 100.0	52 16.0	140 43.2	96 29.6	36 11.1
		70-74歳	n %	324 100.0	47 14.5	134 41.4	106 32.7	37 11.4
		75-79歳	n %	266 100.0	37 13.9	98 36.8	87 32.7	44 16.5
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	57 18.4	125 40.5	91 29.4	36 11.7
		65-69歳	n %	309 100.0	52 16.8	140 45.3	85 27.5	32 10.4
		70-74歳	n %	309 100.0	57 18.4	138 44.7	76 24.6	38 12.3
		75-79歳	n %	309 100.0	61 19.7	112 36.2	93 30.1	43 13.9

Q26S1 前問の上乗せ金額によって支出したい、あるいは支出を増やしたい項目は次のうちどれですか。上位3つまで選び、その中で一番優先させたいものを1つお選びください。

【支出を増やしたい項目】(3つまで)

			合計	趣味や教養	旅行やレジャー	食費や主舌費、衣服などのグレードアップ	子どもや系、親族とのつきあい	隣り近所や友人とのつきあい	自動車や大型家電など耐久消費財	子どもや系への愛おし(結婚資金、住宅取得資金など)	その他	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	142 46.0	180 58.3	73 23.6	72 23.3	16 5.2	40 12.9	50 16.2	1 0.3
		55-59歳	n %	309 100.0	159 51.5	179 57.9	63 20.4	69 22.3	11 3.6	50 16.2	42 13.6	1 0.3
		60-64歳	n %	309 100.0	131 42.4	169 54.7	69 22.3	57 18.4	12 3.9	51 16.5	41 13.3	1 0.3
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	162 44.0	226 61.4	114 31.0	77 20.9	30 8.2	47 12.8	30 8.2	3 0.8
		55-59歳	n %	368 100.0	176 47.8	217 59.0	115 31.3	66 17.9	26 7.1	38 10.3	28 7.6	3 0.8
		60-64歳	n %	192 100.0	83 43.2	117 60.9	49 25.5	57 29.7	13 6.8	25 13.0	16 8.3	2 1.0
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	160 49.4	203 62.7	84 25.9	81 25.0	12 3.7	84 25.9	40 12.3	2 0.6
		65-69歳	n %	324 100.0	146 45.1	222 68.5	83 25.6	88 27.2	11 3.4	73 22.5	47 14.5	3 0.9
		70-74歳	n %	324 100.0	170 52.5	205 63.3	94 29.0	80 24.7	22 6.8	45 13.9	46 14.2	5 1.5
		75-79歳	n %	266 100.0	140 52.6	173 65.0	85 32.0	72 27.1	24 9.0	47 17.7	46 17.3	4 1.5
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	135 43.7	177 57.3	91 29.4	32 10.4	11 3.6	65 21.0	31 10.0	3 1.0
		65-69歳	n %	309 100.0	135 43.7	203 65.7	87 28.2	53 17.2	10 3.2	79 25.6	41 13.3	3 1.0
		70-74歳	n %	309 100.0	146 47.2	200 64.7	93 30.1	74 23.9	10 3.2	69 22.3	45 14.6	4 1.3
		75-79歳	n %	309 100.0	160 51.8	206 66.7	95 30.7	82 26.5	29 9.4	56 18.1	52 16.8	2 0.6

【支出を増やしたい項目】(3つまで) <続き>

				合計 (再掲)	特 に ない	わ か ら ない
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	40 12.9	29 9.4
		55-59 歳	n %	309 100.0	45 14.6	21 6.8
		60-64 歳	n %	309 100.0	51 16.5	31 10.0
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	40 10.9	36 9.8
		55-59 歳	n %	368 100.0	51 13.9	39 10.6
		60-64 歳	n %	192 100.0	23 12.0	15 7.8
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	34 10.5	24 7.4
		65-69 歳	n %	324 100.0	41 12.7	15 4.6
		70-74 歳	n %	324 100.0	43 13.3	19 5.9
		75-79 歳	n %	266 100.0	32 12.0	7 2.6
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	65 21.0	18 5.8
		65-69 歳	n %	309 100.0	46 14.9	16 5.2
		70-74 歳	n %	309 100.0	48 15.5	10 3.2
		75-79 歳	n %	309 100.0	39 12.6	7 2.3

Q26S2 前問の上乗せ金額によって支出したい、あるいは支出を増やしたい項目は次のうちどれですか。上位3つまで選び、その中で一番優先させたいものを1つお選びください。

【その中で一番優先させたいもの】

			合計	趣味や教養	旅行やレジャー	食費や主舌費、衣服などのグレードアップ	子どもや系、親族とのつきあい	隣り近所や友人とのつきあい	自動車や大型家電など耐久消費財	子どもや系への愛おし(結婚資金、住宅取得資金など)	その他
定年前正社員	男性	50-54歳	n 309 100.0	49 15.9	118 38.2	21 6.8	23 7.4	2 0.6	8 2.6	18 5.8	1 0.3
		55-59歳	n 309 100.0	58 18.8	114 36.9	26 8.4	23 7.4	4 1.3	6 1.9	11 3.6	1 0.3
		60-64歳	n 309 100.0	42 13.6	107 34.6	29 9.4	20 6.5	2 0.6	11 3.6	15 4.9	1 0.3
	女性	50-54歳	n 368 100.0	51 13.9	139 37.8	50 13.6	23 6.3	6 1.6	10 2.7	11 3.0	2 0.5
		55-59歳	n 368 100.0	60 16.3	138 37.5	45 12.2	14 3.8	4 1.1	6 1.6	8 2.2	3 0.8
		60-64歳	n 192 100.0	31 16.1	81 42.2	16 8.3	14 7.3	3 1.6	5 2.6	2 1.0	2 1.0
定年後有職者	男性	60-64歳	n 324 100.0	43 13.3	133 41.0	39 12.0	21 6.5	1 0.3	12 3.7	15 4.6	2 0.6
		65-69歳	n 324 100.0	34 10.5	137 42.3	35 10.8	28 8.6	2 0.6	16 4.9	15 4.6	1 0.3
		70-74歳	n 324 100.0	52 16.0	129 39.8	44 13.6	13 4.0	0 0.0	6 1.9	15 4.6	3 0.9
		75-79歳	n 266 100.0	33 12.4	107 40.2	37 13.9	23 8.6	2 0.8	8 3.0	14 5.3	3 1.1
定年後無職者	男性	60-64歳	n 309 100.0	46 14.9	111 35.9	27 8.7	11 3.6	3 1.0	14 4.5	11 3.6	3 1.0
		65-69歳	n 309 100.0	36 11.7	127 41.1	40 12.9	13 4.2	0 0.0	15 4.9	14 4.5	2 0.6
		70-74歳	n 309 100.0	39 12.6	117 37.9	39 12.6	23 7.4	0 0.0	14 4.5	15 4.9	4 1.3
		75-79歳	n 309 100.0	41 13.3	127 41.1	45 14.6	26 8.4	3 1.0	6 1.9	13 4.2	2 0.6

【その中で一番優先させたいもの】 <続き>

				合計 (再掲)	特 に ない	わ か ら ない
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	40 12.9	29 9.4
		55-59 歳	n %	309 100.0	45 14.6	21 6.8
		60-64 歳	n %	309 100.0	51 16.5	31 10.0
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	40 10.9	36 9.8
		55-59 歳	n %	368 100.0	51 13.9	39 10.6
		60-64 歳	n %	192 100.0	23 12.0	15 7.8
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	34 10.5	24 7.4
		65-69 歳	n %	324 100.0	41 12.7	15 4.6
		70-74 歳	n %	324 100.0	43 13.3	19 5.9
		75-79 歳	n %	266 100.0	32 12.0	7 2.6
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	65 21.0	18 5.8
		65-69 歳	n %	309 100.0	46 14.9	16 5.2
		70-74 歳	n %	309 100.0	48 15.5	10 3.2
		75-79 歳	n %	309 100.0	39 12.6	7 2.3

Q27S1 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【① 日常生活資金の確保】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	11 3.6	73 23.6	167 54.0	58 18.8
		55-59 歳	n %	309 100.0	8 2.6	98 31.7	132 42.7	71 23.0
		60-64 歳	n %	309 100.0	16 5.2	93 30.1	135 43.7	65 21.0
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	7 1.9	68 18.5	142 38.6	151 41.0
		55-59 歳	n %	368 100.0	6 1.6	99 26.9	146 39.7	117 31.8
		60-64 歳	n %	192 100.0	4 2.1	59 30.7	84 43.8	45 23.4
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	13 4.0	105 32.4	141 43.5	65 20.1
		65-69 歳	n %	324 100.0	21 6.5	130 40.1	125 38.6	48 14.8
		70-74 歳	n %	324 100.0	27 8.3	134 41.4	117 36.1	46 14.2
		75-79 歳	n %	266 100.0	27 10.2	115 43.2	93 35.0	31 11.7
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	20 6.5	111 35.9	122 39.5	56 18.1
		65-69 歳	n %	309 100.0	32 10.4	115 37.2	126 40.8	36 11.7
		70-74 歳	n %	309 100.0	28 9.1	132 42.7	125 40.5	24 7.8
		75-79 歳	n %	309 100.0	37 12.0	161 52.1	92 29.8	19 6.1

Q27S2 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【② 住まいの確保】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	45 14.6	147 47.6	85 27.5	32 10.4
		55-59歳	n %	309 100.0	64 20.7	163 52.8	52 16.8	30 9.7
		60-64歳	n %	309 100.0	79 25.6	142 46.0	65 21.0	23 7.4
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	54 14.7	131 35.6	97 26.4	86 23.4
		55-59歳	n %	368 100.0	54 14.7	159 43.2	86 23.4	69 18.8
		60-64歳	n %	192 100.0	49 25.5	90 46.9	33 17.2	20 10.4
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	85 26.2	163 50.3	49 15.1	27 8.3
		65-69歳	n %	324 100.0	120 37.0	148 45.7	43 13.3	13 4.0
		70-74歳	n %	324 100.0	128 39.5	152 46.9	35 10.8	9 2.8
		75-79歳	n %	266 100.0	117 44.0	115 43.2	24 9.0	10 3.8
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	102 33.0	137 44.3	42 13.6	28 9.1
		65-69歳	n %	309 100.0	122 39.5	144 46.6	27 8.7	16 5.2
		70-74歳	n %	309 100.0	136 44.0	144 46.6	21 6.8	8 2.6
		75-79歳	n %	309 100.0	139 45.0	141 45.6	25 8.1	4 1.3

Q27S3 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【③ 自分の健康】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	3 1.0	74 23.9	182 58.9	50 16.2
		55-59歳	n %	309 100.0	6 1.9	65 21.0	177 57.3	61 19.7
		60-64歳	n %	309 100.0	6 1.9	75 24.3	174 56.3	54 17.5
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	7 1.9	61 16.6	188 51.1	112 30.4
		55-59歳	n %	368 100.0	5 1.4	72 19.6	181 49.2	110 29.9
		60-64歳	n %	192 100.0	2 1.0	51 26.6	102 53.1	37 19.3
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	5 1.5	92 28.4	175 54.0	52 16.0
		65-69歳	n %	324 100.0	9 2.8	101 31.2	159 49.1	55 17.0
		70-74歳	n %	324 100.0	13 4.0	108 33.3	159 49.1	44 13.6
		75-79歳	n %	266 100.0	11 4.1	99 37.2	113 42.5	43 16.2
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	4 1.3	88 28.5	142 46.0	75 24.3
		65-69歳	n %	309 100.0	12 3.9	78 25.2	169 54.7	50 16.2
		70-74歳	n %	309 100.0	5 1.6	105 34.0	149 48.2	50 16.2
		75-79歳	n %	309 100.0	6 1.9	104 33.7	154 49.8	45 14.6

Q27S4 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【④ 自分に介護が必要になること】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	3 1.0	65 21.0	168 54.4	73 23.6
		55-59 歳	n %	309 100.0	7 2.3	64 20.7	158 51.1	80 25.9
		60-64 歳	n %	309 100.0	5 1.6	72 23.3	171 55.3	61 19.7
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	5 1.4	37 10.1	183 49.7	143 38.9
		55-59 歳	n %	368 100.0	2 0.5	58 15.8	166 45.1	142 38.6
		60-64 歳	n %	192 100.0	2 1.0	34 17.7	97 50.5	59 30.7
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	4 1.2	70 21.6	178 54.9	72 22.2
		65-69 歳	n %	324 100.0	5 1.5	79 24.4	181 55.9	59 18.2
		70-74 歳	n %	324 100.0	10 3.1	89 27.5	164 50.6	61 18.8
		75-79 歳	n %	266 100.0	15 5.6	67 25.2	132 49.6	52 19.5
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	3 1.0	62 20.1	159 51.5	85 27.5
		65-69 歳	n %	309 100.0	11 3.6	62 20.1	162 52.4	74 23.9
		70-74 歳	n %	309 100.0	7 2.3	81 26.2	160 51.8	61 19.7
		75-79 歳	n %	309 100.0	8 2.6	96 31.1	146 47.2	59 19.1

Q27S5 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【⑤ 自分が認知症になること】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	4 1.3	63 20.4	167 54.0	75 24.3
		55-59 歳	n %	309 100.0	7 2.3	62 20.1	157 50.8	83 26.9
		60-64 歳	n %	309 100.0	5 1.6	78 25.2	162 52.4	64 20.7
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	6 1.6	49 13.3	171 46.5	142 38.6
		55-59 歳	n %	368 100.0	3 0.8	56 15.2	165 44.8	144 39.1
		60-64 歳	n %	192 100.0	3 1.6	25 13.0	99 51.6	65 33.9
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	8 2.5	63 19.4	182 56.2	71 21.9
		65-69 歳	n %	324 100.0	7 2.2	76 23.5	174 53.7	67 20.7
		70-74 歳	n %	324 100.0	9 2.8	92 28.4	162 50.0	61 18.8
		75-79 歳	n %	266 100.0	20 7.5	75 28.2	121 45.5	50 18.8
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	4 1.3	67 21.7	160 51.8	78 25.2
		65-69 歳	n %	309 100.0	13 4.2	67 21.7	159 51.5	70 22.7
		70-74 歳	n %	309 100.0	11 3.6	86 27.8	149 48.2	63 20.4
		75-79 歳	n %	309 100.0	9 2.9	113 36.6	131 42.4	56 18.1

Q27S6 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【⑥ 配偶者の健康】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	243 100.0	5 2.1	49 20.2	145 59.7	44 18.1
		55-59歳	n %	261 100.0	4 1.5	56 21.5	147 56.3	54 20.7
		60-64歳	n %	259 100.0	6 2.3	65 25.1	136 52.5	52 20.1
	女性	50-54歳	n %	157 100.0	2 1.3	24 15.3	80 51.0	51 32.5
		55-59歳	n %	156 100.0	2 1.3	16 10.3	94 60.3	44 28.2
		60-64歳	n %	99 100.0	1 1.0	13 13.1	51 51.5	34 34.3
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	294 100.0	8 2.7	54 18.4	178 60.5	54 18.4
		65-69歳	n %	290 100.0	5 1.7	77 26.6	155 53.4	53 18.3
		70-74歳	n %	297 100.0	10 3.4	63 21.2	169 56.9	55 18.5
		75-79歳	n %	251 100.0	7 2.8	58 23.1	132 52.6	54 21.5
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	218 100.0	1 0.5	52 23.9	116 53.2	49 22.5
		65-69歳	n %	252 100.0	8 3.2	59 23.4	133 52.8	52 20.6
		70-74歳	n %	279 100.0	6 2.2	71 25.4	151 54.1	51 18.3
		75-79歳	n %	280 100.0	7 2.5	78 27.9	150 53.6	45 16.1

Q27S7 老後に関する次の事がらについて、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【⑦ 配偶者に介護が必要になること】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	243 100.0	4 1.6	44 18.1	140 57.6	55 22.6
		55-59歳	n %	261 100.0	5 1.9	54 20.7	143 54.8	59 22.6
		60-64歳	n %	259 100.0	6 2.3	69 26.6	132 51.0	52 20.1
	女性	50-54歳	n %	157 100.0	2 1.3	20 12.7	80 51.0	55 35.0
		55-59歳	n %	156 100.0	2 1.3	19 12.2	81 51.9	54 34.6
		60-64歳	n %	99 100.0	1 1.0	16 16.2	44 44.4	38 38.4
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	294 100.0	7 2.4	62 21.1	162 55.1	63 21.4
		65-69歳	n %	290 100.0	3 1.0	73 25.2	155 53.4	59 20.3
		70-74歳	n %	297 100.0	9 3.0	66 22.2	158 53.2	64 21.5
		75-79歳	n %	251 100.0	9 3.6	59 23.5	127 50.6	56 22.3
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	218 100.0	2 0.9	45 20.6	121 55.5	50 22.9
		65-69歳	n %	252 100.0	8 3.2	53 21.0	134 53.2	57 22.6
		70-74歳	n %	279 100.0	3 1.1	74 26.5	144 51.6	58 20.8
		75-79歳	n %	280 100.0	4 1.4	72 25.7	137 48.9	67 23.9

Q27S8 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【⑧ 配偶者が認知症になること】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	243 100.0	4 1.6	54 22.2	130 53.5	55 22.6
		55-59 歳	n %	261 100.0	6 2.3	54 20.7	142 54.4	59 22.6
		60-64 歳	n %	259 100.0	8 3.1	65 25.1	137 52.9	49 18.9
	女性	50-54 歳	n %	157 100.0	2 1.3	21 13.4	81 51.6	53 33.8
		55-59 歳	n %	156 100.0	3 1.9	22 14.1	74 47.4	57 36.5
		60-64 歳	n %	99 100.0	1 1.0	18 18.2	41 41.4	39 39.4
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	294 100.0	7 2.4	62 21.1	156 53.1	69 23.5
		65-69 歳	n %	290 100.0	3 1.0	70 24.1	151 52.1	66 22.8
		70-74 歳	n %	297 100.0	9 3.0	73 24.6	140 47.1	75 25.3
		75-79 歳	n %	251 100.0	11 4.4	63 25.1	109 43.4	68 27.1
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	218 100.0	3 1.4	44 20.2	115 52.8	56 25.7
		65-69 歳	n %	252 100.0	8 3.2	53 21.0	129 51.2	62 24.6
		70-74 歳	n %	279 100.0	5 1.8	72 25.8	140 50.2	62 22.2
		75-79 歳	n %	280 100.0	7 2.5	75 26.8	123 43.9	75 26.8

Q27S9 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【⑨ 親の介護】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	18 5.8	57 18.4	151 48.9	83 26.9
		55-59 歳	n %	309 100.0	48 15.5	70 22.7	117 37.9	74 23.9
		60-64 歳	n %	309 100.0	84 27.2	75 24.3	83 26.9	67 21.7
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	45 12.2	53 14.4	140 38.0	130 35.3
		55-59 歳	n %	368 100.0	73 19.8	57 15.5	126 34.2	112 30.4
		60-64 歳	n %	192 100.0	71 37.0	34 17.7	48 25.0	39 20.3
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	84 25.9	48 14.8	103 31.8	89 27.5
		65-69 歳	n %	324 100.0	155 47.8	57 17.6	71 21.9	41 12.7
		70-74 歳	n %	324 100.0	222 68.5	39 12.0	32 9.9	31 9.6
		75-79 歳	n %	266 100.0	218 82.0	23 8.6	20 7.5	5 1.9
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	126 40.8	68 22.0	71 23.0	44 14.2
		65-69 歳	n %	309 100.0	182 58.9	42 13.6	52 16.8	33 10.7
		70-74 歳	n %	309 100.0	230 74.4	37 12.0	28 9.1	14 4.5
		75-79 歳	n %	309 100.0	274 88.7	15 4.9	11 3.6	9 2.9

Q27S10 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【⑩ 生きがい・趣味】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	26 8.4	152 49.2	107 34.6	24 7.8
		55-59歳	n %	309 100.0	21 6.8	160 51.8	98 31.7	30 9.7
		60-64歳	n %	309 100.0	29 9.4	186 60.2	74 23.9	20 6.5
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	37 10.1	169 45.9	121 32.9	41 11.1
		55-59歳	n %	368 100.0	43 11.7	177 48.1	112 30.4	36 9.8
		60-64歳	n %	192 100.0	24 12.5	103 53.6	52 27.1	13 6.8
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	30 9.3	176 54.3	108 33.3	10 3.1
		65-69歳	n %	324 100.0	32 9.9	205 63.3	73 22.5	14 4.3
		70-74歳	n %	324 100.0	35 10.8	218 67.3	63 19.4	8 2.5
		75-79歳	n %	266 100.0	49 18.4	166 62.4	44 16.5	7 2.6
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	45 14.6	180 58.3	69 22.3	15 4.9
		65-69歳	n %	309 100.0	52 16.8	182 58.9	65 21.0	10 3.2
		70-74歳	n %	309 100.0	44 14.2	216 69.9	45 14.6	4 1.3
		75-79歳	n %	309 100.0	55 17.8	209 67.6	40 12.9	5 1.6

Q27S11 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【⑩ 隣人や地域とのつきあい】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	18 5.8	170 55.0	93 30.1	28 9.1
		55-59歳	n %	309 100.0	18 5.8	167 54.0	98 31.7	26 8.4
		60-64歳	n %	309 100.0	27 8.7	178 57.6	83 26.9	21 6.8
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	26 7.1	166 45.1	133 36.1	43 11.7
		55-59歳	n %	368 100.0	29 7.9	176 47.8	121 32.9	42 11.4
		60-64歳	n %	192 100.0	16 8.3	111 57.8	50 26.0	15 7.8
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	21 6.5	174 53.7	115 35.5	14 4.3
		65-69歳	n %	324 100.0	25 7.7	219 67.6	68 21.0	12 3.7
		70-74歳	n %	324 100.0	36 11.1	216 66.7	60 18.5	12 3.7
		75-79歳	n %	266 100.0	37 13.9	170 63.9	50 18.8	9 3.4
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	33 10.7	180 58.3	75 24.3	21 6.8
		65-69歳	n %	309 100.0	41 13.3	189 61.2	72 23.3	7 2.3
		70-74歳	n %	309 100.0	43 13.9	216 69.9	46 14.9	4 1.3
		75-79歳	n %	309 100.0	45 14.6	209 67.6	51 16.5	4 1.3

Q27S12 老後に関する次の事柄について、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。

【⑫ 老後生活を総合的に考えて】

				合計	まったく不安はない	あまり不安はない	やや不安	とても不安
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	5 1.6	89 28.8	163 52.8	52 16.8
		55-59 歳	n %	309 100.0	4 1.3	96 31.1	156 50.5	53 17.2
		60-64 歳	n %	309 100.0	8 2.6	92 29.8	162 52.4	47 15.2
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	5 1.4	69 18.8	178 48.4	116 31.5
		55-59 歳	n %	368 100.0	8 2.2	74 20.1	167 45.4	119 32.3
		60-64 歳	n %	192 100.0	3 1.6	54 28.1	97 50.5	38 19.8
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	3 0.9	90 27.8	178 54.9	53 16.4
		65-69 歳	n %	324 100.0	5 1.5	117 36.1	170 52.5	32 9.9
		70-74 歳	n %	324 100.0	8 2.5	137 42.3	148 45.7	31 9.6
		75-79 歳	n %	266 100.0	10 3.8	119 44.7	108 40.6	29 10.9
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	7 2.3	100 32.4	148 47.9	54 17.5
		65-69 歳	n %	309 100.0	12 3.9	112 36.2	142 46.0	43 13.9
		70-74 歳	n %	309 100.0	11 3.6	125 40.5	151 48.9	22 7.1
		75-79 歳	n %	309 100.0	13 4.2	150 48.5	128 41.4	18 5.8

Q28 老後の経済的な不安を軽減するために、あなたが現在取り組んだり心掛けたりしていることはありますか。あてはまるものをいくつでもお選びください。(複数回答)

			合計	(今の職場で) できるだけ長く働く	(将来の) 働き口を探す	副業・兼業	節約	預貯金	個人年金・終身保険などへの加入	資産運用(株・債券・投資信託・外貨預金など)	家賃収入などのための資産の取得	
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	141 45.6	70 22.7	71 23.0	97 31.4	117 37.9	69 22.3	83 26.9	14 4.5
		55-59 歳	n %	309 100.0	141 45.6	67 21.7	55 17.8	104 33.7	115 37.2	59 19.1	94 30.4	15 4.9
		60-64 歳	n %	309 100.0	153 49.5	57 18.4	47 15.2	106 34.3	99 32.0	42 13.6	78 25.2	16 5.2
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	202 54.9	76 20.7	79 21.5	175 47.6	175 47.6	82 22.3	68 18.5	17 4.6
		55-59 歳	n %	368 100.0	192 52.2	68 18.5	64 17.4	148 40.2	165 44.8	71 19.3	56 15.2	10 2.7
		60-64 歳	n %	192 100.0	105 54.7	29 15.1	27 14.1	86 44.8	82 42.7	26 13.5	33 17.2	4 2.1
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	175 54.0	68 21.0	58 17.9	132 40.7	107 33.0	38 11.7	87 26.9	19 5.9
		65-69 歳	n %	324 100.0	192 59.3	45 13.9	50 15.4	158 48.8	108 33.3	29 9.0	88 27.2	19 5.9
		70-74 歳	n %	324 100.0	169 52.2	19 5.9	48 14.8	137 42.3	102 31.5	21 6.5	96 29.6	24 7.4
		75-79 歳	n %	266 100.0	126 47.4	16 6.0	56 21.1	136 51.1	84 31.6	17 6.4	72 27.1	33 12.4
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	3 1.0	16 5.2	16 5.2	158 51.1	79 25.6	29 9.4	98 31.7	7 2.3
		65-69 歳	n %	309 100.0	0 0.0	13 4.2	17 5.5	155 50.2	69 22.3	30 9.7	86 27.8	6 1.9
		70-74 歳	n %	309 100.0	0 0.0	6 1.9	12 3.9	153 49.5	79 25.6	17 5.5	86 27.8	9 2.9
		75-79 歳	n %	309 100.0	0 0.0	4 1.3	6 1.9	173 56.0	65 21.0	15 4.9	97 31.4	12 3.9

< 続き >

				合 計 (再掲)	資 格 取 得	そ の 他	特 に な い
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	14 4.5	2 0.6	48 15.5
		55-59 歳	n %	309 100.0	11 3.6	1 0.3	62 20.1
		60-64 歳	n %	309 100.0	5 1.6	0 0.0	61 19.7
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	19 5.2	2 0.5	46 12.5
		55-59 歳	n %	368 100.0	11 3.0	3 0.8	61 16.6
		60-64 歳	n %	192 100.0	4 2.1	2 1.0	25 13.0
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	5 1.5	1 0.3	45 13.9
		65-69 歳	n %	324 100.0	4 1.2	6 1.9	38 11.7
		70-74 歳	n %	324 100.0	5 1.5	6 1.9	65 20.1
		75-79 歳	n %	266 100.0	3 1.1	1 0.4	31 11.7
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	5 1.6	3 1.0	94 30.4
		65-69 歳	n %	309 100.0	1 0.3	3 1.0	96 31.1
		70-74 歳	n %	309 100.0	1 0.3	3 1.0	104 33.7
		75-79 歳	n %	309 100.0	2 0.6	4 1.3	91 29.4

Q29 前問で、現在「資産運用（株・債券・投資信託・外貨預金など）」に取り組んでいると回答された方に伺います。将来、万一あなたが認知機能の低下により、ご自身による資産運用が困難となった場合、どう対応したいと思いますか。最も優先させたいものを1つお選びください。

			合計	重 用 を や め て 預 貯 金 に 移 す	事 前 こ 重 用 方 針 を 失 め て 家 族 等 と 共 有	金 融 機 関 と 信 託 契 約	戒 手 後 見 制 度 こ よ る 後 見 人 に 任 せ る	あ く ま で も 自 分 で 重 用 を 続 け る	そ の 他	ど う し て ハ ハ の か わ ら な い	
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	83 100.0	26 31.3	24 28.9	10 12.0	3 3.6	13 15.7	1 1.2	6 7.2
		55-59 歳	n %	94 100.0	35 37.2	25 26.6	9 9.6	5 5.3	13 13.8	0 0.0	7 7.4
		60-64 歳	n %	78 100.0	31 39.7	18 23.1	6 7.7	3 3.8	17 21.8	0 0.0	3 3.8
	女性	50-54 歳	n %	68 100.0	21 30.9	13 19.1	12 17.6	8 11.8	6 8.8	1 1.5	7 10.3
		55-59 歳	n %	56 100.0	18 32.1	12 21.4	6 10.7	5 8.9	8 14.3	0 0.0	7 12.5
		60-64 歳	n %	33 100.0	16 48.5	6 18.2	5 15.2	1 3.0	3 9.1	1 3.0	1 3.0
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	87 100.0	35 40.2	22 25.3	7 8.0	2 2.3	18 20.7	0 0.0	3 3.4
		65-69 歳	n %	88 100.0	34 38.6	27 30.7	9 10.2	1 1.1	14 15.9	0 0.0	3 3.4
		70-74 歳	n %	96 100.0	37 38.5	26 27.1	5 5.2	1 1.0	21 21.9	2 2.1	4 4.2
		75-79 歳	n %	72 100.0	21 29.2	26 36.1	6 8.3	0 0.0	14 19.4	0 0.0	5 6.9
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	98 100.0	46 46.9	19 19.4	6 6.1	7 7.1	12 12.2	1 1.0	7 7.1
		65-69 歳	n %	86 100.0	28 32.6	33 38.4	4 4.7	1 1.2	17 19.8	0 0.0	3 3.5
		70-74 歳	n %	86 100.0	34 39.5	22 25.6	5 5.8	2 2.3	17 19.8	3 3.5	3 3.5
		75-79 歳	n %	97 100.0	48 49.5	28 28.9	4 4.1	1 1.0	11 11.3	1 1.0	4 4.1

Q30 公的年金（老齢厚生年金など）は何歳から受け取りたいとお考えですか。

				合計	60歳 (乗上げ受給) 30%減額)	61歳 (乗上げ受給) 24%減額)	62歳 (乗上げ受給) 18%減額)	63歳 (乗上げ受給) 12%減額)	64歳 (乗上げ受給) 6%減額)	65歳
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	14 4.5	0 0.0	2 0.6	4 1.3	1 0.3	176 57.0
		55-59歳	n %	309 100.0	10 3.2	1 0.3	2 0.6	6 1.9	5 1.6	168 54.4
		60-64歳	n %	309 100.0	2 0.6	0 0.0	13 4.2	17 5.5	2 0.6	152 49.2
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	20 5.4	3 0.8	1 0.3	4 1.1	2 0.5	175 47.6
		55-59歳	n %	368 100.0	23 6.3	2 0.5	7 1.9	10 2.7	1 0.3	185 50.3
		60-64歳	n %	192 100.0	19 9.9	5 2.6	3 1.6	6 3.1	3 1.6	100 52.1
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	18 5.6	9 2.8	26 8.0	18 5.6	1 0.3	181 55.9
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	34 11.0	19 6.1	33 10.7	18 5.8	2 0.6	162 52.4

				合計 (再掲)	66歳 (乗下受給) 8.4%増額)	67歳 (乗下受給) 16.8%増額)	68歳 (乗下受給) 25.2%増額)	69歳 (乗下受給) 33.6%増額)	70歳 (乗下受給) 42%増額)	わからない
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	16 5.2	1 0.3	7 2.3	0 0.0	38 12.3	50 16.2
		55-59歳	n %	309 100.0	16 5.2	14 4.5	12 3.9	0 0.0	36 11.7	39 12.6
		60-64歳	n %	309 100.0	12 3.9	10 3.2	6 1.9	0 0.0	52 16.8	43 13.9
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	30 8.2	5 1.4	14 3.8	1 0.3	44 12.0	69 18.8
		55-59歳	n %	368 100.0	13 3.5	4 1.1	12 3.3	1 0.3	35 9.5	75 20.4
		60-64歳	n %	192 100.0	10 5.2	2 1.0	8 4.2	1 0.5	17 8.9	18 9.4
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	8 2.5	9 2.8	10 3.1	0 0.0	19 5.9	25 7.7
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	5 1.6	2 0.6	0 0.0	1 0.3	10 3.2	23 7.4

Q31 あなたの60代後半を想定してください。公的年金以外の定期的な収入として予想されるものを次の中からいくつでもお選びください。(複数回答)

				合計	勤労収入	企業年金	個人年金	その他の年金(確定拠出年金、 財形年金など)	金融資産からの収入(株式の配当、 投資信託の分配金など)	不動産収入(家賃、地代など)	その他	特になし
定年前正社員	男性	50-54歳	n	309	147	113	123	49	53	16	1	53
			%	100.0	47.6	36.6	39.8	15.9	17.2	5.2	0.3	17.2
		55-59歳	n	309	137	113	121	70	68	22	1	48
		%	100.0	44.3	36.6	39.2	22.7	22.0	7.1	0.3	15.5	
	60-64歳	n	309	159	78	94	28	53	24	1	62	
		%	100.0	51.5	25.2	30.4	9.1	17.2	7.8	0.3	20.1	
女性	50-54歳	n	368	141	87	147	54	30	13	2	89	
		%	100.0	38.3	23.6	39.9	14.7	8.2	3.5	0.5	24.2	
	55-59歳	n	368	132	82	149	43	41	22	1	90	
	%	100.0	35.9	22.3	40.5	11.7	11.1	6.0	0.3	24.5		
60-64歳	n	192	75	48	64	13	26	8	1	44		
	%	100.0	39.1	25.0	33.3	6.8	13.5	4.2	0.5	22.9		
定年後有職者	男性	60-64歳	n	324	155	111	117	32	66	31	2	56
			%	100.0	47.8	34.3	36.1	9.9	20.4	9.6	0.6	17.3
定年後無職者	男性	60-64歳	n	309	13	114	110	33	89	14	5	102
			%	100.0	4.2	36.9	35.6	10.7	28.8	4.5	1.6	33.0

Q32 あなたは何歳まで生きることを想定していますか。希望ではなく、人生設計として考えているご自身の寿命（ここでは「想定寿命」と呼びます）をお答えください。

				合計	回答あり	考えられない
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	194 62.8	115 37.2
		55-59 歳	n %	309 100.0	206 66.7	103 33.3
		60-64 歳	n %	309 100.0	185 59.9	124 40.1
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	230 62.5	138 37.5
		55-59 歳	n %	368 100.0	212 57.6	156 42.4
		60-64 歳	n %	192 100.0	128 66.7	64 33.3
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	214 66.0	110 34.0
		65-69 歳	n %	324 100.0	237 73.1	87 26.9
		70-74 歳	n %	324 100.0	240 74.1	84 25.9
		75-79 歳	n %	266 100.0	211 79.3	55 20.7
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	223 72.2	86 27.8
		65-69 歳	n %	309 100.0	223 72.2	86 27.8
		70-74 歳	n %	309 100.0	225 72.8	84 27.2
		75-79 歳	n %	309 100.0	227 73.5	82 26.5

Q32_1 あなたは何歳まで生きることを想定していますか。希望ではなく、人生設計として考えているご自身の寿命（ここでは「想定寿命」と呼びます）をお答えください。

(歳)

			n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値
正社員 定年前	男性	50-54 歳	194	194	78.9	7.8	59	100	80
		55-59 歳	206	206	80.8	7.2	63	102	80
		60-64 歳	185	185	80.8	7.8	60	130	80
	女性	50-54 歳	230	230	79.9	9.0	60	120	80
		55-59 歳	212	212	81.3	8.1	60	100	80
		60-64 歳	128	128	82.7	7.6	61	108	80
有職者 定年後	男性	60-64 歳	214	214	81.7	7.7	65	115	80
		65-69 歳	237	237	83.3	6.7	67	120	85
		70-74 歳	240	240	85.2	6.2	72	125	85
		75-79 歳	211	211	88.7	7.8	75	130	86
無職者 定年後	男性	60-64 歳	223	223	81.4	7.0	60	111	80
		65-69 歳	223	223	82.8	6.4	68	110	80
		70-74 歳	225	225	85.3	6.1	75	117	85
		75-79 歳	227	227	86.4	4.5	76	100	85

(ランク分け)

			合 計	75 歳 未 満	80 歳 未 満	85 歳 未 満	90 歳 未 満	90 歳 以 上
定年前正社員	男性	50-54 歳	n 194 100.0	37 19.1	32 16.5	85 43.8	18 9.3	22 11.3
		55-59 歳	n 206 100.0	31 15.0	21 10.2	78 37.9	48 23.3	28 13.6
		60-64 歳	n 185 100.0	23 12.4	32 17.3	67 36.2	37 20.0	26 14.1
	女性	50-54 歳	n 230 100.0	51 22.2	31 13.5	72 31.3	38 16.5	38 16.5
		55-59 歳	n 212 100.0	39 18.4	25 11.8	58 27.4	45 21.2	45 21.2
		60-64 歳	n 128 100.0	8 6.3	21 16.4	42 32.8	30 23.4	27 21.1
定年後有職者	男性	60-64 歳	n 214 100.0	21 9.8	41 19.2	69 32.2	46 21.5	37 17.3
		65-69 歳	n 237 100.0	10 4.2	33 13.9	74 31.2	65 27.4	55 23.2
		70-74 歳	n 240 100.0	2 0.8	16 6.7	69 28.8	89 37.1	64 26.7
		75-79 歳	n 211 100.0	0 0.0	3 1.4	31 14.7	83 39.3	94 44.5
定年後無職者	男性	60-64 歳	n 223 100.0	20 9.0	37 16.6	81 36.3	54 24.2	31 13.9
		65-69 歳	n 223 100.0	6 2.7	39 17.5	76 34.1	62 27.8	40 17.9
		70-74 歳	n 225 100.0	0 0.0	16 7.1	64 28.4	86 38.2	59 26.2
		75-79 歳	n 227 100.0	0 0.0	5 2.2	47 20.7	92 40.5	83 36.6

Q33 あなたは、仮に「想定寿命」で生涯を終えるとした場合、その時点で金融資産をいくらくらい残したいと思いますか。次のうちから1つお選びください。

				合計	5000万円以上	3000万円以上 5000万円未満	2000万円以上 3000万円未満	1000万円以上 2000万円未満	500万円以上 1000万円未満	300万円以上 500万円未満	100万円以上 300万円未満	100万円未満	(使いたくない 残りたいたい)
定年前正社員	男性	50-54歳	n	309	23	29	26	36	36	29	20	17	93
			%	100.0	7.4	9.4	8.4	11.7	11.7	9.4	6.5	5.5	30.1
		55-59歳	n	309	22	23	27	50	43	23	24	20	77
		%	100.0	7.1	7.4	8.7	16.2	13.9	7.4	7.8	6.5	24.9	
	60-64歳	n	309	22	25	25	37	27	25	27	15	106	
		%	100.0	7.1	8.1	8.1	12.0	8.7	8.1	8.7	4.9	34.3	
女性	50-54歳	n	368	19	20	11	28	22	40	57	27	144	
		%	100.0	5.2	5.4	3.0	7.6	6.0	10.9	15.5	7.3	39.1	
	55-59歳	n	368	15	19	23	23	41	29	47	24	147	
	%	100.0	4.1	5.2	6.3	6.3	11.1	7.9	12.8	6.5	39.9		
60-64歳	n	192	11	9	11	16	19	15	34	13	64		
	%	100.0	5.7	4.7	5.7	8.3	9.9	7.8	17.7	6.8	33.3		
定年後有職者	男性	60-64歳	n	324	21	33	25	54	42	18	34	15	82
			%	100.0	6.5	10.2	7.7	16.7	13.0	5.6	10.5	4.6	25.3
		65-69歳	n	324	18	38	38	40	56	25	25	6	78
			%	100.0	5.6	11.7	11.7	12.3	17.3	7.7	7.7	1.9	24.1
70-74歳	n	324	34	36	35	43	46	31	18	8	73		
	%	100.0	10.5	11.1	10.8	13.3	14.2	9.6	5.6	2.5	22.5		
75-79歳	n	266	35	29	33	39	28	16	30	9	47		
	%	100.0	13.2	10.9	12.4	14.7	10.5	6.0	11.3	3.4	17.7		
定年後無職者	男性	60-64歳	n	309	18	23	32	39	39	15	15	19	109
			%	100.0	5.8	7.4	10.4	12.6	12.6	4.9	4.9	6.1	35.3
		65-69歳	n	309	26	23	20	42	49	29	28	16	76
			%	100.0	8.4	7.4	6.5	13.6	15.9	9.4	9.1	5.2	24.6
70-74歳	n	309	27	33	33	39	42	32	22	13	68		
	%	100.0	8.7	10.7	10.7	12.6	13.6	10.4	7.1	4.2	22.0		
75-79歳	n	309	24	31	35	50	48	23	25	14	59		
	%	100.0	7.8	10.0	11.3	16.2	15.5	7.4	8.1	4.5	19.1		

Q34 生涯を終えるときに金融資産を残しておきたいと思う理由は何ですか。次のうちから2つまでお選びください。(2つまで)

			合計	配偶者に財産を残した から	子どもに財産を残した から	事業を安定的に継承する ため	社会に寄付したいから	自分が想定以上に長生き するかもしれないから	その他	特に理由はない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	216 100.0	102 47.2	95 44.0	1 0.5	5 2.3	32 14.8	8 3.7	43 19.9
		55-59歳	n %	232 100.0	112 48.3	118 50.9	3 1.3	1 0.4	35 15.1	9 3.9	35 15.1
		60-64歳	n %	203 100.0	106 52.2	93 45.8	3 1.5	1 0.5	26 12.8	8 3.9	39 19.2
	女性	50-54歳	n %	224 100.0	18 8.0	102 45.5	3 1.3	2 0.9	65 29.0	17 7.6	42 18.8
		55-59歳	n %	221 100.0	14 6.3	102 46.2	0 0.0	2 0.9	59 26.7	30 13.6	43 19.5
		60-64歳	n %	128 100.0	10 7.8	60 46.9	1 0.8	2 1.6	39 30.5	18 14.1	23 18.0
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	242 100.0	127 52.5	135 55.8	3 1.2	5 2.1	30 12.4	10 4.1	36 14.9
		65-69歳	n %	246 100.0	152 61.8	132 53.7	1 0.4	0 0.0	41 16.7	13 5.3	25 10.2
		70-74歳	n %	251 100.0	159 63.3	136 54.2	0 0.0	2 0.8	42 16.7	8 3.2	27 10.8
		75-79歳	n %	219 100.0	140 63.9	130 59.4	2 0.9	2 0.9	45 20.5	8 3.7	14 6.4
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	200 100.0	93 46.5	91 45.5	0 0.0	2 1.0	34 17.0	17 8.5	28 14.0
		65-69歳	n %	233 100.0	129 55.4	89 38.2	2 0.9	3 1.3	42 18.0	21 9.0	32 13.7
		70-74歳	n %	241 100.0	149 61.8	117 48.5	0 0.0	2 0.8	37 15.4	19 7.9	28 11.6
		75-79歳	n %	250 100.0	163 65.2	115 46.0	0 0.0	1 0.4	41 16.4	11 4.4	31 12.4

Q35 生涯を終えるときに金融資産を残したくないと思う理由は何ですか。次のうちから2つまでお選びください。(2つまで)

			合計	生きてゐる間ここでできるだけ有効に使いたいから	財産を残したハ相手がハなハから	財産を残すことは家族のためにならないから	生前に家族などここでできるだけ贈与しておきたいから	自分が想定以上長生きするとは思えないから	そもそも残せるだけの資産がないから	その他	特に理由はない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	93 100.0	24 25.8	17 18.3	6 6.5	4 4.3	5 5.4	15 16.1	1 1.1	42 45.2
		55-59歳	n %	77 100.0	32 41.6	11 14.3	7 9.1	1 1.3	2 2.6	16 20.8	1 1.3	17 22.1
		60-64歳	n %	106 100.0	46 43.4	10 9.4	6 5.7	7 6.6	1 0.9	18 17.0	0 0.0	38 35.8
	女性	50-54歳	n %	144 100.0	45 31.3	64 44.4	8 5.6	3 2.1	4 2.8	41 28.5	0 0.0	30 20.8
		55-59歳	n %	147 100.0	48 32.7	48 32.7	11 7.5	7 4.8	6 4.1	38 25.9	1 0.7	33 22.4
		60-64歳	n %	64 100.0	29 45.3	11 17.2	4 6.3	5 7.8	6 9.4	16 25.0	0 0.0	12 18.8
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	82 100.0	37 45.1	9 11.0	7 8.5	2 2.4	4 4.9	22 26.8	1 1.2	23 28.0
		65-69歳	n %	78 100.0	33 42.3	5 6.4	3 3.8	6 7.7	2 2.6	25 32.1	0 0.0	20 25.6
		70-74歳	n %	73 100.0	31 42.5	6 8.2	7 9.6	4 5.5	4 5.5	24 32.9	0 0.0	20 27.4
		75-79歳	n %	47 100.0	24 51.1	4 8.5	2 4.3	2 4.3	2 4.3	11 23.4	0 0.0	14 29.8
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	109 100.0	42 38.5	31 28.4	5 4.6	2 1.8	10 9.2	19 17.4	0 0.0	32 29.4
		65-69歳	n %	76 100.0	36 47.4	9 11.8	11 14.5	4 5.3	3 3.9	24 31.6	1 1.3	17 22.4
		70-74歳	n %	68 100.0	29 42.6	8 11.8	3 4.4	4 5.9	4 5.9	23 33.8	0 0.0	14 20.6
		75-79歳	n %	59 100.0	22 37.3	2 3.4	0 0.0	6 10.2	1 1.7	22 37.3	2 3.4	18 30.5

Q36S1 仮に将来、老後資金のストックが底をつきそうな状況になったとした場合、どのように対応すると思いますか。次の中から3つまでお選びください。また、そのうち最も優先すると思うものを1つお選びください。

【優先すると思うもの】(3つまで)

				合計	自宅などの資産を売却する	家賃の安い住居に引っ越す	食費などの生活費を減らす	医療や介護サービスの利用をできるだけ我慢する	旅行などイベントの支出を減らす	趣味やスポーツの支出を減らす	友人・知人との交際費を減らす	家族や親戚への支度やプレゼントを減らす
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	65 21.0	32 10.4	88 28.5	25 8.1	96 31.1	94 30.4	41 13.3	17 5.5
		55-59歳	n %	309 100.0	68 22.0	31 10.0	119 38.5	34 11.0	113 36.6	90 29.1	51 16.5	21 6.8
		60-64歳	n %	309 100.0	52 16.8	25 8.1	128 41.4	36 11.7	109 35.3	80 25.9	48 15.5	20 6.5
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	40 10.9	49 13.3	174 47.3	34 9.2	142 38.6	86 23.4	57 15.5	25 6.8
		55-59歳	n %	368 100.0	49 13.3	48 13.0	149 40.5	35 9.5	154 41.8	92 25.0	63 17.1	41 11.1
		60-64歳	n %	192 100.0	28 14.6	25 13.0	82 42.7	21 10.9	77 40.1	49 25.5	35 18.2	28 14.6
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	63 19.4	23 7.1	132 40.7	38 11.7	135 41.7	98 30.2	47 14.5	23 7.1
		65-69歳	n %	324 100.0	74 22.8	19 5.9	124 38.3	30 9.3	147 45.4	110 34.0	69 21.3	32 9.9
		70-74歳	n %	324 100.0	79 24.4	24 7.4	114 35.2	35 10.8	157 48.5	123 38.0	82 25.3	38 11.7
		75-79歳	n %	266 100.0	61 22.9	28 10.5	95 35.7	46 17.3	136 51.1	107 40.2	65 24.4	39 14.7
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	73 23.6	18 5.8	122 39.5	35 11.3	134 43.4	100 32.4	41 13.3	20 6.5
		65-69歳	n %	309 100.0	64 20.7	26 8.4	131 42.4	43 13.9	147 47.6	117 37.9	54 17.5	36 11.7
		70-74歳	n %	309 100.0	78 25.2	21 6.8	133 43.0	36 11.7	149 48.2	132 42.7	66 21.4	53 17.2
		75-79歳	n %	309 100.0	68 22.0	19 6.1	127 41.1	42 13.6	160 51.8	123 39.8	82 26.5	56 18.1

【優先すると思うもの】(3つまで)

<続き>

			合計 (再掲)	動き口を 得る 得る	株式・投資 などの運用で 収入・資産を 増やす	子どもなど に経済的な 支援を頼む	金融機関など から借り入れ をする	その他	どうしていい かわからない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	93 30.1	33 10.7	16 5.2	5 1.6	3 1.0	58 18.8
		55-59歳	n %	309 100.0	89 28.8	30 9.7	13 4.2	7 2.3	2 0.6	45 14.6
		60-64歳	n %	309 100.0	79 25.6	34 11.0	5 1.6	4 1.3	3 1.0	62 20.1
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	130 35.3	23 6.3	14 3.8	3 0.8	2 0.5	53 14.4
		55-59歳	n %	368 100.0	94 25.5	22 6.0	25 6.8	2 0.5	4 1.1	63 17.1
		60-64歳	n %	192 100.0	44 22.9	5 2.6	12 6.3	0 0.0	2 1.0	27 14.1
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	87 26.9	38 11.7	19 5.9	11 3.4	1 0.3	49 15.1
		65-69歳	n %	324 100.0	67 20.7	40 12.3	20 6.2	5 1.5	2 0.6	39 12.0
		70-74歳	n %	324 100.0	35 10.8	40 12.3	25 7.7	5 1.5	4 1.2	35 10.8
		75-79歳	n %	266 100.0	34 12.8	38 14.3	20 7.5	5 1.9	4 1.5	17 6.4
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	23 7.4	30 9.7	12 3.9	4 1.3	6 1.9	66 21.4
		65-69歳	n %	309 100.0	22 7.1	27 8.7	13 4.2	0 0.0	5 1.6	45 14.6
		70-74歳	n %	309 100.0	7 2.3	40 12.9	15 4.9	3 1.0	5 1.6	31 10.0
		75-79歳	n %	309 100.0	5 1.6	31 10.0	26 8.4	5 1.6	3 1.0	28 9.1

Q36S2 仮に将来、老後資金のストックが底をつきそうな状況になったとした場合、どのように対応すると思いますか。次の中から3つまでお選びください。また、そのうち最も優先すると思うものを1つお選びください。

【最も優先すると思うもの】

				合計	自宅などの資産を売却する	家賃の安い住居に引っ越す	食費などの生活費を減らす	医療や介護サービスの利用をできるだけ我慢する	旅行などイベントの支出を減らす	趣味やスポーツの支出を減らす	友人・知人との交際費を減らす	家族や親戚への支度やプレゼントを減らす
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	32 10.4	16 5.2	32 10.4	6 1.9	41 13.3	18 5.8	12 3.9	2 0.6
		55-59歳	n %	309 100.0	37 12.0	9 2.9	31 10.0	6 1.9	50 16.2	22 7.1	13 4.2	7 2.3
		60-64歳	n %	309 100.0	29 9.4	7 2.3	43 13.9	4 1.3	49 15.9	20 6.5	9 2.9	5 1.6
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	11 3.0	19 5.2	76 20.7	7 1.9	66 17.9	17 4.6	11 3.0	3 0.8
		55-59歳	n %	368 100.0	21 5.7	20 5.4	60 16.3	6 1.6	72 19.6	25 6.8	14 3.8	8 2.2
		60-64歳	n %	192 100.0	19 9.9	9 4.7	34 17.7	4 2.1	42 21.9	14 7.3	3 1.6	5 2.6
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	35 10.8	7 2.2	46 14.2	7 2.2	63 19.4	24 7.4	9 2.8	6 1.9
		65-69歳	n %	324 100.0	36 11.1	6 1.9	36 11.1	6 1.9	71 21.9	31 9.6	12 3.7	8 2.5
		70-74歳	n %	324 100.0	34 10.5	10 3.1	42 13.0	6 1.9	85 26.2	34 10.5	11 3.4	9 2.8
		75-79歳	n %	266 100.0	32 12.0	9 3.4	34 12.8	13 4.9	71 26.7	24 9.0	13 4.9	8 3.0
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	43 13.9	9 2.9	45 14.6	3 1.0	62 20.1	31 10.0	8 2.6	2 0.6
		65-69歳	n %	309 100.0	27 8.7	10 3.2	51 16.5	8 2.6	77 24.9	38 12.3	11 3.6	8 2.6
		70-74歳	n %	309 100.0	44 14.2	4 1.3	43 13.9	8 2.6	86 27.8	36 11.7	15 4.9	13 4.2
		75-79歳	n %	309 100.0	31 10.0	9 2.9	50 16.2	3 1.0	90 29.1	33 10.7	20 6.5	12 3.9

【最も優先すると思うもの】

<続き>

			合計 (再掲)	動き口を 得る 得る	株式・投資 などの運用で 収入・資産を 増やす	子どもなど に経済的な 支援を頼む	金融機関など から借り入れ をする	その他	どうしていい かわからない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	64 20.7	15 4.9	9 2.9	2 0.6	2 0.6	58 18.8
		55-59歳	n %	309 100.0	63 20.4	16 5.2	4 1.3	5 1.6	1 0.3	45 14.6
		60-64歳	n %	309 100.0	54 17.5	23 7.4	0 0.0	1 0.3	3 1.0	62 20.1
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	90 24.5	6 1.6	7 1.9	0 0.0	2 0.5	53 14.4
		55-59歳	n %	368 100.0	58 15.8	9 2.4	6 1.6	2 0.5	4 1.1	63 17.1
		60-64歳	n %	192 100.0	25 13.0	2 1.0	7 3.6	0 0.0	1 0.5	27 14.1
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	48 14.8	19 5.9	6 1.9	4 1.2	1 0.3	49 15.1
		65-69歳	n %	324 100.0	42 13.0	24 7.4	9 2.8	2 0.6	2 0.6	39 12.0
		70-74歳	n %	324 100.0	16 4.9	20 6.2	17 5.2	1 0.3	4 1.2	35 10.8
		75-79歳	n %	266 100.0	16 6.0	19 7.1	6 2.3	1 0.4	3 1.1	17 6.4
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	11 3.6	20 6.5	5 1.6	0 0.0	4 1.3	66 21.4
		65-69歳	n %	309 100.0	10 3.2	16 5.2	3 1.0	0 0.0	5 1.6	45 14.6
		70-74歳	n %	309 100.0	2 0.6	17 5.5	4 1.3	2 0.6	4 1.3	31 10.0
		75-79歳	n %	309 100.0	3 1.0	13 4.2	12 3.9	2 0.6	3 1.0	28 9.1

Q37 老後資金が枯渇してしまう年齢を「資産寿命」と呼んでいます。「資産寿命」を延ばすために必要だと思うことは何ですか。次のうちから3つまでお選びください。(3つまで)

			合計	現役で働く期間を延ばす	副業で収入を増やす	共働きをする	生活費の節約を心がける	医療費や介護費が増えないう、健康に気を配る	子どもと同居する	手持ちの金融資産を運用する	金融や資産形成の知識を身につける	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	210 68.0	84 27.2	34 11.0	144 46.6	81 26.2	11 3.6	49 15.9	15 4.9
		55-59歳	n %	309 100.0	210 68.0	65 21.0	30 9.7	144 46.6	88 28.5	10 3.2	43 13.9	22 7.1
		60-64歳	n %	309 100.0	203 65.7	47 15.2	30 9.7	154 49.8	83 26.9	9 2.9	40 12.9	16 5.2
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	259 70.4	93 25.3	42 11.4	192 52.2	130 35.3	5 1.4	28 7.6	23 6.3
		55-59歳	n %	368 100.0	262 71.2	92 25.0	27 7.3	192 52.2	140 38.0	9 2.4	38 10.3	19 5.2
		60-64歳	n %	192 100.0	120 62.5	30 15.6	7 3.6	130 67.7	88 45.8	9 4.7	27 14.1	7 3.6
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	219 67.6	73 22.5	31 9.6	180 55.6	108 33.3	13 4.0	51 15.7	13 4.0
		65-69歳	n %	324 100.0	211 65.1	64 19.8	28 8.6	187 57.7	156 48.1	6 1.9	55 17.0	15 4.6
		70-74歳	n %	324 100.0	169 52.2	48 14.8	15 4.6	202 62.3	178 54.9	16 4.9	69 21.3	17 5.2
		75-79歳	n %	266 100.0	133 50.0	61 22.9	9 3.4	176 66.2	161 60.5	19 7.1	63 23.7	13 4.9
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	65 21.0	35 11.3	11 3.6	212 68.6	139 45.0	16 5.2	88 28.5	30 9.7
		65-69歳	n %	309 100.0	55 17.8	40 12.9	7 2.3	228 73.8	171 55.3	15 4.9	77 24.9	23 7.4
		70-74歳	n %	309 100.0	48 15.5	21 6.8	6 1.9	235 76.1	183 59.2	17 5.5	81 26.2	26 8.4
		75-79歳	n %	309 100.0	44 14.2	23 7.4	7 2.3	231 74.8	225 72.8	21 6.8	93 30.1	27 8.7

<続き>

				合計 (再掲)	ファイナンシャル・プランナーなど 専門家にアドバイスをもらう	その他
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	2 0.6	3 1.0
		55-59 歳	n %	309 100.0	3 1.0	3 1.0
		60-64 歳	n %	309 100.0	2 0.6	3 1.0
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	4 1.1	4 1.1
		55-59 歳	n %	368 100.0	3 0.8	1 0.3
		60-64 歳	n %	192 100.0	3 1.6	0 0.0
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	4 1.2	3 0.9
		65-69 歳	n %	324 100.0	5 1.5	2 0.6
		70-74 歳	n %	324 100.0	5 1.5	7 2.2
		75-79 歳	n %	266 100.0	5 1.9	4 1.5
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	4 1.3	12 3.9
		65-69 歳	n %	309 100.0	3 1.0	8 2.6
		70-74 歳	n %	309 100.0	10 3.2	14 4.5
		75-79 歳	n %	309 100.0	9 2.9	8 2.6

Q38 収入のある仕事をしていると回答された方に伺います。その仕事による昨年の収入(税込)は、年間いくらくらいでしたか。

				合計	回答あり	わからな い／ 答えた くない
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	196 63.4	113 36.6
		55-59 歳	n %	309 100.0	201 65.0	108 35.0
		60-64 歳	n %	309 100.0	196 63.4	113 36.6
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	223 60.6	145 39.4
		55-59 歳	n %	368 100.0	226 61.4	142 38.6
		60-64 歳	n %	192 100.0	125 65.1	67 34.9
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	230 71.0	94 29.0
		65-69 歳	n %	324 100.0	252 77.8	72 22.2
		70-74 歳	n %	324 100.0	263 81.2	61 18.8
		75-79 歳	n %	266 100.0	211 79.3	55 20.7

Q38_1 収入のある仕事をしていると回答された方に伺います。その仕事による昨年の収入(税込)
は、年間いくらくらいでしたか。 (万円)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
正社員 定年前	男性	50-54歳	196	196	768.4	619.4	0	8,000	700
		55-59歳	201	201	760.0	400.9	10	3,000	700
		60-64歳	196	196	748.0	624.9	0	5,000	600
	女性	50-54歳	223	223	399.0	228.3	10	1,800	350
		55-59歳	226	226	440.1	246.0	20	1,800	390
		60-64歳	125	125	409.6	254.7	70	1,680	340
有職者 定年後	男性	60-64歳	230	230	411.4	278.8	10	2,000	355
		65-69歳	252	252	297.0	300.8	0	2,100	200
		70-74歳	263	263	224.4	223.7	0	1,400	150
		75-79歳	211	211	734.5	6,877.0	0	100,000	150

(ランク分け)

		合計	200 万円未 満	200 万円) 400 万円未 満	400 万円) 600 万円未 満	600 万円) 800 万円未 満	800 万円) 1000 万円未 満	1000 万円以上	
定年前 正社員	男性	50-54歳	n 196 %	7 3.6	13 6.6	49 25.0	50 25.5	35 17.9	42 21.4
		55-59歳	n 201 %	8 4.0	17 8.5	43 21.4	44 21.9	41 20.4	48 23.9
		60-64歳	n 196 %	10 5.1	45 23.0	42 21.4	28 14.3	23 11.7	48 24.5
	女性	50-54歳	n 223 %	18 8.1	103 46.2	72 32.3	15 6.7	8 3.6	7 3.1
		55-59歳	n 226 %	12 5.3	101 44.7	67 29.6	22 9.7	16 7.1	8 3.5
		60-64歳	n 125 %	10 8.0	69 55.2	25 20.0	10 8.0	7 5.6	4 3.2
定年後 有職者	男性	60-64歳	n 230 %	39 17.0	83 36.1	64 27.8	24 10.4	11 4.8	9 3.9
		65-69歳	n 252 %	111 44.0	80 31.7	30 11.9	16 6.3	5 2.0	10 4.0
		70-74歳	n 263 %	156 59.3	63 24.0	19 7.2	16 6.1	6 2.3	3 1.1
		75-79歳	n 211 %	125 59.2	48 22.7	12 5.7	6 2.8	8 3.8	12 5.7

Q39S1 収入のある仕事を何歳頃まで続けたいと思いますか。 (歳)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
正社員 定年前	男性	50-54歳	309	309	67.6	6.0	51	100	65
		55-59歳	309	309	67.8	5.0	50	90	68
		60-64歳	309	309	69.5	5.7	60	120	70
	女性	50-54歳	368	368	66.8	5.1	51	90	65
		55-59歳	368	368	67.2	5.4	55	100	65
		60-64歳	192	192	68.2	4.3	50	82	68
有職者 定年後	男性	60-64歳	324	324	69.1	4.6	61	100	70
		65-69歳	324	324	72.8	3.9	60	90	72
		70-74歳	324	324	77.1	3.9	65	100	75
		75-79歳	266	266	81.4	4.3	70	100	80

(ランク分け)

		合計	65歳未満	70歳未満 65歳)	75歳未満 70歳)	80歳未満 75歳)	85歳以上	
定年前正社員	男性	50-54歳	n 309 100.0	54 17.5	120 38.8	88 28.5	26 8.4	21 6.8
		55-59歳	n 309 100.0	37 12.0	125 40.5	112 36.2	25 8.1	10 3.2
		60-64歳	n 309 100.0	22 7.1	98 31.7	132 42.7	47 15.2	10 3.2
	女性	50-54歳	n 368 100.0	70 19.0	147 39.9	113 30.7	29 7.9	9 2.4
		55-59歳	n 368 100.0	71 19.3	150 40.8	104 28.3	27 7.3	16 4.3
		60-64歳	n 192 100.0	16 8.3	87 45.3	64 33.3	19 9.9	6 3.1
定年後有職者	男性	60-64歳	n 324 100.0	13 4.0	133 41.0	132 40.7	25 7.7	21 6.5
		65-69歳	n 324 100.0	1 0.3	28 8.6	145 44.8	122 37.7	28 8.6
		70-74歳	n 324 100.0	0 0.0	1 0.3	34 10.5	176 54.3	113 34.9
		75-79歳	n 266 100.0	0 0.0	0 0.0	4 1.5	44 16.5	218 82.0

Q40 現在収入のある仕事をしていない方に伺います。今後、収入のある仕事をしたいと思いませんか。次の中から1つお選びください。

			合計	仕事をしたいと思 う	仕事をしたいと思 わない	仕事をしたいと思 うが、難しい	
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	47 15.2	171 55.3	91 29.4
		65-69 歳	n %	309 100.0	46 14.9	156 50.5	107 34.6
		70-74 歳	n %	309 100.0	34 11.0	160 51.8	115 37.2
		75-79 歳	n %	309 100.0	21 6.8	160 51.8	128 41.4

Q41 「仕事をしたいと思うが、難しい」と思う理由は何ですか。あてはまるものをいくつでもお選びください。(複数回答)

			合計	希望や条件こ合う職易な いと思うから	高齢者が動ける職易な見 つからないと思うから	本力的に動くのがきつ いから	家事・育児・介護のため 働く時間がないから	健康上の理由	その他	特に理由はない	
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	91 100.0	40 44.0	38 41.8	32 35.2	4 4.4	31 34.1	2 2.2	7 7.7
		65-69 歳	n %	107 100.0	40 37.4	60 56.1	34 31.8	4 3.7	22 20.6	2 1.9	9 8.4
		70-74 歳	n %	115 100.0	51 44.3	73 63.5	42 36.5	4 3.5	35 30.4	2 1.7	4 3.5
		75-79 歳	n %	128 100.0	22 17.2	87 68.0	64 50.0	1 0.8	43 33.6	2 1.6	6 4.7

Q42 現在いらっしゃる親をすべてお答えください。同居・別居を問いません。(複数回答)

				合計	ご自身の父親	ご自身の母親	配偶者の父親	配偶者の母親	いずれもない
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	309 100.0	142 46.0	236 76.4	123 39.8	188 60.8	27 8.7
		55-59歳	n %	309 100.0	106 34.3	210 68.0	104 33.7	179 57.9	35 11.3
		60-64歳	n %	309 100.0	50 16.2	145 46.9	56 18.1	145 46.9	73 23.6
	女性	50-54歳	n %	368 100.0	172 46.7	277 75.3	53 14.4	100 27.2	54 14.7
		55-59歳	n %	368 100.0	116 31.5	237 64.4	32 8.7	84 22.8	85 23.1
		60-64歳	n %	192 100.0	32 16.7	98 51.0	9 4.7	41 21.4	67 34.9
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	47 14.5	156 48.1	80 24.7	162 50.0	72 22.2
		65-69歳	n %	324 100.0	12 3.7	89 27.5	32 9.9	113 34.9	140 43.2
		70-74歳	n %	324 100.0	6 1.9	46 14.2	22 6.8	59 18.2	217 67.0
		75-79歳	n %	266 100.0	1 0.4	8 3.0	5 1.9	21 7.9	235 88.3
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	30 9.7	124 40.1	30 9.7	100 32.4	119 38.5
		65-69歳	n %	309 100.0	18 5.8	78 25.2	20 6.5	97 31.4	155 50.2
		70-74歳	n %	309 100.0	3 1.0	31 10.0	9 2.9	59 19.1	217 70.2
		75-79歳	n %	309 100.0	0 0.0	8 2.6	0 0.0	22 7.1	280 90.6

Q43S1 親に対する経済的支援について、あなた自身が該当するものを、次の中から1つずつお選びください。

【① ご自身の親への経済的な支援】

			合計	現在、 経済的に支援している	現在は経済的に支援してはな が、将来は支援すると思う	今も将来も経済的に支援するこ とはないと思う	わからない
定年前正社員	男性	50-54 歳	n 257 % 100.0	32 12.5	68 26.5	115 44.7	42 16.3
		55-59 歳	n 236 % 100.0	33 14.0	40 16.9	135 57.2	28 11.9
		60-64 歳	n 162 % 100.0	16 9.9	28 17.3	94 58.0	24 14.8
	女性	50-54 歳	n 300 % 100.0	36 12.0	65 21.7	165 55.0	34 11.3
		55-59 歳	n 258 % 100.0	36 14.0	37 14.3	167 64.7	18 7.0
		60-64 歳	n 112 % 100.0	23 20.5	12 10.7	59 52.7	18 16.1
定年後有職者	男性	60-64 歳	n 172 % 100.0	33 19.2	30 17.4	90 52.3	19 11.0
		65-69 歳	n 97 % 100.0	11 11.3	15 15.5	64 66.0	7 7.2
		70-74 歳	n 49 % 100.0	5 10.2	8 16.3	32 65.3	4 8.2
		75-79 歳	n 8 % 100.0	1 12.5	3 37.5	4 50.0	0 0.0
定年後無職者	男性	60-64 歳	n 133 % 100.0	24 18.0	16 12.0	82 61.7	11 8.3
		65-69 歳	n 88 % 100.0	15 17.0	8 9.1	60 68.2	5 5.7
		70-74 歳	n 32 % 100.0	2 6.3	2 6.3	25 78.1	3 9.4
		75-79 歳	n 8 % 100.0	1 12.5	3 37.5	4 50.0	0 0.0

Q43S2 親に対する経済的支援について、あなた自身が該当するものを、次の中から1つずつお選びください。

【② 配偶者の親への経済的な支援】

			合計	現在、 経済的に支援している	現在は経済的に支援してはな が、将来は支援すると思う	今も将来も経済的に支援するこ とはないと思う	わからない
定年前正社員	男性	50-54 歳	n 201 % 100.0	7 3.5	52 25.9	107 53.2	35 17.4
		55-59 歳	n 195 % 100.0	6 3.1	26 13.3	133 68.2	30 15.4
		60-64 歳	n 155 % 100.0	16 10.3	17 11.0	98 63.2	24 15.5
	女性	50-54 歳	n 110 % 100.0	14 12.7	13 11.8	63 57.3	20 18.2
		55-59 歳	n 94 % 100.0	8 8.5	13 13.8	65 69.1	8 8.5
		60-64 歳	n 43 % 100.0	3 7.0	4 9.3	32 74.4	4 9.3
定年後有職者	男性	60-64 歳	n 177 % 100.0	13 7.3	21 11.9	120 67.8	23 13.0
		65-69 歳	n 123 % 100.0	9 7.3	13 10.6	92 74.8	9 7.3
		70-74 歳	n 70 % 100.0	4 5.7	9 12.9	55 78.6	2 2.9
		75-79 歳	n 23 % 100.0	8 34.8	0 0.0	13 56.5	2 8.7
定年後無職者	男性	60-64 歳	n 108 % 100.0	7 6.5	7 6.5	87 80.6	7 6.5
		65-69 歳	n 102 % 100.0	11 10.8	8 7.8	75 73.5	8 7.8
		70-74 歳	n 64 % 100.0	2 3.1	6 9.4	55 85.9	1 1.6
		75-79 歳	n 22 % 100.0	0 0.0	3 13.6	18 81.8	1 4.5

Q44S1 親の介護について、あなた自身が該当するものを、次の中から1つずつお選びください。

【① 自身の親の介護（ご自身の親が介護が必要になった場合）】

			合計	現在、 介護している	現生ま してはな いが、 将来は 介護す ると思 う	今も 将来も 介護す るこ とは ない と思 う	わ か ら な い
定年前正社員	男性	50-54 歳	n 257 % 100.0	17 6.6	124 48.2	50 19.5	66 25.7
		55-59 歳	n 236 % 100.0	20 8.5	114 48.3	54 22.9	48 20.3
		60-64 歳	n 162 % 100.0	28 17.3	60 37.0	44 27.2	30 18.5
	女性	50-54 歳	n 300 % 100.0	16 5.3	162 54.0	59 19.7	63 21.0
		55-59 歳	n 258 % 100.0	36 14.0	138 53.5	41 15.9	43 16.7
		60-64 歳	n 112 % 100.0	22 19.6	47 42.0	24 21.4	19 17.0
定年後有職者	男性	60-64 歳	n 172 % 100.0	35 20.3	65 37.8	44 25.6	28 16.3
		65-69 歳	n 97 % 100.0	20 20.6	35 36.1	33 34.0	9 9.3
		70-74 歳	n 49 % 100.0	9 18.4	13 26.5	20 40.8	7 14.3
		75-79 歳	n 8 % 100.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0
定年後無職者	男性	60-64 歳	n 133 % 100.0	34 25.6	37 27.8	37 27.8	25 18.8
		65-69 歳	n 88 % 100.0	22 25.0	22 25.0	30 34.1	14 15.9
		70-74 歳	n 32 % 100.0	12 37.5	7 21.9	11 34.4	2 6.3
		75-79 歳	n 8 % 100.0	4 50.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5

Q44S2 親の介護について、あなた自身が該当するものを、次の中から1つずつお選びください。

【② 配偶者の親の介護（配偶者の親が介護が必要になった場合）】

				合計	現在、 介護している	現在 または 将来は 介護する と思う	今も 将来も 介護する こと はない と思う	わからない
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	201 100.0	10 5.0	91 45.3	49 24.4	51 25.4
		55-59 歳	n %	195 100.0	8 4.1	81 41.5	53 27.2	53 27.2
		60-64 歳	n %	155 100.0	9 5.8	48 31.0	67 43.2	31 20.0
	女性	50-54 歳	n %	110 100.0	10 9.1	34 30.9	38 34.5	28 25.5
		55-59 歳	n %	94 100.0	7 7.4	35 37.2	35 37.2	17 18.1
		60-64 歳	n %	43 100.0	5 11.6	11 25.6	22 51.2	5 11.6
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	177 100.0	21 11.9	59 33.3	57 32.2	40 22.6
		65-69 歳	n %	123 100.0	21 17.1	31 25.2	57 46.3	14 11.4
		70-74 歳	n %	70 100.0	9 12.9	17 24.3	38 54.3	6 8.6
		75-79 歳	n %	23 100.0	3 13.0	5 21.7	12 52.2	3 13.0
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	108 100.0	9 8.3	35 32.4	48 44.4	16 14.8
		65-69 歳	n %	102 100.0	15 14.7	25 24.5	49 48.0	13 12.7
		70-74 歳	n %	64 100.0	7 10.9	13 20.3	35 54.7	9 14.1
		75-79 歳	n %	22 100.0	1 4.5	3 13.6	16 72.7	2 9.1

Q45S1 次の方に仮に介護が必要になった場合、介護費用（施設入居費用を含む）は、どなたが負担すると思いますか。1つずつお選びください。

【① ご自身の親】

			合計	親の年金や資産で不足する分を、あなたは自身または配偶者がすべて負担	親の年金や資産で不足する分を、あなた自身または配偶者と、他の親族（兄弟姉妹等）で分担	親の年金や資産で不足する分を、也の親族（兄弟姉妹等）がすべて負担	親の年金や資産だけで賄う	その他	わからない	
定年前正社員	男性	50-54歳	n %	257 100.0	36 14.0	58 22.6	27 10.5	59 23.0	1 0.4	76 29.6
		55-59歳	n %	236 100.0	46 19.5	47 19.9	19 8.1	75 31.8	0 0.0	49 20.8
		60-64歳	n %	162 100.0	32 19.8	17 10.5	11 6.8	66 40.7	0 0.0	36 22.2
	女性	50-54歳	n %	300 100.0	36 12.0	52 17.3	33 11.0	116 38.7	1 0.3	62 20.7
		55-59歳	n %	258 100.0	34 13.2	42 16.3	24 9.3	115 44.6	0 0.0	43 16.7
		60-64歳	n %	112 100.0	18 16.1	12 10.7	8 7.1	52 46.4	1 0.9	21 18.8
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	172 100.0	32 18.6	33 19.2	19 11.0	62 36.0	0 0.0	26 15.1
		65-69歳	n %	97 100.0	21 21.6	10 10.3	7 7.2	48 49.5	1 1.0	10 10.3
		70-74歳	n %	49 100.0	8 16.3	7 14.3	4 8.2	29 59.2	0 0.0	1 2.0
		75-79歳	n %	8 100.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	133 100.0	24 18.0	25 18.8	7 5.3	67 50.4	0 0.0	10 7.5
		65-69歳	n %	88 100.0	23 26.1	8 9.1	6 6.8	45 51.1	0 0.0	6 6.8
		70-74歳	n %	32 100.0	4 12.5	1 3.1	3 9.4	23 71.9	0 0.0	1 3.1
		75-79歳	n %	8 100.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	4 50.0	0 0.0	0 0.0

Q45S2 次の方に仮に介護が必要になった場合、介護費用（施設入居費用を含む）は、どなたが負担すると思いますか。1つずつお選びください。

【② 配偶者の親】

			合計	親の年金や資産で不足する分を、あなたは自身または配偶者がすべて負担	親の年金や資産で不足する分を、あなた自身または配偶者と、他の親族（兄弟姉妹等）で分担	親の年金や資産で不足する分を、也の親族（兄弟姉妹等）がすべて負担	親の年金や資産だけで賄う	その他	わからない
定年前正社員	男性	50-54歳	n 201 % 100.0	22 10.9	51 25.4	21 10.4	46 22.9	0 0.0	61 30.3
		55-59歳	n 195 % 100.0	22 11.3	30 15.4	23 11.8	65 33.3	0 0.0	55 28.2
		60-64歳	n 155 % 100.0	13 8.4	24 15.5	23 14.8	56 36.1	0 0.0	39 25.2
	女性	50-54歳	n 110 % 100.0	14 12.7	13 11.8	6 5.5	43 39.1	0 0.0	34 30.9
		55-59歳	n 94 % 100.0	11 11.7	7 7.4	6 6.4	44 46.8	0 0.0	26 27.7
		60-64歳	n 43 % 100.0	5 11.6	4 9.3	1 2.3	26 60.5	0 0.0	7 16.3
定年後有職者	男性	60-64歳	n 177 % 100.0	19 10.7	32 18.1	22 12.4	64 36.2	0 0.0	40 22.6
		65-69歳	n 123 % 100.0	14 11.4	25 20.3	24 19.5	46 37.4	1 0.8	13 10.6
		70-74歳	n 70 % 100.0	8 11.4	12 17.1	7 10.0	35 50.0	0 0.0	8 11.4
		75-79歳	n 23 % 100.0	4 17.4	4 17.4	7 30.4	5 21.7	0 0.0	3 13.0
定年後無職者	男性	60-64歳	n 108 % 100.0	11 10.2	16 14.8	5 4.6	62 57.4	1 0.9	13 12.0
		65-69歳	n 102 % 100.0	5 4.9	18 17.6	10 9.8	49 48.0	0 0.0	20 19.6
		70-74歳	n 64 % 100.0	1 1.6	10 15.6	10 15.6	31 48.4	1 1.6	11 17.2
		75-79歳	n 22 % 100.0	1 4.5	2 9.1	3 13.6	13 59.1	0 0.0	3 13.6

Q46 あなたの世帯の年間の総収入（年金・恩給を含む）はいくらくらいですか。次の中から1つお選びください。

				合計	2000万円以上	1500万円未満	1000万円未満	750万円未満	500万円未満	400万円未満	300万円未満	250万円未満
定年前正社員	男性	50-54歳	n	309	3	19	56	76	60	23	12	5
			%	100.0	1.0	6.1	18.1	24.6	19.4	7.4	3.9	1.6
		55-59歳	n	309	9	14	66	68	46	23	7	4
		%	100.0	2.9	4.5	21.4	22.0	14.9	7.4	2.3	1.3	
	60-64歳	n	309	13	22	56	47	45	20	22	9	
		%	100.0	4.2	7.1	18.1	15.2	14.6	6.5	7.1	2.9	
女性	50-54歳	n	368	6	4	31	60	68	27	35	14	
		%	100.0	1.6	1.1	8.4	16.3	18.5	7.3	9.5	3.8	
	55-59歳	n	368	6	9	40	48	50	39	36	15	
	%	100.0	1.6	2.4	10.9	13.0	13.6	10.6	9.8	4.1		
60-64歳	n	192	4	8	20	21	34	15	22	12		
	%	100.0	2.1	4.2	10.4	10.9	17.7	7.8	11.5	6.3		
定年後有職者	男性	60-64歳	n	324	3	2	30	39	70	48	35	9
			%	100.0	0.9	0.6	9.3	12.0	21.6	14.8	10.8	2.8
		65-69歳	n	324	4	4	20	39	71	47	36	22
			%	100.0	1.2	1.2	6.2	12.0	21.9	14.5	11.1	6.8
70-74歳	n	324	2	5	23	39	74	50	45	18		
	%	100.0	0.6	1.5	7.1	12.0	22.8	15.4	13.9	5.6		
75-79歳	n	266	6	6	22	20	51	44	47	15		
	%	100.0	2.3	2.3	8.3	7.5	19.2	16.5	17.7	5.6		
定年後無職者	男性	60-64歳	n	309	2	0	6	9	26	27	41	23
			%	100.0	0.6	0.0	1.9	2.9	8.4	8.7	13.3	7.4
		65-69歳	n	309	1	1	6	18	31	46	46	35
			%	100.0	0.3	0.3	1.9	5.8	10.0	14.9	14.9	11.3
70-74歳	n	309	0	1	17	15	31	45	76	30		
	%	100.0	0.0	0.3	5.5	4.9	10.0	14.6	24.6	9.7		
75-79歳	n	309	1	0	5	10	34	57	80	33		
	%	100.0	0.3	0.0	1.6	3.2	11.0	18.4	25.9	10.7		

<続き>

			合計 (再掲)	200 万円 未満	150 万円 以上 200 万円 未満	100 万円 以上 150 万円 未満	50 万円 以上 100 万円 未満	50 万円 未満	わからな い／ 答えた くない	
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.0	52 16.8
		55-59 歳	n %	309 100.0	1 0.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3	67 21.7
		60-64 歳	n %	309 100.0	3 1.0	1 0.3	2 0.6	0 0.0	1 0.3	68 22.0
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	12 3.3	8 2.2	1 0.3	1 0.3	2 0.5	99 26.9
		55-59 歳	n %	368 100.0	10 2.7	3 0.8	1 0.3	2 0.5	4 1.1	105 28.5
		60-64 歳	n %	192 100.0	7 3.6	2 1.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	46 24.0
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	4 1.2	7 2.2	2 0.6	0 0.0	1 0.3	74 22.8
		65-69 歳	n %	324 100.0	9 2.8	12 3.7	3 0.9	0 0.0	1 0.3	56 17.3
		70-74 歳	n %	324 100.0	16 4.9	5 1.5	2 0.6	1 0.3	2 0.6	42 13.0
		75-79 歳	n %	266 100.0	8 3.0	3 1.1	2 0.8	0 0.0	0 0.0	42 15.8
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	21 6.8	37 12.0	27 8.7	6 1.9	20 6.5	64 20.7
		65-69 歳	n %	309 100.0	27 8.7	15 4.9	7 2.3	5 1.6	4 1.3	67 21.7
		70-74 歳	n %	309 100.0	28 9.1	12 3.9	4 1.3	0 0.0	1 0.3	49 15.9
		75-79 歳	n %	309 100.0	26 8.4	12 3.9	4 1.3	0 0.0	0 0.0	47 15.2

Q47 あなたの世帯の公的年金（恩給を含む）の年間の受取り額はいくらくらいですか。次の中から1つお選びください。

			合計	500万円以上	400万円未満	300万円未満	250万円未満	200万円未満	150万円未満	100万円未満	50万円未満	
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	4 1.2	5 1.5	21 6.5	25 7.7	28 8.6	20 6.2	29 9.0	19 5.9
		65-69歳	n %	324 100.0	3 0.9	10 3.1	48 14.8	69 21.3	55 17.0	40 12.3	28 8.6	12 3.7
		70-74歳	n %	324 100.0	6 1.9	19 5.9	75 23.1	75 23.1	65 20.1	26 8.0	16 4.9	3 0.9
		75-79歳	n %	266 100.0	10 3.8	24 9.0	58 21.8	57 21.4	47 17.7	17 6.4	10 3.8	7 2.6
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	3 1.0	8 2.6	21 6.8	23 7.4	32 10.4	56 18.1	57 18.4	19 6.1
		65-69歳	n %	309 100.0	5 1.6	11 3.6	49 15.9	61 19.7	71 23.0	36 11.7	15 4.9	5 1.6
		70-74歳	n %	309 100.0	9 2.9	28 9.1	70 22.7	73 23.6	58 18.8	21 6.8	8 2.6	0 0.0
		75-79歳	n %	309 100.0	7 2.3	30 9.7	97 31.4	66 21.4	56 18.1	13 4.2	7 2.3	1 0.3

			合計	50万円未満	わからない／ 答えたくない	受け取りを 始していない	
定年後有職者	男性	60-64歳	n %	324 100.0	21 6.5	48 14.8	104 32.1
		65-69歳	n %	324 100.0	4 1.2	46 14.2	9 2.8
		70-74歳	n %	324 100.0	2 0.6	36 11.1	1 0.3
		75-79歳	n %	266 100.0	2 0.8	32 12.0	2 0.8
定年後無職者	男性	60-64歳	n %	309 100.0	15 4.9	38 12.3	37 12.0
		65-69歳	n %	309 100.0	1 0.3	54 17.5	1 0.3
		70-74歳	n %	309 100.0	1 0.3	40 12.9	1 0.3
		75-79歳	n %	309 100.0	1 0.3	30 9.7	1 0.3

Q48 現在のあなたの金融資産額はいくらくらいですか。

				合 計	回 答 あ り	わ か ら な い ／ 答 え た く な い
定年前正社員	男性	50-54 歳	n %	309 100.0	147 47.6	162 52.4
		55-59 歳	n %	309 100.0	175 56.6	134 43.4
		60-64 歳	n %	309 100.0	142 46.0	167 54.0
	女性	50-54 歳	n %	368 100.0	143 38.9	225 61.1
		55-59 歳	n %	368 100.0	153 41.6	215 58.4
		60-64 歳	n %	192 100.0	77 40.1	115 59.9
定年後有職者	男性	60-64 歳	n %	324 100.0	167 51.5	157 48.5
		65-69 歳	n %	324 100.0	191 59.0	133 41.0
		70-74 歳	n %	324 100.0	202 62.3	122 37.7
		75-79 歳	n %	266 100.0	170 63.9	96 36.1
定年後無職者	男性	60-64 歳	n %	309 100.0	176 57.0	133 43.0
		65-69 歳	n %	309 100.0	175 56.6	134 43.4
		70-74 歳	n %	309 100.0	189 61.2	120 38.8
		75-79 歳	n %	309 100.0	186 60.2	123 39.8

Q48_1 現在のあなたの金融資産額はいくらくらいですか。

(万円)

		n	有効 n	平均 値	標準 偏差	最小 値	最大 値	中央 値	
正社員 定年前	男性	50-54歳	147	147	1,981.6	3,243.9	0	25,000	1,000
		55-59歳	175	175	2,833.9	4,314.3	0	28,000	1,500
		60-64歳	142	142	2,482.5	4,333.5	0	40,000	1,000
	女性	50-54歳	143	143	1,332.1	2,100.8	0	15,000	600
		55-59歳	153	153	1,786.4	3,214.2	0	20,000	1,000
		60-64歳	77	77	2,209.0	2,933.0	0	15,000	1,500
有職者 定年後	男性	60-64歳	167	166	1,994.4	2,564.3	0	23,000	1,500
		65-69歳	191	191	2,428.1	2,485.2	0	15,000	1,600
		70-74歳	202	202	2,699.4	3,374.9	0	30,000	1,500
		75-79歳	170	170	2,852.7	4,460.2	0	35,000	1,000
無職者 定年後	男性	60-64歳	176	176	2,784.3	2,712.4	0	12,000	2,000
		65-69歳	175	175	2,907.6	3,628.4	0	30,000	2,000
		70-74歳	189	189	2,746.7	3,036.1	0	20,000	2,000
		75-79歳	186	186	2,498.8	2,924.3	0	23,000	1,500

(ランク分け)

		合計	500 万円 未満	500 万円 未満 500 万円 未満	1000 万円 未満	2000 万円 未満	3000 万円 未満	5000 万円 未満	5000 万円 以上	無回答
定年前正社員	男性	50-54歳	n 147 %	42 28.6	18 12.2	39 26.5	20 13.6	12 8.2	16 10.9	0 0.0
		55-59歳	n 175 %	48 27.4	22 12.6	27 15.4	18 10.3	30 17.1	30 17.1	0 0.0
		60-64歳	n 142 %	41 28.9	19 13.4	19 13.4	19 13.4	23 16.2	21 14.8	0 0.0
	女性	50-54歳	n 143 %	54 37.8	31 21.7	30 21.0	9 6.3	8 5.6	11 7.7	0 0.0
		55-59歳	n 153 %	50 32.7	25 16.3	36 23.5	15 9.8	15 9.8	12 7.8	0 0.0
		60-64歳	n 77 %	21 27.3	10 13.0	19 24.7	5 6.5	10 13.0	12 15.6	0 0.0
定年後有職者	男性	60-64歳	n 167 %	44 26.3	21 12.6	32 19.2	25 15.0	24 14.4	20 12.0	1 0.6
		65-69歳	n 191 %	34 17.8	31 16.2	32 16.8	28 14.7	32 16.8	34 17.8	0 0.0
		70-74歳	n 202 %	38 18.8	30 14.9	40 19.8	23 11.4	32 15.8	39 19.3	0 0.0
		75-79歳	n 170 %	43 25.3	22 12.9	28 16.5	17 10.0	23 13.5	37 21.8	0 0.0
定年後無職者	男性	60-64歳	n 176 %	39 22.2	16 9.1	23 13.1	19 10.8	36 20.5	43 24.4	0 0.0
		65-69歳	n 175 %	30 17.1	19 10.9	31 17.7	27 15.4	39 22.3	29 16.6	0 0.0
		70-74歳	n 189 %	32 16.9	23 12.2	33 17.5	33 17.5	32 16.9	36 19.0	0 0.0
		75-79歳	n 186 %	27 14.5	33 17.7	41 22.0	23 12.4	34 18.3	28 15.1	0 0.0

Q49 現在のあなたの金融資産はどのような内訳ですか。合計で100%になるように数字でお答えください。

【現在の金融資産 — 平均値】

(%)

			有効 口	現預金 (円建て)	外貨預金	有価証券(株、債券、 投資信託、NISA等)	確定拠出年金	呆換の積立金 (年金を含む)	その他
正社員 定手前	男性	50-54歳	147	59.5	2.6	19.0	6.5	8.2	4.2
		55-59歳	175	59.5	1.1	19.4	6.1	10.5	3.3
		60-64歳	142	66.8	1.1	17.8	2.2	9.8	2.2
	女性	50-54歳	143	65.2	2.7	12.7	2.9	9.7	6.9
		55-59歳	153	67.5	1.9	11.0	2.4	11.6	5.6
		60-64歳	77	65.8	4.2	11.9	1.7	15.5	1.0
有職者 定手後	男性	60-64歳	167	65.4	0.9	19.0	2.0	8.5	4.1
		65-69歳	191	61.2	1.4	23.3	1.6	8.0	4.4
		70-74歳	202	60.6	2.5	25.8	1.7	7.1	2.3
		75-79歳	170	59.8	1.6	23.6	1.9	9.3	3.7
無職者 定手後	男性	60-64歳	176	60.8	2.2	22.2	2.2	8.9	3.8
		65-69歳	175	60.7	1.8	24.4	2.0	8.4	2.7
		70-74歳	189	62.3	1.8	25.5	2.1	6.1	2.1
		75-79歳	186	59.0	1.6	30.3	0.7	5.9	2.6

2. 調査票

(1) 調査対象抽出のための事前調査

予1. あなたは定年の経験がありますか。(S.A.)

※ 再雇用等で引き続き勤務されている場合も「ある」をお選びください。

1. ある
2. ない

予2. <予1で「1. (定年経験が) ある」と回答した人のみ>

あなたは現在、収入のある仕事をしていますか。(S.A.)

※ 資産運用収入だけの方、有償ボランティアだけの方は、「していない」をお選びください。

1. 収入のある仕事をしている
2. 収入のある仕事をしていない

予3. <予1で「2. (定年経験が) ない」と回答した人のみ>

あなたが現在あてはまるものを、次の中から1つお選びください。(S.A.)

※ 複数該当する場合は、主な就業形態をお選びください。

1. 定年制度のある民間企業・団体の正職員
2. 定年制度のない民間企業・団体の正職員
3. 公務員・教員 等
4. 自営業、自由業
5. 契約・派遣・パート・アルバイト等
6. 専業主婦・主夫
7. その他の職業
8. 無職

(2) 本調査

Q1. あなたがあてはまるものを1つお選びください。(S.A.)

※ 複数あてはまる場合は、直近の状況をお答えください。

1. 配偶者あり
2. 配偶者なし(離別)
3. 配偶者なし(死別)
4. 配偶者なし(結婚経験なし)

Q2. <予1で「2. (定年経験が) ない」、または、予2で「1. 収入のある仕事をしている」と回答した人のみ>

あなたが現在、収入のある仕事をしている場合は、該当するものをすべてお選びください。

(M.A.)

1. 会社・団体等の役員
2. 会社・団体等の正職員
3. 会社・団体等の契約・派遣・臨時・パート・アルバイト職員
4. シルバー人材センターの会員
5. 資格にもとづく業務、講師等
6. 農林漁業
7. アパート経営等
8. その他の自営業 ()
9. その他 ()

Q3. あなたと同じ世帯の方を次の中からすべてお選びください。(M.A.)

※ ご自身から見た続柄についてお答えください。

※ ここでいう「同じ世帯」とは、以下の方とします。

- ・ 同居している家族（ただし、二世帯住宅で別生計の方は除きます）
 - ・ 単身赴任や就学のために別居中の、生計が同一の家族
- | | |
|------------|--------------|
| 1. 配偶者 | 6. ご自身の父母 |
| 2. 未婚の子ども | 7. 配偶者の父母 |
| 3. 既婚の子ども | 8. その他（ ） |
| 4. 子どもの配偶者 | 9. いない（単身世帯） |
| 5. 孫・ひ孫 | |

Q4. <Q3で「2. 未婚の子ども」「3. 既婚の子ども」と回答した人のみ>

前問で、未婚または既婚の子どもが同一世帯にいる、とお答えの方に伺います。

同一世帯のお子さんの内訳の人数をお答えください。

※ ここでいう「同一世帯の子ども」とは、同居、または別居で生計が同一のお子さんです。

※ 1人のお子さんを重複して数えないでください。(アルバイト収入がある学生は「①学生、生徒、未就学児」、大学の二部や定時制高校など就労が主の方は「②就労中」にのみ数えてください)

- ① 学生、生徒、未就学児：（ ）人
- ② 就労中：（ ）人
- ③ 専業主婦・夫、その他：（ ）人

Q5. 現在いらっしゃる兄弟姉妹の人数をお答えください。同居・別居を問いません (S.A.)

- ① ご自身の兄弟姉妹
 - ② 配偶者の兄弟姉妹
- | | |
|--------|---------|
| 1. いない | 4. 3人 |
| 2. 1人 | 5. 4人以上 |
| 3. 2人 | |

Q6. 現在のあなたの世帯の家計を主に担っている方はどなたですか。一番近いものを1つお選びください。(S.A.)

※ 就労収入に限らず、年金や資産収入など、実質的に家計を担っている方をお考えください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. あなた | 4. あなたと配偶者が半々 |
| 2. 配偶者 | 5. 配偶者が主であなたが従 |
| 3. あなたが主で配偶者が従 | 6. その他の家族（ ） |

Q7. 現在のあなたの世帯の暮らし向きについてどうお感じですか。一番近いものを1つお選びください。(S.A.)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 家計にかなりゆとりがある | 3. 家計がやや苦しい |
| 2. 家計にややゆとりがある | 4. 家計がとても苦しい |

Q8. あなたの世帯の毎月の家計の状況は、次のどれにあてはまりますか。一番近いものを1つお選びください。(S.A.)

※ 大きな買い物や旅行などの特別な支出は除き、日常的な家計の状況をお答えください。

※ ローンの返済も支出に含めてお考えください。

1. 常に収入が支出を上回っている
2. 収入が支出を上回ることが多い
3. 収入と支出がほぼ同じ程度
4. 支出が収入を上回ることが多い
5. 常に支出が収入を上回っている

Q9. 次のうち、現在のあなたにあてはまるものをいくつでもお選びください。(M.A.)

1. 資産運用をしている(株・債券・投資信託など)
2. 勤務先の制度を利用して給与天引きで積み立てをしている(財形、拠出型企業年金、企業型確定拠出年金のマッチング拠出、個人型確定拠出年金など)
3. 勤務先の制度以外で、定期的に積み立てをしている(個人年金、つみたてNISA、積立型の預貯金、積立型の投資信託など)
4. 副業(または兼業)の収入がある
5. 資産収入(家賃など)がある
6. その他の運用や収入の確保をしている
7. 何もしていない

Q10. 老後のための資産形成において、次の制度はあなたにとって有効だと思いますか。あなたのお考えに近いものをそれぞれ1つお選びください。(S.A.)

※ 実際に利用しているかどうかに関わらず、お考えをお答えください。

- ① 公的年金
- ② 私的年金(民間の個人年金や企業年金)
- ③ iDeCo(個人型確定拠出年金)
- ④ NISA(少額投資非課税)
- ⑤ つみたてNISA

1. とても有効
2. やや有効
3. あまり有効ではない
4. まったく有効ではない
5. 制度の内容がわからない

Q11. あなたの世帯では、次の項目に1ヵ月平均でいくらくらい支出していますか。

※ 支出額が正確にわからない場合も、おおよその金額をお答えください。

- ① 携帯電話、インターネットの費用 ()万()千円
- ② 友人等との交際費 ()万()千円
- ③ 趣味やレジャーの費用 ()万()千円

Q12. 過去1年間で、家計支出のために資産をいくらか取り崩しましたか。1つお選びください (S.A.)

※ 大きな買い物、旅行、家の購入やリフォーム、ローン返済のための取り崩しも含めてください。

※ 資産運用結果による資産の減少は含めないでください。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 1,000万円以上 | 5. 100万円以上 200万円未満 |
| 2. 500万円以上 1,000万円未満 | 6. 50万円以上 100万円未満 |
| 3. 300万円以上 500万円未満 | 7. 50万円未満 |
| 4. 200万円以上 300万円未満 | 8. 取り崩していない (増えた場合も含む) |

Q13. あなたの世帯の年間の収入の内訳についてお伺いします。昨年1年間の状況と将来の希望について、それぞれ合計が100%になるよう、割合でお答えください。

※ お子さんなどが収入の一部を家計に入れている場合は、家計に入れている金額のみをお考えください。

昨年1年間の状況

- | | |
|------------------|-------|
| ① あなたの就労による収入 | () % |
| ② 配偶者の就労による収入 | () % |
| ③ 他の同居親族の就労による収入 | () % |
| ④ 公的年金・恩給 | () % |
| ⑤ 企業年金、個人年金、保険金 | () % |
| ⑥ 資産の取り崩し | () % |
| ⑦ 利子や配当 | () % |
| ⑧ 不動産収入 (家賃、地代等) | () % |
| ⑨ 別世帯の子どもなどからの援助 | () % |
| ⑩ その他 () | () % |
| 合計 | 100 % |

Q14. <50歳以上 64歳以下のみ>

60代後半についてお答えください。

60代後半の希望 (回答項目は Q13 と同じ)

Q15. <50歳以上 69歳以下のみ>

70代前半についてお答えください。

70代前半の希望 (回答項目は Q13 と同じ)

Q16. <50歳以上 74歳以下のみ>

70代後半についてお答えください。

70代後半の希望 (回答項目は Q13 と同じ)

Q17. 80代についてお答えください。

80代の希望 (回答項目は Q13 と同じ)

Q18. あなたが以下の各年齢の頃に生活の中心にすることを希望するものは何ですか。

次の中からそれぞれ3つまでお選びください。(M.A.<3つ以内>)

- ① 60代後半
 - ② 70代前半
 - ③ 70代後半
 - ④ 80代
- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 就労(フルタイムまたはそれに近い) | 6. スポーツ・運動(個人的) |
| 2. 就労(短時間、少日数など) | 7. 趣味(個人的) |
| 3. 地域活動・ボランティア活動 | 8. 家庭 |
| 4. 趣味・スポーツのサークル活動 | 9. その他() |
| 5. 学習・教養 | 10. 特にない |

Q19. あなたが勤務している(していた)会社・団体の定年年齢をお答えください。

※ 定年を迎えた後に再就職された方は、定年を迎えた会社の定年年齢をお答えください。

※ 複数の会社で定年を迎えた経験のある方は、直近の会社についてお答えください。

※ あなたの定年後に会社の定年年齢が変更された場合は、あなた自身が定年を迎えた年齢をお答えください。

() 歳

Q20. <定年前正職員のみ>

ご自身が定年時に受け取る退職金の金額をご存知ですか。1つお選びください。(S.A.)

<退職金あり>

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 金額を把握している | 5. 退職金はない |
| 2. だいたいの金額を把握している | |
| 3. 金額はあまり把握していない | |
| 4. 金額はまったく把握していない | |

Q21. <Q20で「1. 金額を把握している」「2. だいたいの金額を把握している」と回答した人のみ>

前問で1.または2.と回答した方にお聞きします。それはいくらくらいですか。(S.A.)

※ 退職金の一部または全部を年金で受け取る場合は、年金原資を一時金で受け取ったと仮定した金額をお答えください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 約()万円 | 2. 答えたくない |
|-----------|-----------|

Q22. <50歳~59歳のみ>

ご自身が受け取る公的年金の金額をご存知ですか。1つお選びください。(S.A.)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 金額を把握している | 3. 金額はあまり把握していない |
| 2. だいたいの金額を把握している | 4. 金額はまったく把握していない |

Q23. 現在のあなたの世帯の家計の状況から考えて、仮にあなたの収入が公的年金だけだったら、暮らし向きはどうだと思えますか。お考えに近いものを1つお選びください。(S.A.)

※ 現役で働いている方は引退後の生活を、既に引退されている方は現在の生活を想定してください。

1. ゆとりをもって暮らせると思う
2. ゆとりはないが、日常生活費程度は賅え
3. 日常生活費を賅うのも難しいと思う
4. わからない

Q24. 老後の生活費として最低限必要な金額(月額)はいくらくらいだと思いますか。

※ 現在配偶者がいる方は配偶者と二人、現在配偶者がいない方はお一人で、健康で生活されている場合を想定してください。

※ 現役で働いている方は引退後の生活を、既に引退されている方は今後の生活を想定してください。

毎月()万円くらい

Q25. 豊かな老後を送るためには、前問の最低限必要な金額に、毎月いくらくらい上乗せが必要だと思いますか。

※ 現在配偶者がいる方は配偶者と二人、現在配偶者がいない方はお一人で、健康で生活されている場合を想定してください。

※ 現役で働いている方は引退後の生活を、既に引退されている方は今後の生活を想定してください。

上乗せ金額は毎月()万円くらい ※総額ではありません。

Q26. 前問の上乗せ金額によって支出したい、あるいは支出を増やしたい項目は次のうちどれですか。上位3つまで選び、その中で一番優先させたいものを1つお選びください。(M.A<3つ以内>+S.A.)

1. 趣味や教養
2. 旅行やレジャー
3. 食費や住居費、衣服などのグレードアップ
4. 子どもや孫、親族とのつきあい
5. 隣り近所や友人とのつきあい
6. 自動車や大型家電など耐久消費財
7. 子どもや孫への援助(結婚資金、住宅取得資金など)
8. その他()
9. 特にない
10. わからない

Q27. 老後に関する次の事がらについて、あなたの現在のお考えに近いものを1つずつお選びください。(S.A.)

※ 現役で働いている方は引退後の生活を、既に引退されている方は今後の生活を想定してお答えください。

- ① 日常生活資金の確保
- ② 住まいの確保
- ③ 自分の健康
- ④ 自分に介護が必要になること
- ⑤ 自分が認知症になること
- ⑥ 配偶者の健康
- ⑦ 配偶者に介護が必要になること
- ⑧ 配偶者が認知症になること
- ⑨ 親の介護
- ⑩ 生きがい・趣味
- ⑪ 隣人や地域とのつきあい
- ⑫ 老後生活を総合的に考えて
 1. まったく不安はない
 2. あまり不安はない
 3. やや不安
 4. とても不安

Q28. 老後の経済的な不安を軽減するために、あなたが現在取り組んだり心掛けたりしていることはありますか。あてはまるものをいくつでもお選びください。(M.A.)

1. (今の職場で) できるだけ長く働く
2. (将来の) 働き口を探す
3. 副業・兼業
4. 節約
5. 預貯金
6. 個人年金・終身保険などへの加入
7. 資産運用(株・債券・投資信託・外貨預金など)
8. 家賃収入などのための資産の取得
9. 資格取得
10. その他()
11. 特にない

Q29. <Q28で「7. 資産運用」と回答した人のみ>

前問で、現在資産運用(株・債券・投資信託・外貨預金など)に取り組んでいると回答された方に伺います。将来、万一あなたが認知機能の低下により、ご自身による資産運用が困難となった場合、どう対応したいと思いますか。最も優先させたいものを1つお選びください。

(S.A.)

1. 運用をやめて預貯金に移す
2. 事前に運用方針を決めて家族等と共有
3. 金融機関と信託契約
4. 成年後見制度による後見人に任せる
5. あくまでも自分で運用を続ける
6. その他()
7. どうしていいのかわからない

Q30. <64歳以下の人のみ>

公的年金（老齢厚生年金など）は何歳から受け取りたいとお考えですか。（S.A.）

※ 既に繰上げ受給中の方は、繰り上げて年金を受け取り始めた年齢をお答えください。

<参考> 老齢厚生年金の受給開始は65歳（生年月日によってはそれより前）ですが、繰上げ（60歳まで）や繰下げ（70歳まで）も可能です。その場合、選択肢に記した減額・増額率が生涯適用されます。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 60歳（繰上げ受給。30%減額） | 7. 66歳（繰下げ受給。8.4%増額） |
| 2. 61歳（繰上げ受給。24%減額） | 8. 67歳（繰下げ受給。16.8%増額） |
| 3. 62歳（繰上げ受給。18%減額） | 9. 68歳（繰下げ受給。25.2%増額） |
| 4. 63歳（繰上げ受給。12%減額） | 10. 69歳（繰下げ受給。33.6%増額） |
| 5. 64歳（繰上げ受給。6%減額） | 11. 70歳（繰下げ受給。42%増額） |
| 6. 65歳 | 12. わからない |

Q31. <64歳以下の人のみ>

【あなたの60代後半を想定してください】公的年金以外の定期的な収入として予想されるものを次の中からいくつでもお選びください。（M.A.）

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1. 勤労収入 | 5. 金融資産からの収入（株式の配当、投資信託の分配金など） |
| 2. 企業年金 | 6. 不動産収入（家賃、地代など） |
| 3. 個人年金 | 7. その他（ ） |
| 4. その他の年金（確定拠出年金、財形年金など） | 8. 特になし |

Q32. あなたは何歳まで生きることを想定していますか。希望ではなく、人生設計として考えているご自身の寿命（ここでは「想定寿命」と呼びます）をお答えください。（S.A.）

- | | |
|---------|-----------|
| 1. （ ）歳 | 2. 考えられない |
|---------|-----------|

Q33. あなたは、仮に「想定寿命」で生涯を終えるとした場合、その時点で金融資産をいくらくらい残したいと思いますか。次のうちから1つお選びください。（S.A.）

※ 前問で想定寿命を「考えられない」と回答された方は、男性は85歳、女性は89歳（65歳時の平均余命<平成29年簡易生命表>による）を前提にお考えください。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 5,000万円以上 | 6. 300万円以上 500万円未満 |
| 2. 3,000万円以上 5,000万円未満 | 7. 100万円以上 300万円未満 |
| 3. 2,000万円以上 3,000万円未満 | 8. 100万円未満 |
| 4. 1,000万円以上 2,000万円未満 | 9. 残したくない（使い切りたい） |
| 5. 500万円以上 1,000万円未満 | |

Q34. <Q33で「9. (金融資産を) 残したくない」と回答した人以外>

生涯を終えるときに金融資産を残しておきたいと思う理由は何ですか。次のうちから2つまでお選びください。(M.A.<2つ以内>)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 配偶者に財産を残したいから | 5. 自分が想定以上に長生きするかもしれないから |
| 2. 子どもに財産を残したいから | 6. その他 () |
| 3. 事業を安定的に継承するため | 7. 特に理由はない |
| 4. 社会に寄付したいから | |

Q35. <Q33で「9. (金融資産を) 残したくない」と回答した人のみ>

生涯を終えるときに金融資産を残したくないと思う理由は何ですか。次のうちから2つまでお選びください。(M.A.<2つ以内>)

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 生きていられる間にできるだけ有効に使いたいから | 5. 自分が想定以上に長生きするとは思えないから |
| 2. 財産を残したい相手がいらないから | 6. そもそも残せるだけの資産がないから |
| 3. 財産を残すことは家族のためにならないから | 7. その他 () |
| 4. 生前に家族などにできるだけ贈与しておきたいから | 8. 特に理由はない |

Q36. 仮に将来、老後資金のストックが底をつきそうな状況になったとした場合、どのように対応すると思いますか。次の中から3つまでお選びください。また、そのうち最も優先すると思うものを1つお選びください。(M.A.<3つ以内>+S.A.)

※ 現役で働いている方は引退後の生活を、既に引退されている方は今後の生活を想定してください。

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 自宅などの資産を売却する | 8. 家族や親族への支援やプレゼントを減らす |
| 2. 家賃の安い住居に引っ越す | 9. 働き口を探して勤労収入を得る |
| 3. 食費などの生活費を減らす | 10. 株式・投信などの運用で収入・資産を増やす |
| 4. 医療や介護サービスの利用をできるだけ我慢する | 11. 子どもなどに経済的な支援を頼む |
| 5. 旅行などイベントの支出を減らす | 12. 金融機関などから借入れをする |
| 6. 趣味やスポーツの支出を減らす | 13. その他 () |
| 7. 友人・知人との交際費を減らす | 14. どうしてもいいかわからない |

Q37. 老後資金が枯渇してしまう年齢を「資産寿命」と呼んでいます。「資産寿命」を延ばすために必要だと思うことは何ですか。次のうちから3つまでお選びください。(M.A.<3つ以内>)

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1. 現役で働く期間を延ばす | 6. 子どもと同居する |
| 2. 副業で収入を増やす | 7. 手持ちの金融資産を運用する |
| 3. 共働きをする | 8. 金融や資産形成の知識を身につける |
| 4. 生活費の節約を心がける | 9. ファイナンシャル・プランナーなど専門家にアドバイスをもらう |
| 5. 医療費や介護費が増えないよう、健康に気を配る | 10. その他 () |

Q38. <Q2に回答した人のみ>

収入のある仕事をしていると回答された方に伺います。その仕事による昨年の収入(税込)は、年間いくらくらいでしたか。(S.A.)

※ 複数の仕事をしている方は、合計金額をお答えください。

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 約 () 万円 | 2. わからない/答えたくない |
|-------------|-----------------|

Q39. <Q2に回答した人(現在、収入のある仕事をしている人)のみ>

収入のある仕事を何歳頃まで続けたいと思いますか。

※ 現在の仕事には限らず、「収入のある仕事」全般でお考えください。

() 歳頃

Q40. <予2で「2. 収入のある仕事をしていない」と回答した人のみ>

現在収入のある仕事をしていない方に伺います。今後、収入のある仕事をしたいと思いますか。次の中から1つお選びください。(S.A.)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 仕事をしたいと思う | 3. 仕事をしたいとは思いますが、難しい |
| 2. 仕事をしたいとは思わない | |

Q41. <Q40で「3. 仕事をしたいとは思いますが、難しい」と回答した人のみ>

「仕事をしたいとは思いますが、難しい」と思う理由は何ですか。あてはまるものをいくつでもお選びください。(M.A.)

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 希望や条件に合う職場はないと思うから | 5. 健康上の理由 |
| 2. 高齢者が働ける職場は見つからないと思うから | 6. その他 () |
| 3. 体力的に働くのがきついから | 7. 特に理由はない |
| 4. 家事・育児・介護のために働く時間がなから | |

Q42. 現在いらっしゃる親をすべてお答えください。同居・別居を問いません。(M.A.)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. ご自身の父親 | 4. 配偶者の母親 |
| 2. ご自身の母親 | 5. いずれもない |
| 3. 配偶者の父親 | |

Q43. 親に対する経済的支援について、あなた自身が該当するものを、次の中から1つずつお選びください。(S.A.)

① <Q42で「1」または「2」と回答した人のみ>

ご自身の親への経済的な支援

② <Q42で「3」または「4」と回答した人のみ>

配偶者の親への経済的な支援

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 現在、経済的に支援している | 3. 今も将来も経済的に支援することはな |
| 2. 現在は経済的に支援していないが、将来 | 4. わからない |
| は支援すると思う | |

Q44. 親の介護について、あなた自身が該当するものを、次の中から1つずつお選びください。(S.A.)

※ ここでいう「介護」は、身体的な介助や身の回りの世話を実際にすることをさします。介護費用を負担するだけの場合は含まずにお考えください。

① <Q42で「1」または「2」と回答した人のみ>

自身の親の介護（ご自身の親が介護が必要になった場合）

② <Q42で「3」または「4」と回答した人のみ>

配偶者の親の介護（配偶者の親が介護が必要になった場合）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 現在、介護している | 3. 今も将来も介護することはないと思う |
| 2. 現在はしていないが、将来は介護すると | 4. わからない |
| 思う | |

Q45. 次の方に仮に介護が必要になった場合、介護費用（施設入居費用を含む）は、どなたが負担すると思いますか。1つずつお選びください。(S.A.)

※ 現在介護中の場合は、現状をお答えください。

① <Q42で「1」または「2」と回答した人のみ>

ご自身の親

② <Q42で「3」または「4」と回答した人のみ>

配偶者の親

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 親の年金や資産で不足する分を、あなた | 3. 親の年金や資産で不足する分を、他の親 |
| 自身または配偶者がすべて負担 | 族（兄弟姉妹等）がすべて負担 |
| 2. 親の年金や資産で不足する分を、あなた | 4. 親の年金や資産だけで賄う |
| 自身または配偶者と、他の親族（兄弟姉 | 5. その他（ ） |
| 妹等）で分担 | 6. わからない |

Q46. あなたの世帯の年間の総収入（年金・恩給を含む）はいくらくらいですか。次の中から1つお選びください。（S.A.）

※ 年金・恩給、同一生計の家族の就労収入、家賃や利息・配当収入などを合計した税込金額をお答えください。

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 2,000万円以上 | 8. 250万円以上 300万円未満 |
| 2. 1,500万円以上 2,000万円未満 | 9. 200万円以上 250万円未満 |
| 3. 1,000万円以上 1,500万円未満 | 10. 150万円以上 200万円未満 |
| 4. 750万円以上 1,000万円未満 | 11. 100万円以上 150万円未満 |
| 5. 500万円以上 750万円未満 | 12. 50万円以上 100万円未満 |
| 6. 400万円以上 500万円未満 | 13. 50万円未満 |
| 7. 300万円以上 400万円未満 | 14. わからない／答えたくない |

Q47. <定年経験者のみ>

あなたの世帯の公的年金（恩給を含む）の年間の受取り額はいくらくらいですか。次の中から1つお選びください。（S.A.）

※ 配偶者のいる方は二人合計の年額、配偶者のいない方はあなた自身の年額をお答えください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 500万円以上 | 7. 100万円以上 150万円未満 |
| 2. 400万円以上 500万円未満 | 8. 50万円以上 100万円未満 |
| 3. 300万円以上 400万円未満 | 9. 50万円未満 |
| 4. 250万円以上 300万円未満 | 10. わからない／答えたくない |
| 5. 200万円以上 250万円未満 | 11. 受け取りを開始していない |
| 6. 150万円以上 200万円未満 | |

Q48. 現在のあなたの金融資産額はいくらくらいですか。（S.A.）

※ ここでいう金融資産には、現預金、有価証券（株式、債券、投資信託、NISA等）、確定拠出年金のほか、保険の積立金（年金を含む）も含めてお答えください。

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. 約（ ）万円 | 2. わからない／答えたくない |
|-----------|-----------------|

Q49. <Q48で「1」（具体的な金額）を回答した人のみ>

現在のあなたの金融資産はどのような内訳ですか。合計で100%になるように数字でお答えください。（N）

- | | |
|-------------------------|------|
| ① 現預金（円建て） | （ ）% |
| ② 外貨預金 | （ ）% |
| ③ 有価証券（株、債券、投資信託、NISA等） | （ ）% |
| ④ 確定拠出年金 | （ ）% |
| ⑤ 保険の積立金（年金を含む） | （ ）% |
| ⑥ その他 | （ ）% |

「50代・60代・70代の老後資金等に関する調査」
報告書

2019年7月

公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団

〒160-0022

東京都新宿区新宿一丁目34番5号 VERDE VISTA 新宿御苑3階

Tel. 03-5919-1631 (代表) Fax. 03-5919-1641

URL <http://www.dia.or.jp>

本文用紙：三菱製紙株式会社

※ 無断転載・複製を禁じます。